

腕を發揮して内に諸店員を指導誘掖し以て業務を改良進歩せしめ外に營業の繁盛を謀りて着々成績を擧げ同業間の稱賛を得たるが大正十年九月大阪家具指物同業組合より表彰せられ銀盃の贈與を受け十一年三月大阪市長の舉行したる大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於ては其多年勤續主家に忠實を盡し己れを處する誠信にして他の範となすに足るものとして表彰せられ表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり妻はカジと云ひ長男市太郎以下源次郎秀造の三男子あり南區新川町三丁目六三六番地に住居し圓滿なる家庭を有し勤續實に四十六年を算し令尙老軀を提げて日々出勤し矍鑠として壯者に讓らず勤勉を積みつゝあり

吳服商平井利兵衛商店支配人 谷澤鶴造

成功は勤勉に在り鶴藏の閱歴や其の入店は十五歳の時なり



しが爾來刻苦勵精忠實勤勉多く年所を経て功績顯著遂に重用せられて支配人となり以て今日に至れり勤勉の結果や著大なりと謂ふべし其の實父は西山市三郎實母はヤエ其の三男にして明治六年一月

一日三重縣飯南郡朝見村字立田村に生る二十年三月伊勢國松



阪町高等小學校を卒業し十月大阪市東區北久寶寺町四丁目平井利兵衛(家號小橋屋)吳服商店に商業見習として入り勞苦を厭はず一意勤勉業務に従ひ熟練功を積みて信用年に加はり主家の繁榮に資する所甚だ多し三十三年三月谷澤喜右衛門の養子となり其の女イトと結婚す養母をクマと曰ふ三十五年の春別家して同市南區鹽町三丁目四十二番地に住居し幸福なる家庭を有して通勤せしが大正二年の春南區鹽町通り三丁目同商本店支配人に登用せられ孜孜として店務を執掌し之れが發展を謀りて功績大に擧がり且つ其の温厚實直なる性行は後進店員の模範となり殊に率先躬行能く誘掖する所ありしを以て諸店員の推服する所と爲り主家の信賴する所最も厚く店主は常に其の良支配人を得たるを喜び以て誇りとせり大正十一年三月大阪

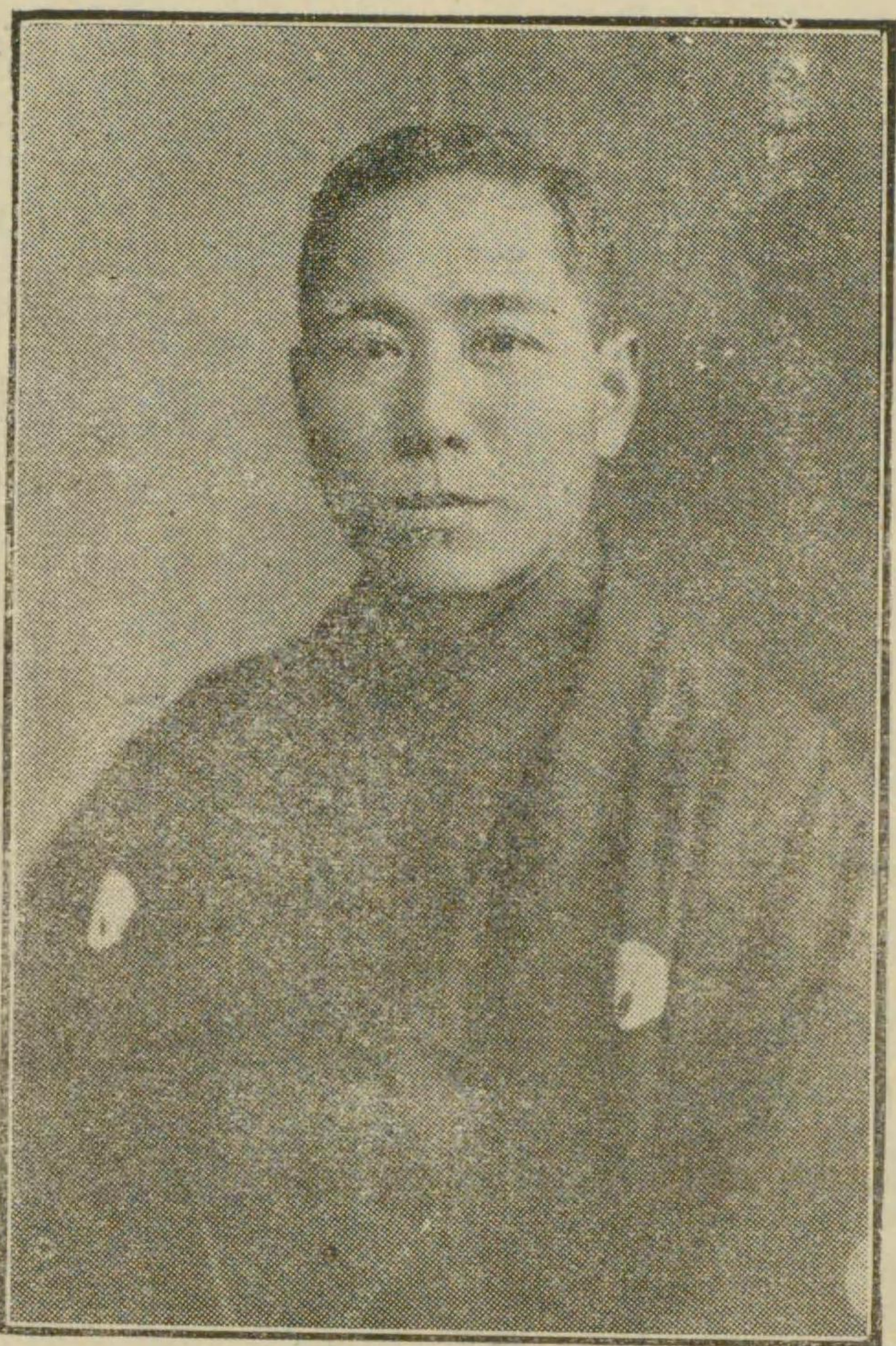
市長の商工業家模範従業員第一回表彰式を舉行するや鶴藏も亦其の選に入り多年勤續主家に忠實を盡し己れを處する誠信にして他の範と爲すに足るを認められ表彰狀並びに記念品置時計の贈與を受けたり

笹筒商内田鹿藏商店員 高橋 龜吉

大阪市東區備後町三丁目笹筒商内田鹿藏商店員として勤續多年品行方正拮据勉勵衆の模範となり大阪家具指物同業組合より其の善行を表彰せられて銀盃を贈くられ又大阪市長の商工業家模範従業員表彰の一人として多年勤續主家に忠實を盡し誠信其身を處し其の本分を完うし洵に他の範となすに足る



ものとして表彰状並びに記念品置時計を贈與せらる獨り龜吉



同區高臺尋常小學校を卒業し次いで船場小學校夜學部に入りて高等科二年の課程を卒へ三十年十一月より前記内田鹿藏商店員となれり爾來忠實にして先代店主より引續き當代店主に

の名譽のみならず其の父母の名を顯はし又主家の信用を加ふるに足るものと謂ふべし其の父は善造と稱し母はシゲと云ひ其の二男にして明治十九年八月十二日を以て西區南堀江上通り二丁目に生る

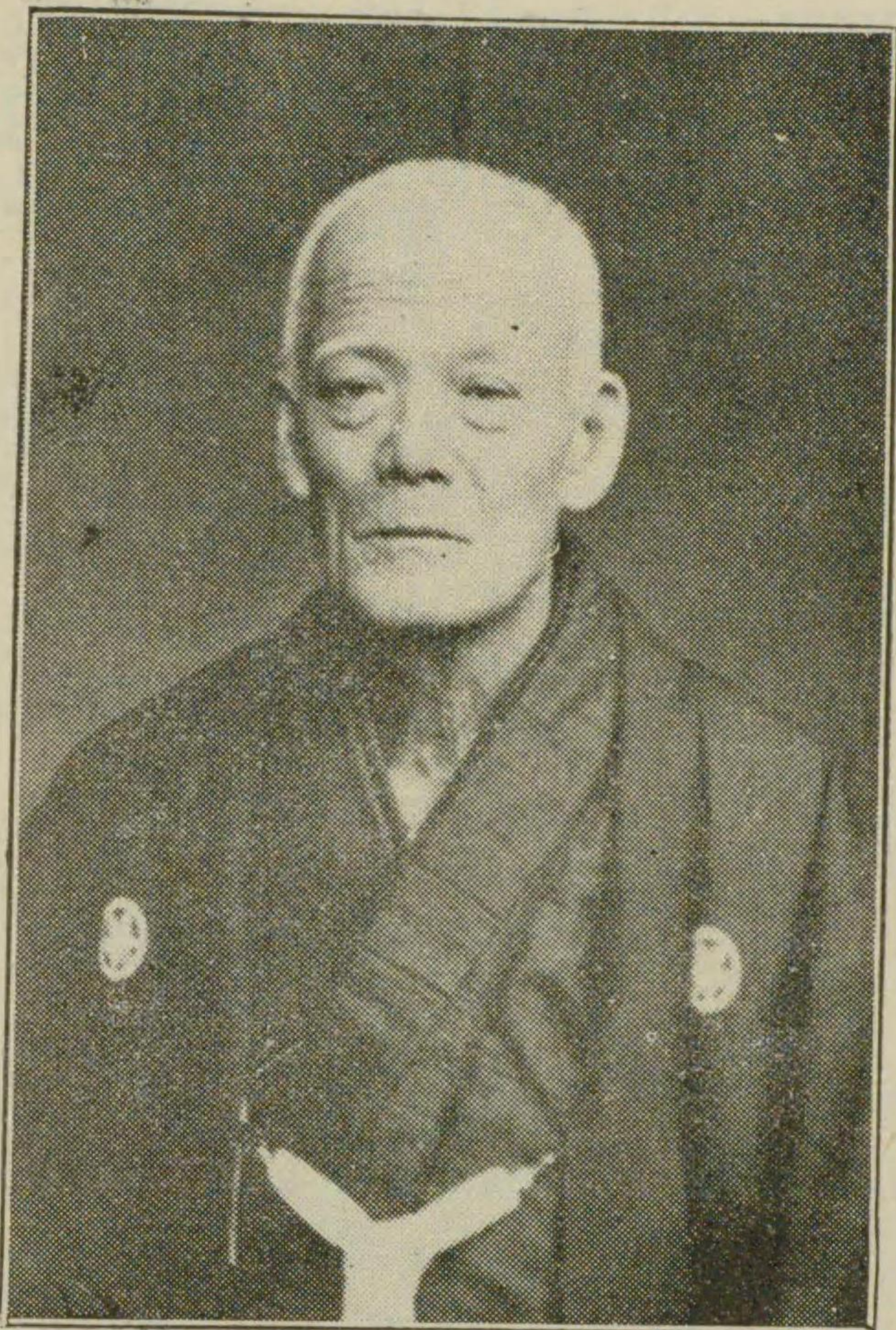
仕へ店務に經驗を積み販路の擴張に努力し主家商業の發展に資する所尠からず殊に筆笥の改良を謀り又意を意匠に注ぎて同業者中の推服する所となれり資性温厚にして勤儉自から持し精神の修養を怠らず常に後進の店員を指導して勤儉貯蓄の美風を奨励せり勤續二十七年主家の信賴する所と爲り毫も倦怠の色なく今尙ほ孜々として勵精事に従へり妻はヤスノと云ひ西區南堀江下通り二丁目三十一番地に住居し圓滿なる家庭を成せり

製藥業高田吉太郎工場職工長 高橋柎太郎

力を業務の發展に致し大に主家の繁榮に資す其の才幹手腕



の稱すべきものあるは論を待たずと其の四十有餘年間不渝の



忠實不斷の精勵之れが基を爲すに由らずんばあらざるなり梶太郎の成功他の範となすに足るは固より言を俟たざる所なり其の父は四平と稱し母はコマと曰ひ其の長男にして嘉永三年八月二十九日を

以て大阪府北河内郡甲可村字岡山に生る明治十四年の夏東區兩替町一丁目製藥業高田吉太郎商店硝酸製造所に入り奮勵事に従ひ熱心製造の研究を重ね優良品を出さんことを期し其の

結果高田製分析用硝酸並びに「セルロイド」火藥原料赤色四十八度硝酸の製造を完成するに與りて多大の力を致し竟に成功を告げたるが其の特に高田製として優良なるは定評の在る所なり隨ふて需要の多きを加へ大に販路の擴張を得るに與りて大に力ありたり殊に二十七八年及び三十七八年の兩戰役に於て火藥原料なる硝酸の需要大に増加し之れが供給の増大なるに従ひ大に製造力を要するに方り熱心盡力躬を以て職工を率い獎勵指導して大に製造の能率を増進せしめ豫期以上の成績を舉げり之れに依り兩戰役共に優良の火藥原料を遺憾なく供給し以て國家に貢獻する所ありたり此結果同商店は益々隆盛の域に進み梶太郎の功績愈々著大なるを認められたり是れより先、三十三年の頃既に職工長に進められ工場を監督せしを以て



其の盡力は凡べて徹底的に成功を告げたるなり同商店の榊太郎に負ふ所頗る多大なるは固より言を俟たず而かも榊太郎は一片の私心なく固より其の功に誇らず誠實恪勤熱心盡瘁孜孜として倦まず且つ後進を指導して世の惡風潮に感染せしめず能く此の基調を以て進み製品の精良と業務の發展とを以て樂しみとし主家の事業をして今日の盛名を有せしむるに至りしは其の功實に著大なりと稱せらる大正十一年三月大阪市長の舉行せし大阪商工業家模範従業員表彰式に於て其の多年勤績主家に盡せるの功績及び己れ持する誠信にして克く其の本分を完うし他の範となすに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せり入店以來四十又餘年の長年月間主家の爲に盡瘁し以て今日に至り老齡嬰樂として壯者を凌ぎ今尙ほ職工長

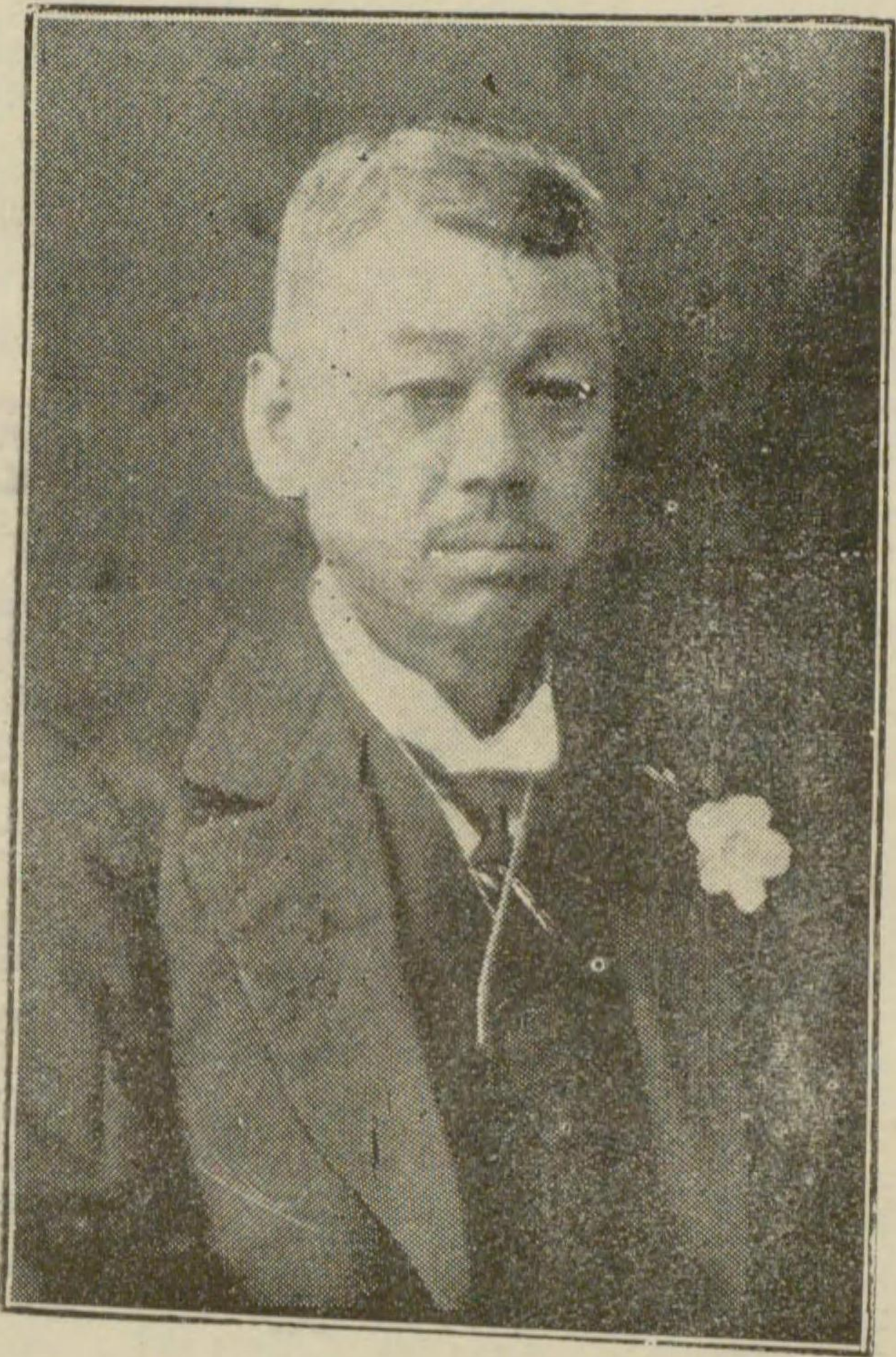
として工務を監督し忠實勤勉を以て一貫せり同商店は益々發展し其の工場は西區西野上ノ町に在て高田吉製造所と稱せり目下西區西野上之町八番地に住居し妻ヒサとの間に長男萬治郎、長女榮以、二女ハマ、三女ツネ、四女千代あり家庭頗る圓滿なり

毛斯繪 友禪商 岡嶋千代造商店總支配 高橋清太郎

眞摯忠誠の精神を具へ其の事に處するや穩健着實にして責任の觀念に富む人格の高き清太郎の如きは實業界稀れに見る所なり明治二年三月十五日名古屋市に生る父は太助と稱し母はアイと曰ひ其の長男なり天資明敏にして幼少の時より學を好み十二年三月愛知縣立師範學校附屬小學校を卒業し成績優



秀なりしが退學後は儒家に通學して漢籍を學び身心の修養を



目毛斯綸友禪商岡島千代造商店に聘用せられたり當時店主千代造は毛斯綸友禪業の改良進歩を謀り熱心研究して種々畫策施設する所あり其の抱負遠大にして其の志望たるや大に染業

怠らず夜は家に在て習字算術を研修せり越へて十七年の春身を實業界に委ぬるの志を決し大阪に出で洋織物商店に入り刻苦勵精數年一日の如くにして同業を習得せしが二十四年五月北區中ノ島四丁

を改良して製品を優良ならしめ外國の輸入品を防遏し我國獨得の製品を以て之れに代へ我國一般貿易上の輸入超過を輕減するの一端に供し我國經濟の利益に資せんと欲するに在り故に大いに貿易輸出入の實況を調査し或は内地需給の状態を視察し苦心經營する所ありたり店主の抱負經營斯くの如くなりしを以て清太郎は心私かに有爲の店主を得たるを感喜し心を竭して業務に従ひ専ら之れが販賣に任じ熱心の結果顧主の信用を得て良好の成績を擧ぐることに尠ならず店主の信賴する所となりて漸次重用せられ百般の店務を總管するに至りしかば責任を感ずること頗る深く熱心經營其の宜しきを得て其の功績頗る著大なるものあり且つ啻に店務のみならず店主の家事に參與し誠意を披瀝して盡す所あり店主代理として公共事業



に關與すること亦多かりしが一たびも其の代表的職務を辱めたることなく能く其の間に處するの道を完うせり殊に店主の大いなる抱負の下に實行せられたる毛斯綸染の改良に就ては店主の研究に研究を重ねたる結果遂に發明する所あり能く其の功を奏して廣く世に用ひられ就中當時流行の端を啓きたる女學生の毛斯綸袴地の如き同店主の研究し得たる意圖に成りて該袴地の元祖と稱せらるゝ等同店の營業益々隆昌なるに伴ふて清太郎の盡力も亦益々加はりたり三十五年四月第八回關西府縣聯合共進會の高松市に開催せらるゝや大阪府友禪染同業組合長として出品委員を囑託せられたる店主に隨行して出張し店主を輔佐して其の出品陳列に従事し之れが整頓を完了し又大阪賣店の開館に關し之れが陳列配置等に盡力して之れ

を援助し引續き會計監督として滞留し終始熱誠を以て事に從ひ其の功勞多大なりしと稱せらる三十六年第五回内國勸業博覽會の大阪市に開かるゝや大阪府及び大阪出品協會等より出品委員を囑託せられ出品の勸誘を始め陳列棚の意匠製作及び陳列配置等に至るまで心力を竭して鞅掌し之れが整備完了に與りて大に功ありたり

明治天皇皇太后兩陛下該博覽會に御臨幸あらせられ館内出品御巡覽の際に於ては友禪染毛斯綸組合陳列場所の監視を命ぜられ萬失態なきを期し謹慎能く其の任務を完うし又廣幡侍從を事業觀察として岡島千代造工場其他毛斯綸紡織會社等へ御差遣の際には御附き申上げ工場主會社長等と共に首尾好く御案内の任を盡せり之れに因り同年十一月閉會後大阪府知事よ



り感謝状を受く其他開會中出品物販賣獎勵の目的を以て設立せられたる振商會より同會に關し盡力したる功績を賞せられ銀時計を贈與せられたり其の後各品評會共進會等に於て友禪染出品の陳列其他の要務に従事せしこと僕指に違まあらず何づれも心力を竭して良好なる成績を示せり三十九年四月大阪府立博物場にて特許、意匠、實用新案、商標登録品の展覽會を開催するに決するや斯種の展覽會は從來開設せられたることなく該會は則ち之れが嚆矢なりしを以て大に出品を獎勵して該會を盛況ならしめ以て益々獎勵する所あらんご欲し大阪商工有權者同盟會を組織せんこの議起るや之れが主任となりて東奔西走し該有權者を訪問して親しく其の必要な所以を力説し其の結果大阪市内に於て百三十餘名の賛同を得て之れが組織

を實現するに至れり斯くて衆議の上其の事務所を岡嶋千代造商店内に設置し引續き盡瘁して該會の目的を達成することに努力せり尋いで同年九月東京市に於て日露戰役凱旋紀念五二共進會の開催せらるゝや上記大阪商工有權者同盟會員の有權品團體出品を爲すに際し選ばれて其の總代となり東上して之れが出品陳列其他裝飾整頓に至る迄單身之れに當り注意周到にして能く之れを完成し殊に其の意匠の優秀なる大に出品團體の満足する所と爲りしが此の功績に因り工業有權保護協會より木盃を贈りて賞意を表せり閉會後大阪商工有權者同盟會は總會の決議に由りて工業所有權保護協會大阪支部と改稱す即ち今の發明協會是れ也越えて四十年四月三重縣津市に於て第九回關西府縣聯合共進會の開催せらるゝや特許館を特置せ



られたるを以て工業所有權保護協會大阪支部出品委員を囑託せられ本館内の陳列及び特許品賣店の陳列配置等に從事し同時に友禪染組合總代となりて其の出品陳列に盡力し併せて其の賣店委員をも兼務し凡べて熱誠を以て努力し能く其の任務を完成せり四十一年五月第二回特許品展覽會發明協會大阪支部長より感謝狀を贈らる四十三年第十回關西府縣聯合共進會の名古屋市に於て開催せらるゝや大阪友禪染組合の出品陳列を擔任して成功を收む此他公私共進會、展覽會、品評會等の出品陳列等に關し店主に代りて能く完成せしこと枚舉に遑まあらず其の功勞の多きや論を俟たず就中四十四年三月名古屋市内地製産物品評會に於て名古屋實業進友會より功勞賞金牌を贈られ大正七年八月大阪化學工業博覽會より又十年十一月優良

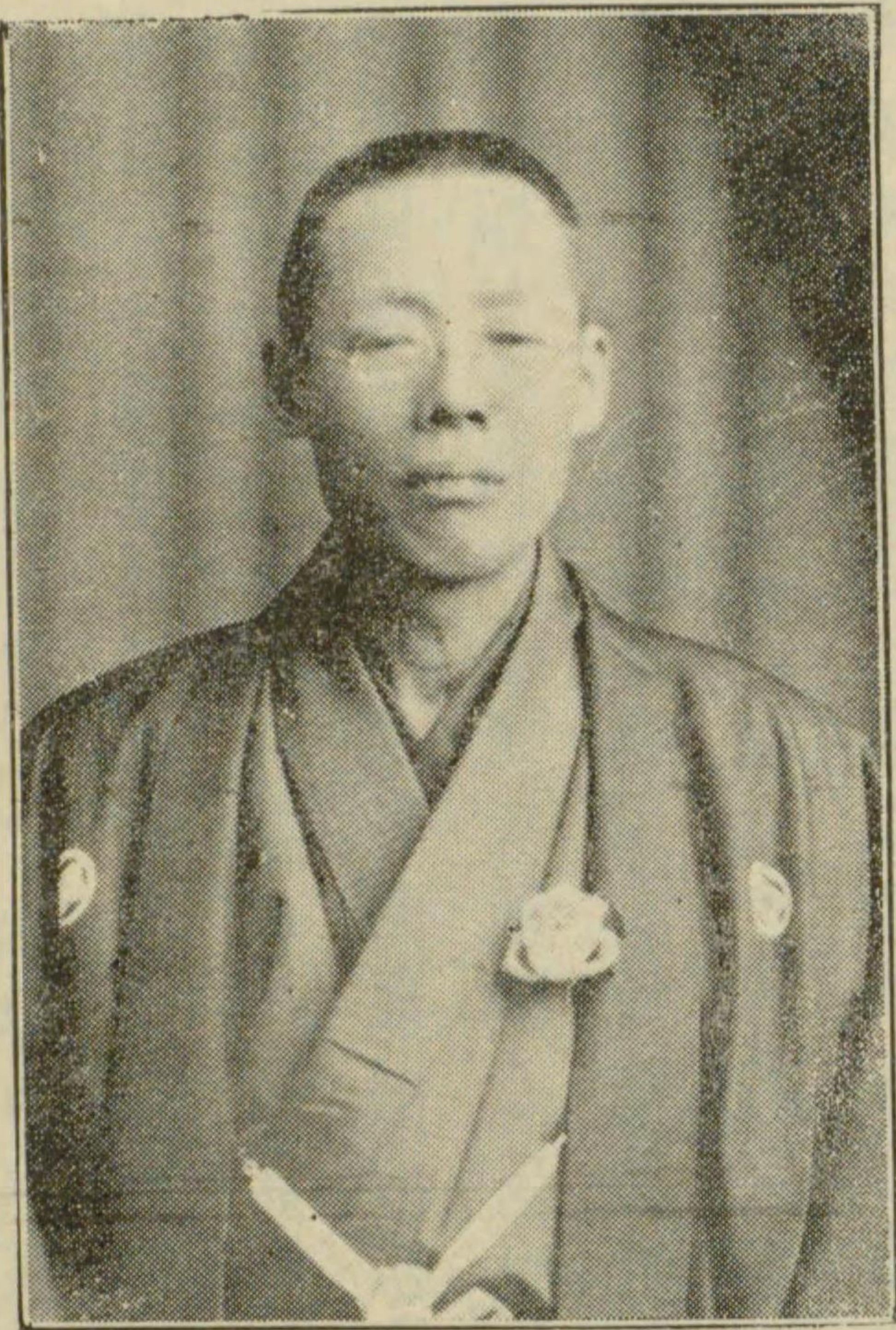
品及び其の商標宣傳博覽會に於て帝國發明協會より各々感謝狀を贈くられたるが如き其の較著なるものなり此他公共の事に盡力し寄付行爲又は勤續の功を賞せらるゝこと枚舉に遑まなきが四十四年一月岡山縣太伯尋常小學校旗を寄付して岡山縣知事より木盃を贈與せられ大正十年十一月帝國發明協會より其の勤續を表彰せられて金メダルを贈られ十二年三月發明協會より銀盃の贈與を受くる等表彰受賞其の幾十回なるを知るべからず是れより先、十一年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於ては、多年勤續の功を積み誠信己れを處し精勵主に盡し以て克く其本分を完うせられたるは洵に他の範となすに足れり」として表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり又同年同月東京に於て平和記念博覽會



の開設に當り大阪府友禪染同業組合出品の爲め委員として東上し意匠陳列等一切の事務を擔任し閉會に至るまで滞在して鞅掌し能く其の責任を果したり

因みに記す清太郎の入店以來三十有餘年忠實盡瘁其功勞多大なるは言を待たざる所なるが店主も亦能く人を知るの明ありて大に重用し信賴する所あり相互信親和衷の結果倣ふべき也大正十年十一月店主病を以て歿するや嗣子其の名跡を繼ぐ即ち現主千代造亦有爲の才幹あり深く清太郎を信任し清太郎も亦益々忠實を竭し今日に及べり本籍は大阪市北區上福島北三丁目なるも大阪府東成郡天王寺村六二七番地に住し岡島商店の長老と稱せらる妻は世を去り長女あり秀子と謂ふ

紙商奥田藤兵衛商店長老(修養會副幹事長 紙友會副會長) 高田 菊松



常に主家に忠實を竭し功績多大なるのみならず滔々たる浮華輕佻の風潮に鑒み精神

修養の緊要なるを主唱し大阪紙商紙友會の事業とし修養會を起し副幹事長として廣く店員の養成に努力す菊松の如きは實業界中亦稀れなりと謂ふべし現時世道人心の荒廢甚しき時に方り斯の精神家あり斯の努力者ある其の直接に間接



に國家社會に裨益する所其の幾何なるを知る可らざるなり其の呱呱の聲を揚げしば大阪市東區兩替町二丁目にして萬延元年十一月廿四日に在り父は惣兵衛と稱し母はツルと曰へり幼にして穎敏長ずるに及んで篤實眞摯思慮深き性格を具へり其の東區安士町二丁目紙商奥田藤兵衛商店に入りしは明治七年の春にして爾來業務に勉勵して一日も怠らず常に寡言にして行狀正しく只管ら自己の職務を盡さんと期し孜孜として餘念なきこと店主及び長上の認識する所となりて大に親信せられたるも寸毫倨惰の狀なく益々謹直に動作し漸次重用せらるゝに至りしが常に實踐躬行後進の店員を獎勵監督し相率いて主家に忠實ならしむることを謀れり大正六年十一月大阪紙商同業組合店員表彰規程に依り他の同業店員の模範となすに足る

ものとして表彰せられ殊に役員待遇を受くるに至れり又和紙交換會の必要を唱道して遂に之れが組織を見るに至り幹事長として店主を代表すること前後二回に及び又常に浮華輕佻の風潮漸次瀰漫して世道人心の荒廢益々甚しきを加ふるを慨し殊に其の惡影響の同業店員に及ばんことを憂へ之れが對抗策は精神の修養を外にして復た他に求むべからずと爲し大阪紙商紙友會の一事業として精神修養會を起さんことを提議し賛成を得て該會を設け以て店員の修養を獎勵し努力の結果其成績頗る擧がり彼の忌はしき反抗同盟等の惡風に感染するにとなく忠實恪勤其の能率を増進するの美風を養成するに至りたる功績は多大なりと稱せらる尙ほ同會の主旨普及を謀るが爲に之れを同業組合の事業に移すに至るや同會副幹事長とし



て引續き盡力し又紙友會の副會長として紙界の爲に力を盡しつゝあり大正十一年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於ては其の多年勤續主家に忠實を竭し且つ己れを持する誠信にして他の範となすに足ることを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり

凡そ叙上の閱歷事實は其の功績の一斑を語るに過ぎずと雖も究竟するに其の當初入店以來四十九年の長年月に亘りて忠實の精神渝ることなく其の間店主の死亡に會し引續き現店主に仕へて益々忠誠を披瀝し能く之れを輔佐して主家の繁榮と安泰を冀圖するの外更に餘念なく今や指を屈すれば勤續五十年に迨び西洋にて云へば半世紀支那の昔で云へば人生五十年の闕みを踏めるなり而かも尙ほ嬰孺として忠誠無二其の名

譽と信用とを保全せり妻はヒデと云ひ長男宗太郎以下秀三郎善四郎莊五郎卯一郎の五男及び小春菊江正子君子の四女を擧げ一家振々子孫の繁榮を想見するに餘りあり目下東區船越町一丁目二七番地に住居し依然として通勤盡瘁せり

化粧品商野々村正太郎商店補佐役(勳八等) 高谷 増三郎

野々村商店に勤務中國民の義務たる兵役に服すること五ヶ年其の間日露戦役に從軍して功ありしが退營後同商店に復歸して益々勵精事に從ひ忠實至誠能く主家に盡し以て今日に至る増三郎の心事洵に美なりと謂ふべく殊に其の初一念を變せざる堅實の精神は以て世の輕佻浮薄なる青年後進の教訓とな



すに足るべし其の實父は千石善藏と稱し母はヤエと曰へり明



治十七年の春愛知縣一宮市に生る後年に至り高谷宗助の養子となる養母をヨネと云ふ三十四年六月大阪市東區南久寶寺町四丁目化粧品商野々村商店に入り香水製造部員となりて熱心業務に勉勵し漸次熟練して香水の配合等に研究を積み又之れが容器其他の點に就て意匠を凝らす等其の成績を擧ぐるこゝ尠からず店主の信用厚く漸次重用せられたるが後ち販賣部に轉じ滿鮮地方係

となりて大に該地方面の販路開拓に努力し又會計部を擔任して信用益々加はり店主の信賴する所と爲り店員の監督店主の補佐役に任じ忠實に營業の發展を謀り幾多の功績を積み大正十一年三月大阪化粧品同業組合より二十年以上の勤績功勞者として表彰せられ十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第二回表彰式に於て其の多年勤績己れを處する誠信にして能く主家に忠實を盡し他の範となすに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり其の品行端正にして勤勉忍耐の氣象に富み常に温厚にして人と争ひしことなく能く店員中の平和を保ち又同業者間の推重する所と爲れり其の兵役在營中の時に在ても品行方正職務勉勵學術技藝熟達之故を以て其の除隊に際し善行證書を付與せられたるが



如き以て其の平生の人ご爲りを知るに足るべし妻はタツと云ひ長男博厚、二男林平、長女善子を挙げ目下大阪府西成郡粉濱村四五六番地に住居し圓滿なる家庭を有し日々通勤して勉勵し能く其の本分を盡し居れり

因みに記す日露戦役に於ては從軍出征し各地に轉戦して功あり勳八等に叙し白色桐葉章を授けられ一時賜金を受領せり

### 硝子商合名會社筒井商店技術者 高木半次郎

十一歳の時より入店して二代の店主に歷仕し四十又五年の長年月間精勤を繼續す其の忠誠忍耐知るべき也斯の精神を以て一貫す半次郎幾多の成功其の由つて來る所此に在りと謂ふ

べし明治元年七月八日大阪市北區堂嶋船大工町に生る父は半



七と稱し母はテルと云へり十一年三月尋常小學校を卒業し同年九月十一歳にして西區江戸堀三丁目硝子商初代筒井新兵衛商店に入り爾來幾多の艱苦を嘗め勞役に服して毫も倦怠の色なく孜々として

誠實に行動し且つ餘暇を以て獨學し刻苦勵精して知識を研き屈せず撓まず年を積むに隨ふて大に得る所あり幾多の考案を凝らし業務の發展に資する所尠からざるに至れり其種々の研



究を爲したる結果として或は實用新案或は意匠登録の製法を案出し主家商業の發展を謀りて其の成績頗る顯著なりしが殊に支那印度貿易の開始に當りては深く研究する所あり其の新案意匠の巧緻なる結果として販路の擴張に資したる功績は著大なるものありしが自から其の功に伐らず堅實なる精神を以て後進を善導し一般店員たる者の精神をして質實穩健ならしむることを謀れり常に繁劇なる業務を擔當しながら後進の指導に努むるの餘裕ありしは同業者間の推重に値せり四十二年五月大阪硝子同業組合より永年勤續忠實熱誠なりしを表彰せられ木盃一組を贈與せられたるが初代店主没して當代店主に仕ふるや益々忠勤を抽んで商業愈々繁榮を加へ筒井合名會社の組織となるに及んでは一層業務の劇忙を加ふるに拘らず更

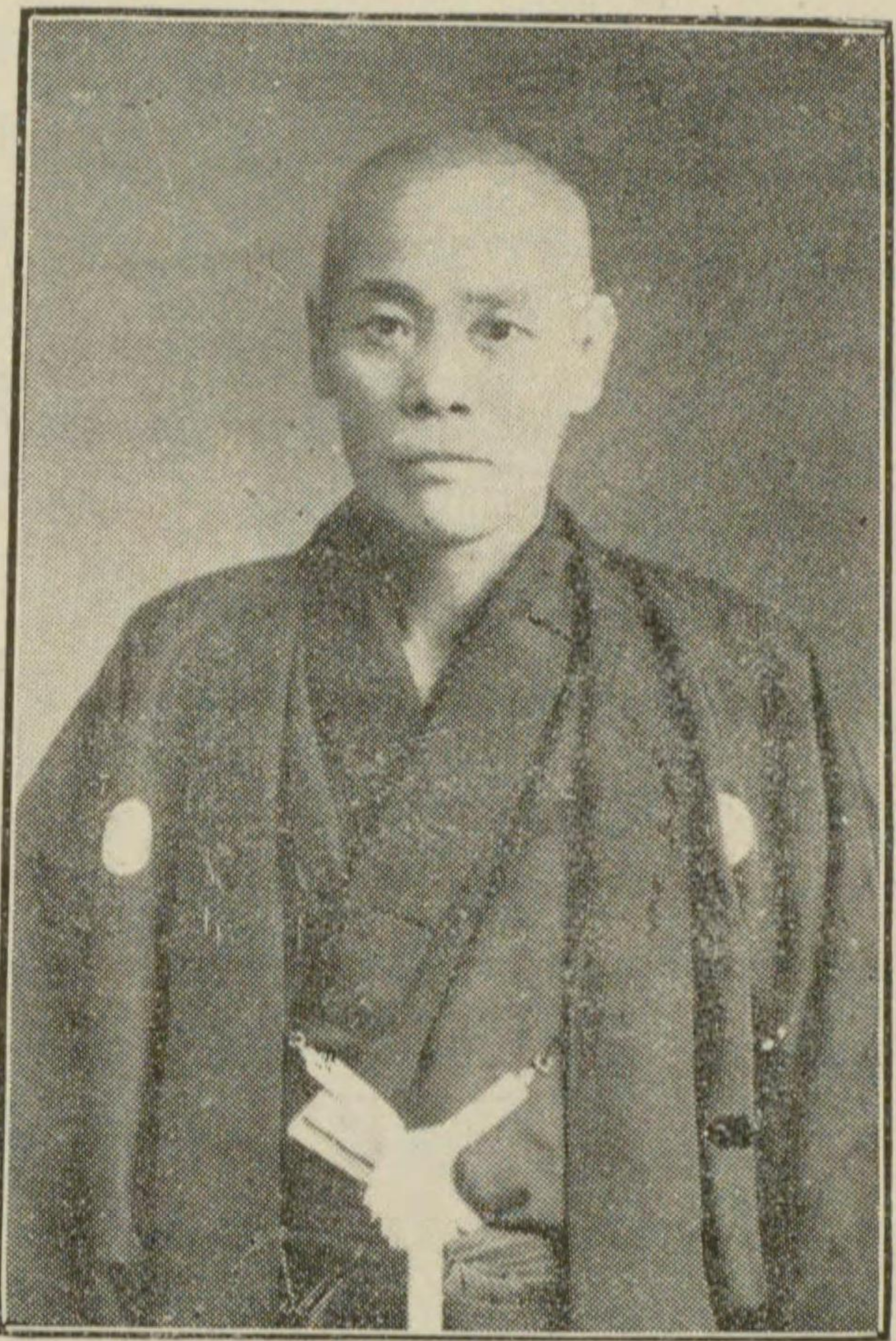
に一層の奮闘努力を爲し一意專念進取發展の經營に餘念なく以て今日に及べり大正十一年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員第一回表彰者の一員に推選せられ其の長年月間忠實を以て一貫し主家に盡したる著大の功績及び己れを處する誠信なりしを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計の贈與を受けたり目下合會社筒井商店の附近江戸堀南通一丁目二十三番地に住居し妻はコノ云ひ長男市太郎、以下米三郎及び太郎の三子あり幸福なる家庭を成して今尙通勤せり

米穀商上田彌兵衛商店長老 多田 藤吉

誠實と敏腕を兼備し不言實行を以て本領と爲す藤吉の功



を樹て名を成す豈偶然ならんや其の幼名は菊松と云ひ慶應元



年六月十二日に生る父は藤吉と稱し母はトミと云ひ大阪府西成郡北野村西ノ町二四一六番屋敷の人なり資性篤實父母に事へて孝順なりき明治九年十二歳の時大阪市北區曾根崎上二丁目米穀商上田彌

兵衛商店に入り商店に於ける呼名は梅七と云ひ克く勞苦に耐へて店務に勉強し店主にも長上にも信用せられ夜學校に通學を許されて五年間刻苦勉學せり斯くて年を累ぬると共に店務

に熟練し漸次重用せられ益々其の天才を發揮し誠實恪勤専ら主家營業の繁盛を謀れり二十歳の時父病を以て死し其の家を繼ぎて藤吉と襲名せり越へて二十七八年に於ける日清戰役後財界の變動に由り一般商工業の不振甚しく主家も亦其の影響を受けて營業困難に瀕せんとするを見るや是れ主家に盡すべきの秋なりとし敏活に運動努力して臨機應變の處置を執り其の危機を免れしむるを得たり爾後益々奮勵して營業の擴張を謀り堅實の方針を以て進行し主家營業の礎盤を牢固ならしめたる功績は顯著なるものありたり其の間入店當時の店主は世を去り次代の店主に仕へて重要な任務に當り誠意を披瀝して之れを輔佐し三十七八年日露戰役に際し店主の嗣子は充員に召集せられ第四師團經理部二等主計として出征中店主死亡し



一時店務の主宰者を缺きしかば代はりて一切の店務を處理し銳意力行して誤まることなく益々營業の發展を加へり其功績の著大なるや一つに其の誠實と手腕に由れりと稱せらる大正六年の春大阪穀物商同業組合より模範篤行者として表彰せられたり同七年米價暴騰に關し騷擾蜂起するや店主を輔佐して日夜大阪府市民の爲に米穀配給の衝に當り斡旋努力至らざる所なく其の功勞の多大なりしは周知の事實なりしが尙ほ當時廉賣所の常務委員に擧げられ常に周到の注意を拂ふて萬遺算なきを期し其の成績をして良好ならしめたり又自から賑恤の爲に自家の蓄財を散ずることを吝まざりき凡そ是等の事績を擧げたるは皆な其の公共心に富めるに由るものにして曾ては日清の戦役に方りて糧食補充の事に盡力し斡旋の功尠からず

との名譽を得たるのみならず常に心を公益上に注ぎ明治神宮奉賛會を始め同仁會其他の公益事業に寄付義捐する所尠からず其の奇特殊勝の行爲は店主及び同業者間の稱揚する所となれり其の主家に對する誠意は啻に營業上の事のみならず現店主の衆議院議員候補者に立つに當りても每次熱心に輔佐する所ありて運動功を奏し其の勝利を得せしむるに與りて多大の功ありしと云ふ之れを要するに其の主家に對するや三代の店主に歴仕して今日に迨び勤續四十八年を算し誠實を以て一貫し來り其の間主家事業の困難に遭遇するも其の志を變ぜざるのみならず進で其の衝に當り敏活に奮闘して其の功を奏し又常に不言實行主義を以て店員を誘掖指導し後進をして過ちなからしめんことを期する等其主家の爲に貢獻する所多大なり



しと稱せらる不幸にして現店主は某銀行破綻の餘禍を受くるや從來多年店主を扶けて悉く成功し同商店の大黒柱と稱せられたる藤吉の痛感は實に深きものあり益々誠實の精神を發揮して店主の嗣子隆一を扶翼し主家を守護して將來の隆興を期し居ると云ふ眞に始め有り克く終り有るものと稱すべし大正十一年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第一回表彰會に於て其の多年勤續主家に仕へて忠己れを處する誠信にして克く其の本分を全うせる功勞を稱し表彰狀並びに記念品置時計を贈りて其の他の範と爲すに足ることを明かにしたるは洵に宜べなりと謂ふべし妻モンとの間に長女一枝あり既に夫修基を迎へて孫女修子を擧げり目下北區北野高堀町五一九番地に住居して幸福なる家庭を有し主家の爲に盡瘁して餘念莫し

て餘念莫し

石材販賣請負業熊取谷熊治郎商店技術員 田邊寅藏

二代の店主に歴仕し忠實の精神と優秀の技倆とを以て衆職工の模範と稱せられ推重する所と爲る獨り寅藏の名譽なるのみならず亦以て世の輕佻浮薄漢を愧死せしむるに足る殊に況や四十有餘年間精勵恪勤を以て一貫し今日に及べるに於ておや慶應二年十二月二十五日大阪府泉南郡佐野町字阪口町に生る父は射場留吉と稱し母はトクと云ふ幼少の時田邊秀助の養子となる養母をフサと曰へり明治十五年の春郷里に於て石材販賣請負業熊取谷佐助の徒弟となりて業務に勉勵し二十年に



至り年期満了となりしも引續き勤務して常に勵精し益々店主



其の技能等儕を抜き優秀と稱せられ殊に其の忠實主家の爲に盡瘁せる心情は掬すべきものあり衆職工の模範として推重せられ店主の信賴する所となれり四十五年店主佐助世を去り嗣

の信用を加へ漸次重用せらるゝに至る二十一年主家の大阪市に移り東區材木町に店舗を構へて同商業を營むや主家に従ふて勤務に従事し能く店主の命に服して勤務に勉勵し且つ製作技術を研究して

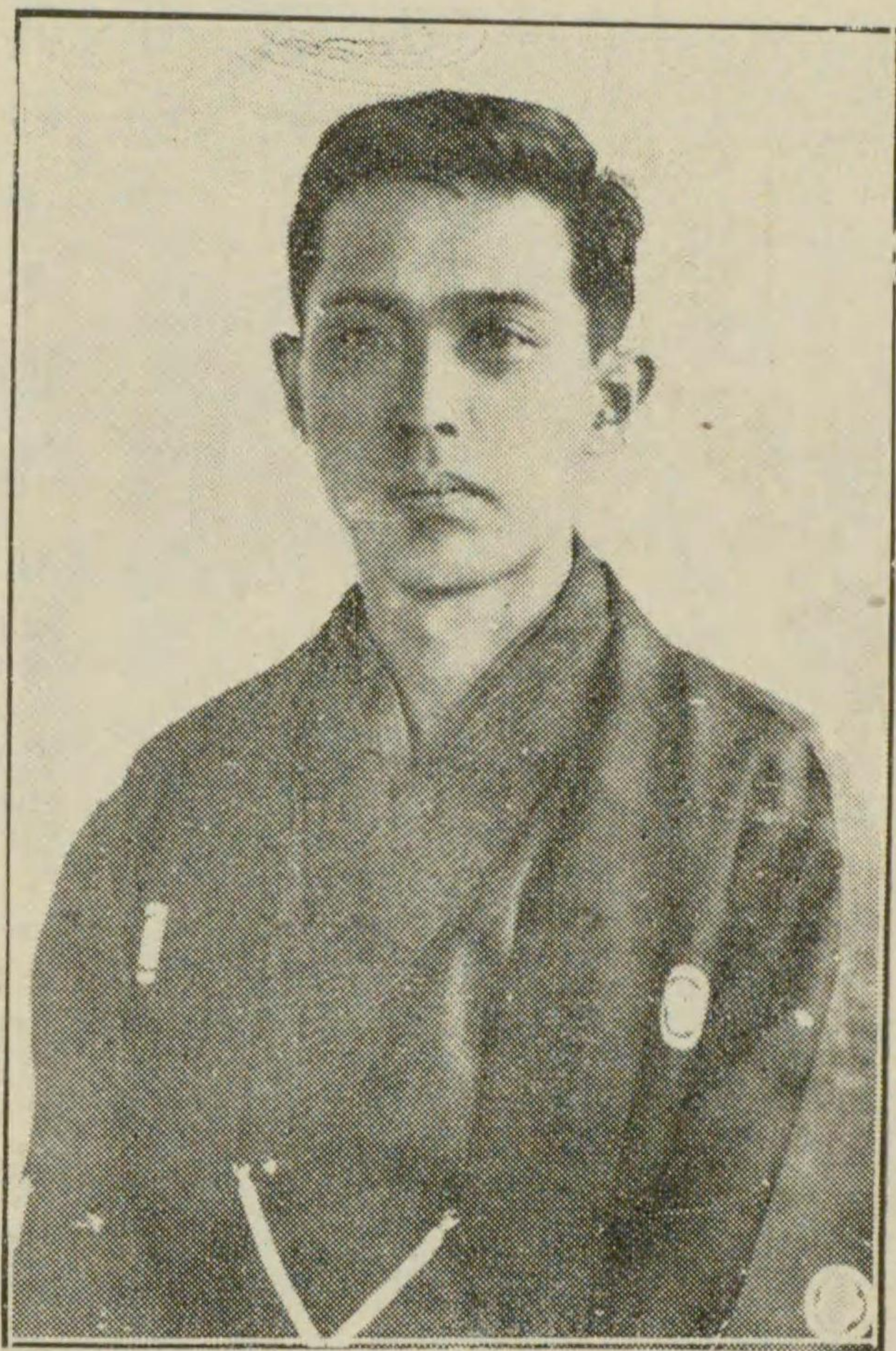
子熊治郎世を襲ぐや引續き勤務して益々忠實に動作し熱心主家營業の繁榮を謀り孜々として餘念無し大正十一年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於て其の多年勤續主家に盡し己れを處する誠信にして克く其の本分を完うし他の範となすに足るものごし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり目下南區難波櫻川町一丁目一〇七八番地に住居し妻シカとの間に長女スエあり幸福なる家庭を成せり

肥料商 株式合資會社 木下商店社員 竹谷 政吉

主家の再興に努力し忠實を以て終始す政吉の信用厚き亦偶



然に非ざるなり明治十六年十一月十五日兵庫縣明石郡桂馬町



富みて毫も勞を厭はず常に率先して勵精せしかば他の店員の模範となり優良の成績を擧げ店主の信用する所となり又能く同業組合の爲に盡力すること尠からず同組合間に其の功勞を

認められたり殊に大正九年の財界變動に際しては店業も大打撃を被り主家の殆ど倒産に瀕するに際し身を以て之れが維持に當り奮闘努力の結果として幸に厄難を排して再び興隆に向はしめたるの功績は頗る著大なりと稱せらる翌十年九月同商店の繁榮に伴ふて新たに株式合資會社の組織せらるゝや引續き同社員として従事し益々心力を盡くして社業の發展を謀り漸次重用せられて今日に及べり同十一年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於て多年勤續主家の爲に盡瘁し又己れを持する誠信にして其の本分を完うせる功績を稱せられ他の範となすに足るものとして表彰せられ表彰狀並びに記念品置時計の贈與を受けたり妻はヤチと云ひ榮一、政男、利藏、英之助、弘の五男及び長女勝子あり大阪市南區



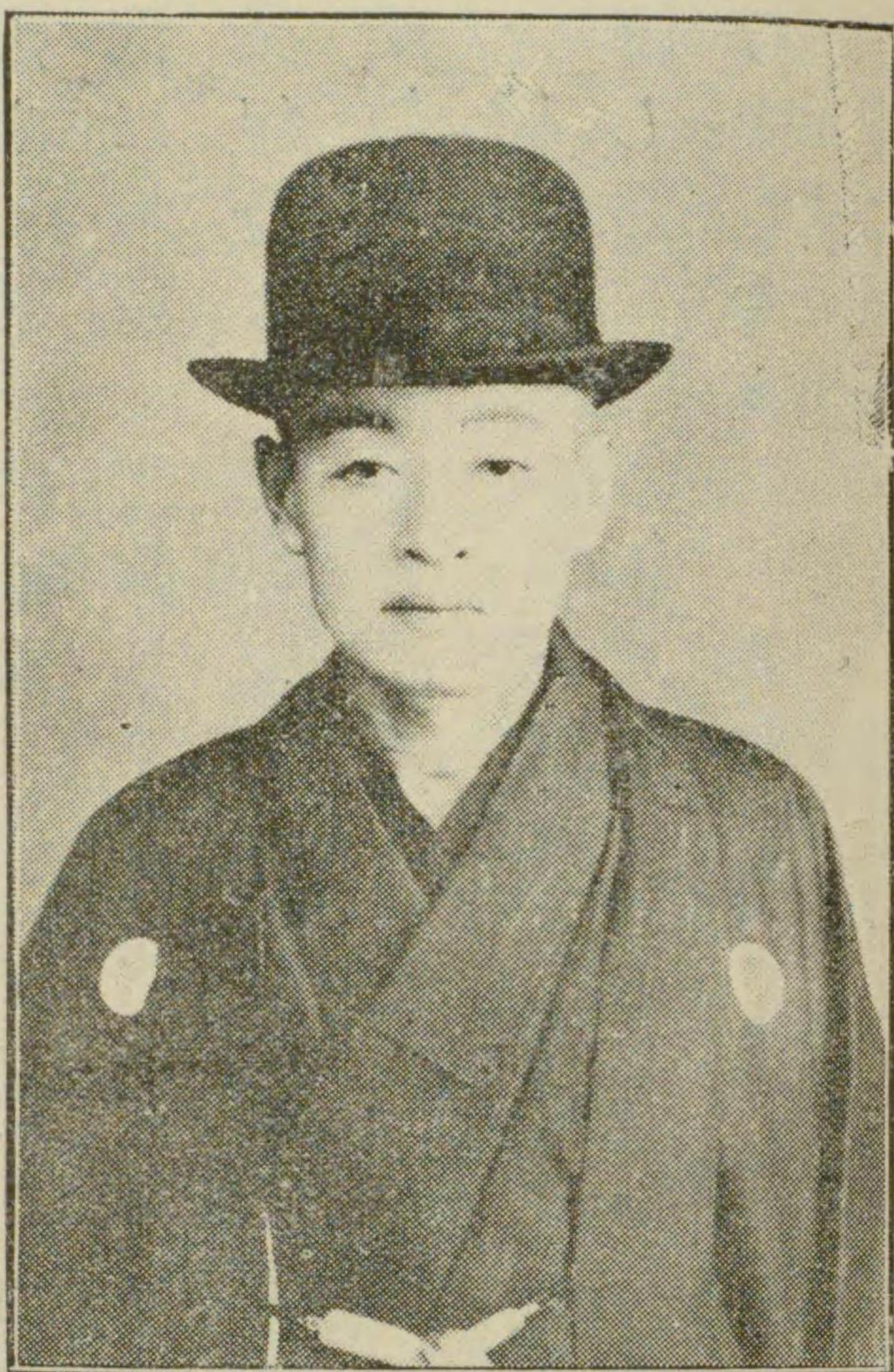
天王寺勝山通一丁目五九〇二番地に住居し幸福なる家庭を成せり

因みに記す政吉は當初入店後店務に勉勵の旁ら店主の許諾を得て大阪基督教青年會英語專修科に入りて勉學し其の科程を卒へり故に其の平生の操持嚴正にして宗教的感化の功は自から其の行動に現はれたり

濱谷帽子株式會社職工部長 瀧野伊太郎

熱誠以て職務に盡瘁し又優秀の技倆を有し聲名を同業者間に馳す伊太郎の内外表裏に於ける功績は多大なりと稱せらる其の身を職工より起して職工部長に昇進す決して其の偶然に

非ざるを知るべし兵庫縣川邊郡小濱村六十五番地の人治七の



男にして明治四年一月九日生る母をトクと云へり家は農を業とす小學校卒業後家業に従事せしが二十七年の春大阪に出で北區天滿橋筋六丁目帽子製造業濱谷製造所に入りて職工となり爾來勤勉勵精

孜孜として熟練を積み漸を逐ふて優秀の技能を現はし數年にして其の手腕の卓越せるを認められしが三十三年の春同製造所の發展に由り株式合資會社の組織となるや引續き勤務して



遂に職工部長に選拔せられ爾後益々忠實恪勤製造業務の發展を以て己れの任とし製品の改良を施し販路の擴張を謀り躬行率先部下を指導して其の能率を増進せしめ熱誠盡瘁至らざる所なく部下の心服する所となりしのみならず其の聲名同業者間に喧傳して讚稱する所となれり大正九年十一月大阪帽子同業組合より其の優秀の技倆と忠實の精神とを認められ多年勤続の表彰を受けたり同十年一月株式會社に變更せらるゝや益々信用せられ一意専心會社事業の爲に盡瘁して其の手腕を發揮し其の功績多大なりと稱せらる同十二年三月大阪市長の舉行せし大阪商工業家模範従業員第二回表彰式に於て其の多年忠實に勤続し且つ誠信を以て己れを處し能く其の本分を完うせしことを稱せられ他の範となすに足るものとして表彰狀並

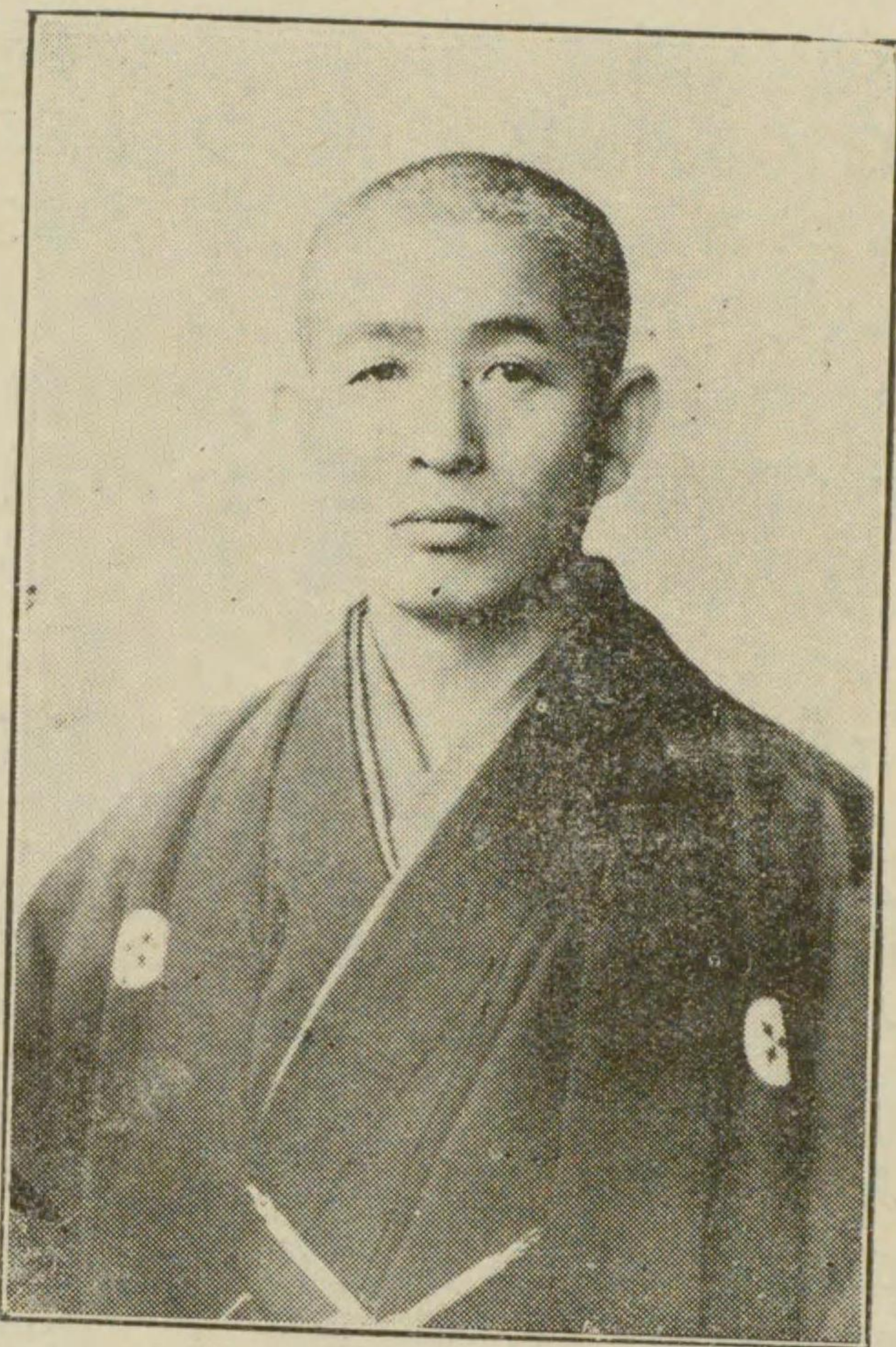
に記念品置時計を贈與せられたり父母既に世を去り妻トヲも亦長男一雄を擧げて後ち死亡せしが後妻種代を娶り北區天神橋筋四丁目六十五番地に住居し同會社に通勤して益々力を業務に致し熱誠事に當り信用愈々加はれり

紙商 株式會社 中井商店 大阪支店會計課長 堤 辰次郎

我國洋紙業界に於ける功績者として其の才幹の優越なるを認められ主家に對する功勞者として其の忠實の一貫せるを稱せらる辰次郎の名譽や實力實行の結果とす其の今日の榮ある亦宜へなりと謂ふべし其の呱呱の聲を揚げしは明治二年三月四日にして兵庫縣加古郡高砂今津町一番地の人橋本榮助の男



なり母をセイと曰へり幼にして父母を喪ひ勞苦を嘗めしが小



且つ舶來紙に壓倒せられ其販賣上の困難は實に甚しく業務の  
經營容易ならざりしが元來洋紙業の開始は店主三郎兵衛が明  
敏果斷能く時勢の趨向を察したる新事業にして當初の困難は

學校を卒業して堤小ヤス  
の養子となり明治十五年  
五月十四歳の時京都の紙  
商中井三郎兵衛個人經營  
の大阪中井分店に入りて  
勤務せしが當時我國に於  
ける洋紙業は猶ほ幼稚に  
して世の需要も多からず

固より期する所と爲し堅忍不拔之れが發達を謀り辰次郎も其  
入店以來勤勉勵精衆に越え忠實に動作し年を積むに従ふて商  
業の熟練と共に其の才能を發揮し主家の商務に利する所尠か  
らず漸次登用せられしが同商店の株式組織となるや實に洋紙  
業の開祖と稱せられ之れが經營の範圍も廣きを加ふるに當り  
店主の熱心進取の計畫に伴ふて同會社重要な任務を鞅掌し販  
路の擴張を圖りて着々其の功を擧げり殊に工業方面に於ける  
洋紙の用途多きを察し包装用、製盆用諸紙の需給を發達せしむ  
ることを謀りて能く其の功を奏し又從來多くは舶來紙を使用  
したる燐寸用紙に對し全部本邦製造紙を以て之れに充つる等  
一般紙業界に利する所頗る多く益々會社營業の信用をして厚  
からしめ會社事業の隆盛今日あるを致さしむるに與りて其の



功績著大なりと稱せらる今や勤續四十又二年の久しき勤勉忠實を以て一貫し同會社會計課長の要職に當り益々會社の基礎を堅實ならしめ其の信用を増加せしめつゝあり其の資性は温和にして忍耐力に富み其の身を持するや堅固にして一つの過失なく其の信用は廣く同業者間に傳はれり大正六年十一月大阪紙商同業組合より特に超越せる代表人物として組合代議員の禮遇を與へしが其の組長谷野彌吉より付與したる表彰文の要に曰く「入店當時洋紙販賣業務の最も困難なりしに拘らず刻苦精勵爾來三十五年一日の如く幾多經濟界の波瀾と闘ひ専心主家會社の發展を圖り以て今日に至れり其の行動洵に他の模範となすに足る」亦以て其の人と爲りを知るに足るなり斯くて同組合の決議を以て表彰の贈與をなせり同十二年三月大阪

市長の主催に係る商工業家從業員第二回表彰式に於て其の多年勤續主家の爲に盡瘁せる功績及び己れを持する誠信なりしを稱して他の範となすに足るを爲し表彰狀並びに記念品置時計を贈與せり右に付同年四月大阪紙商同業組合は組長村井復吉組合を代表して辰次郎の忠實勤續其の本分を完うしたる結果斯の表彰の名譽を得たるを稱賛せる賀詞を送れり又株式會社中井商店大阪支店親友會々員一同は長文の賀狀を送りて其の主家に仕へて忠實勤勉忍耐盡瘁せるの功績及び名譽の不朽に垂るゝを稱せしが其の文中の一節に曰く「其の洋紙界に與へられたる規範は後昆に貽して朽つことなく其の開拓せられたる用途は文化の進運を趁ふて息まざるべし」云々亦以て其の功成り名遂げし一斑を知るに足るべし該會社は東區瓦町二丁目



に在り辰次郎は大阪府豊能郡豊中村大字櫻塚一四八四番地に住居し今尙精勤努力せるが其の勤績四十年に際しては内規以上の贈與を受け厚く待遇せられたり妻ケイとの間に一男あり建次と云ひ既に妻を迎へ家庭圓滿なり

酒造及酒類販賣業

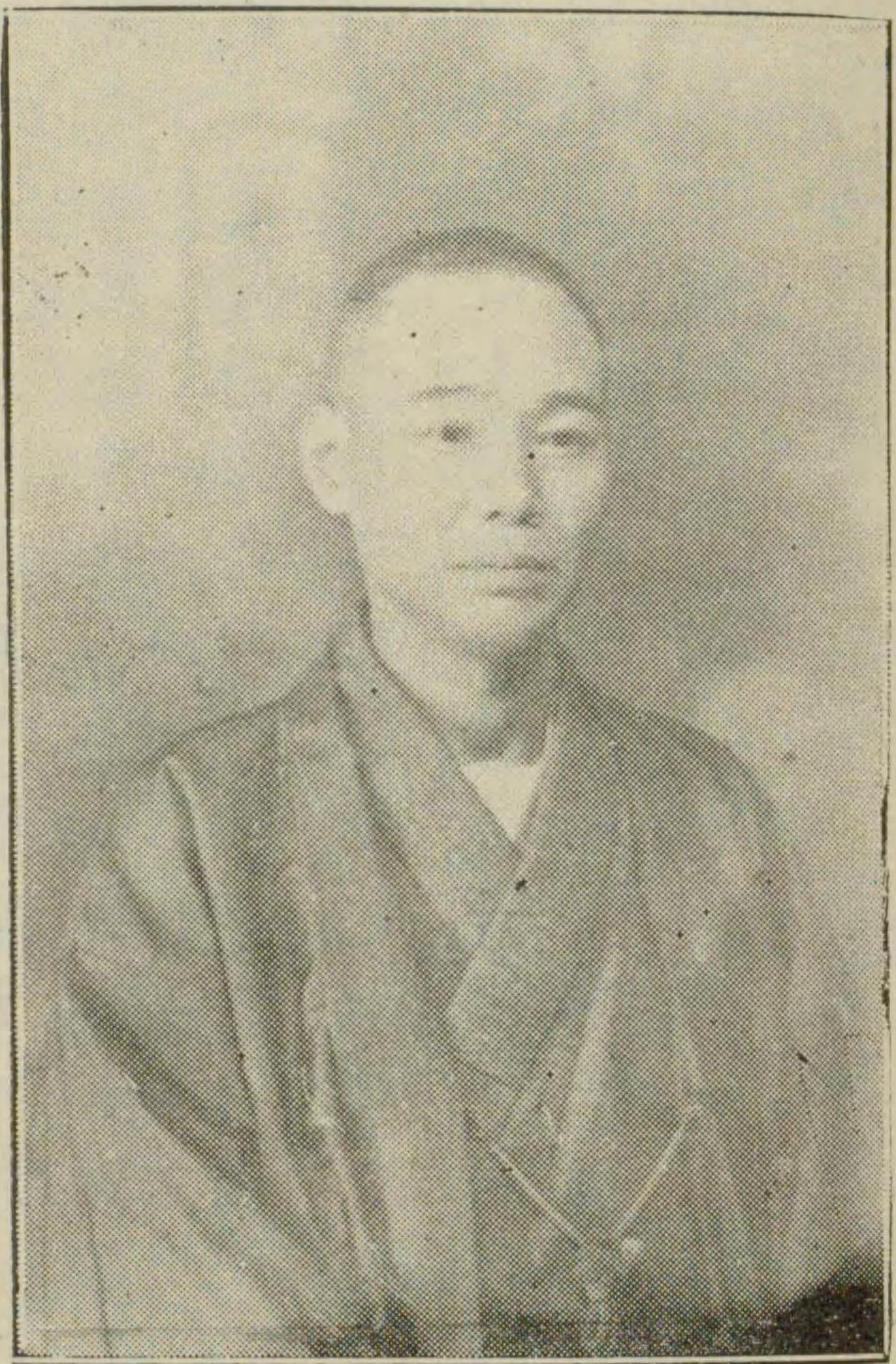
木村伊太郎商店主任

(勳八等功七級)

辻井伊三郎

出ては忠勇以て君國に報じ入ては忠誠以て主家に盡し外に金鷄勳章の榮譽を荷ひ内に製造販賣の全權を帯ぶ公私内外の功績は世道人心に裨補する所尠からず伊三郎の生涯亦光輝ありと謂ふべし亦以て後世に傳へて範となすに足る其の父は伊助と稱し母はサトと曰ふ其の五男にして明治十一年四月一日

大阪市西區南堀江下通四丁目に生る資性篤實にして義氣に富



む同區日吉尋常小學校を卒業して東區道修町五丁目酒造及酒類販賣業木村伊太郎商店に入りしは十一歳の時なりしが爾來勞苦を厭はず酒類販賣の業務に服し勤勉勵精して後進諸店員の間頭角を露

はし漸次重用せらる二十七年店主病を以て世を去るや當代幼主を輔佐して益々奮勵事に従ひ主家の信賴する所となりしが三十一年徵兵適齡に達し検査に合格して十二月大阪歩兵第八



聯隊に入隊せしが同店の酒類販賣部は入隊と同時に廢止せり  
入隊後一年を経て歩兵一等卒に進み品行方正にして職務に勉  
勵し學術技藝に熟達せるを以て三十三年十二月歸休除隊を命  
ぜらるゝに際し善行證書を付與せられたり歸郷後同商店の經  
營せる北區木幡町酒類製造場に入りしが再び酒類販賣場を併  
置し直接需用者に提供する方法となるや該製造場の監督を  
司り大に發展の計を盡くし漸次隆盛に向ふに與りて大に力あ  
りたり三十七年三月八日充員召集に應じ大阪歩兵第八聯隊に  
入隊し四月二十三日出征の爲大阪港より乗船して清國孫家咀  
子に上陸し第二軍に屬し五月二十五日金州城の夜襲を歴て廿  
六日南山攻撃の激戦に参加し猛烈なる敵の銃砲火を冒して勇  
往邁進し十數時間の激戦に決死奮闘して功あり爾後北進の途

に就き普蘭店を経て後二十里堡に着し所屬大隊長の指揮下に  
復州城の偵察を爲して本隊に復歸し次いで六月より九月四日  
に至る間得利寺、熊岳城、蓋平、大石橋、海城及び遼陽附近に轉戦し  
九月二十一日歩兵上等兵に進む越えて十月十日より數日間沙  
河の會戦に参加し爾後約五ヶ月間沙河の對陣中沍寒を冒し艱  
苦を嘗め張良堡附近に於て近く敵と相對峙し終始勇敢に動作  
して諸種の勤務に服し堅忍不拔克く第一線に於ける任務を完  
うし其の間三十八年一月下旬黑溝臺附近の會戦に参加し數日  
間晝夜の別なく勇敢なる動作を以て其の任務を遂行せり越え  
て二月二十八日より三月十日に亙る奉天附近の會戦に参加し  
北台子、其他の各地に轉戦し七日小貴興堡の激戦に於ては主力  
を集中せる敵に向ふて勇進奮闘せり爾後敵を追撃して北進し



又各地に轉進して對敵行爲に奮勵し十月十六日平和克復後昌圖府三裸樹附近に在て諸種の勤務に服し十二月十三日大阪に凱旋せり十七日下士適任證書を付與せられ同日復員下令除隊となりて目出度歸郷せり歸郷後直ちに同商店に復歸して前職に就き酒類製造販賣の全權を委ねられ主家業務の發展を以て自から任じ風夜怠らず孜々として其の双肩に負へる責任を完うせんことを期せり三十九年四月三十七八年戦役の功に依り功七級金鷄勳章年金百圓並びに勳八等白色桐葉章を授け賜はりたり又同戦役從軍記章を授與せらる斯くて益々忠誠を盡して店主に仕へ外に對しては誠實に商取引を爲し顧主の信用を厚からしめ同業者間に推重せられたり大正九年一月大阪酒類商同業組合より其の勤績篤行を表彰せられて銀時計を贈與せ

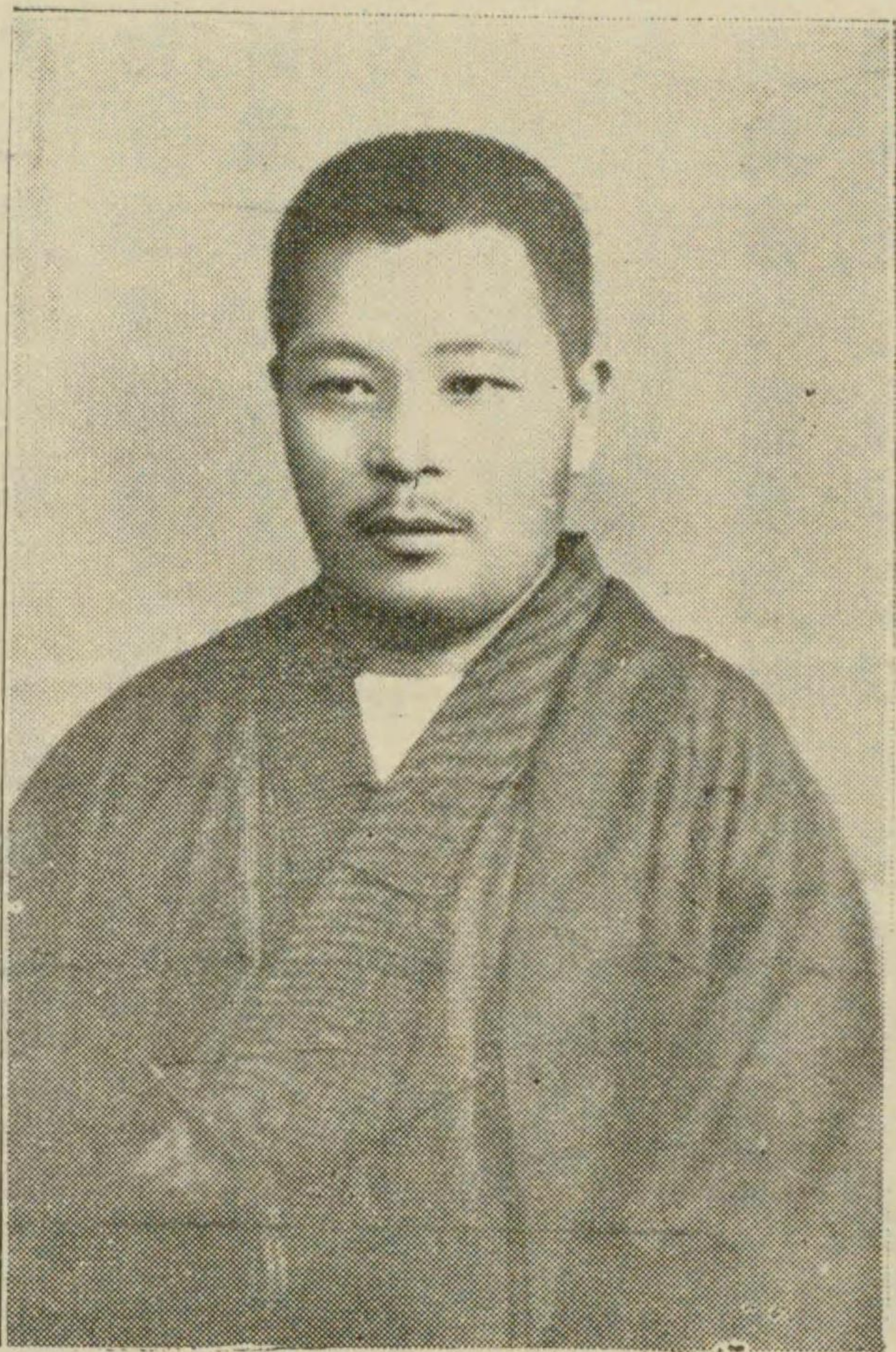
られ十二年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員表彰式に於て其の多年間終始一貫忠實主家に仕へて熱心努力したる著大の功績及び己れを持する誠信にして他の範となすに足るを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計の贈與を受けたり先妻キヌは女トクを生み其の後死亡し後妻ハツを娶り東區道修町五丁目三十七番地に住居し一家親睦日々通勤せり

紙函商東淨重太郎工場技術員(勳八等)辻井 乙吉

業務に従事勉勵中兵役に服し且つ戦役に從軍して勳章を帶ぶる身となりたるも其の初一念を變せずして再び同業務に復歸し孜々として忠實に従事す乙吉の志や洵に嘉みすべく其の



精神や堅固なりと稱すべし其の出身地は奈良縣宇智郡牧野村



を卒業し同年六月より大阪市北區梅ヶ枝町東淨嘉吉工場の徒弟となり爾來寒苦炎辛を意こせず奮勵事に従ひ専念其の業務の熟練を積むこと十年に垂んごし職業大に進歩せしが三十四

大字北山十五番地にして  
明治十四年十一月十八日  
生る父は仙次と稱し母は  
トラエと云ひ其の三男な  
り幼にして率直活潑の氣  
象あり長ずるに及んで能  
く忍耐を以て事に從へり

二十六年三月尋常小學校

年十二月徵兵として歩兵第三十七聯隊に入隊し三十七八年の  
日露戰役に從軍し各地に轉戦して功あり凱旋後三十九年四月  
一日該戰役の功に依り勲八等に叙し白色桐葉章を授けられ一  
時金二百圓を下賜せられたり除隊歸郷後再び同工場に入りて  
其の初一念を守り職業を繼續して専念一意技術の練習を力め  
其の軍隊に在りたる規律嚴重の精神を以て事に從ひしかば其  
の數年間職業に離れたるに拘らず忽ちにして敏腕となり技術  
の優秀なること他の等儕を抜けりご稱せられたり店主嘉吉世  
を去り重太郎家業を繼ぐや先代店主に仕へたる忠實を益々發  
揮して熱誠事に従ひ主家の繁榮に貢獻する所尠からず又業務  
の餘暇を以て主家子女の教育に盡力し又能く他の従業員を獎  
勵し孜孜として倦むことを知らず他の同業者より推重せられ

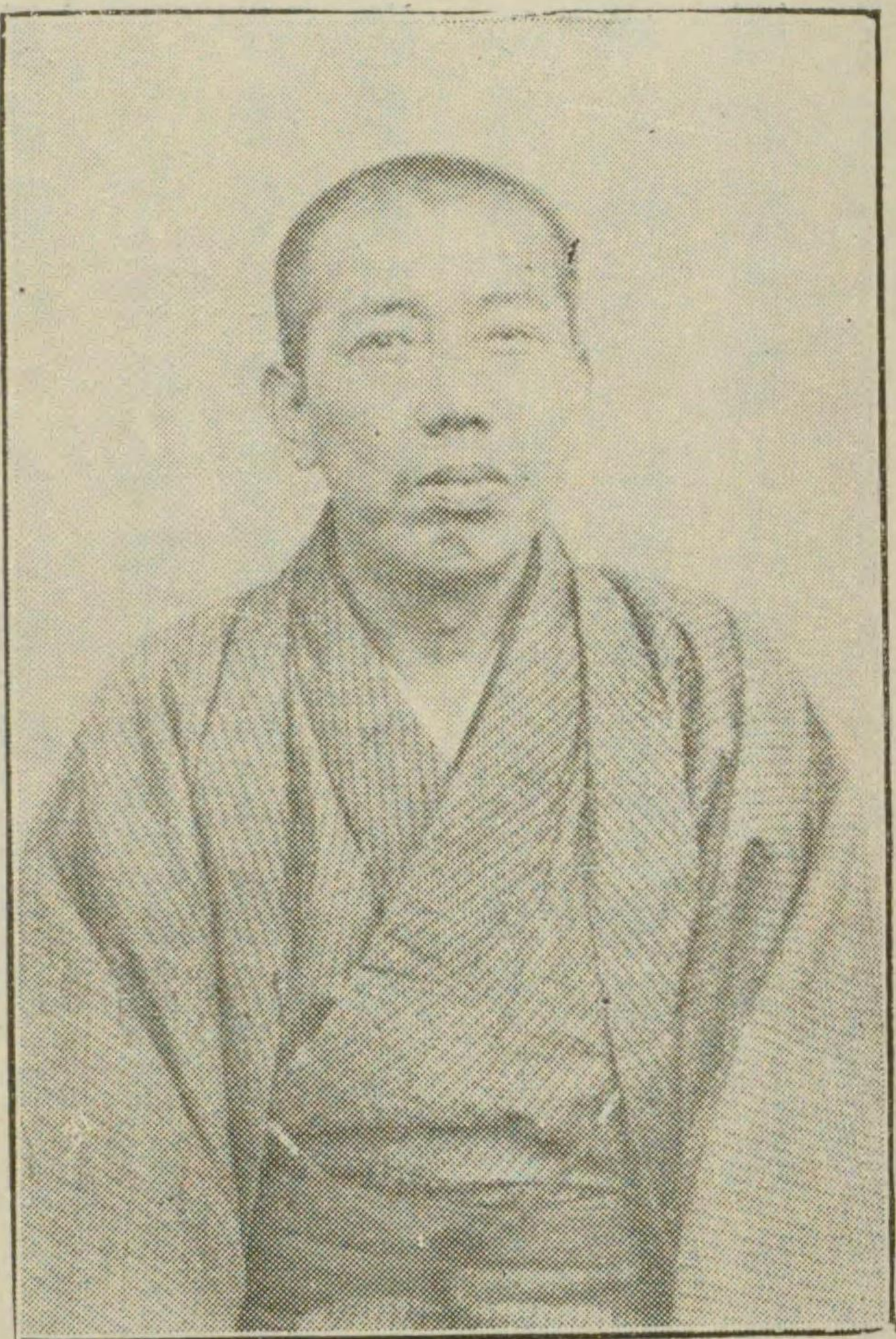


たり大正七年五月大阪紙函同業組合より其の忠實勤勉模範となすに足るを以て表彰せられしが越えて十年十月同組合の第二回表彰にも亦其の選に當れり前後二回とも第一位の被表彰者なりき同十一年三月大阪市長より商工業家模範従業員として表彰せられ其の多年勤続己れを處する誠信、主家に忠實を盡し他の範となすに足るを稱せられ表彰状並びに記念品置時計を贈與せられたり目下大阪市北區北野堂山町五百九十七番地に住居し妻文との間に一女節子あり家庭幸福を保てり

印刷業 森川 印刷所支配人 辻井彌三郎

甫めて十歳徒弟見習となりて遂に支配人の要地に昇り勤続

四十有七年功績顯著以て今日に及ぶ彌三郎の忠誠忍耐勤勉盡



瘁の結果に由らずんばあらざるなり明治二年二月大阪市北區天神橋筋三丁目<sub>三</sub>に生れ父は和三郎と稱し母はウタと云へり其の見習として同區梅田町印刷業森川桑三郎印刷所に入りしは十一年の五月に

して爾來能く長上の命に従ひ刻苦勵精一日も怠廢せず月に年に業務の熟練を積み主家營業の繁榮に資する所尠からず漸次重用せられて遂に支配人となりしが店主死亡し養嗣子店主の



名跡を襲ぐや忠實に之れを輔佐して營業の衝に當り全責任を負ふて拮据鞅掌克く其の職責を竭し且つ諸店員を誘掖指導して世の不良なる青年職工の惡風に感染せしめず彼等をして一意精勤以て其の能率を増加せしむることを謀りたり其の結果として忠實恪勤十年以上勤續する店員十數名を出すに至りたるは洵に顯著なる功績にして内に業務の緊張を加へ能率の増進を實現し外に主家の名譽を見はし信用を厚くせしめ同業者の推重する所となれり四十一年五月石版印刷同盟會より表彰せられて一等賞時計を贈與せられ四十五年五月該同盟會第二回表彰に際し一等賞金牌の贈與を受け大正五年五月同會第三回表彰に當りては特等賞銀盃を贈與せられたり同六年十一月大阪印刷同業組合より表彰せられ金牌を贈くられ同九年五月

大阪石版印刷同盟會第四回の表彰に於ては特別賞金屏風の贈與を受け同十一年三月大阪印刷同業組合より再び表彰せられて銀盃を贈くられ同十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家第二回表彰式に於ては其の多年勤續主家に忠實を盡し己れを處する誠信にして克く其の本分を完うせしを稱せられ他の範となすに足ものごし表彰狀並に記念品置時計を贈與せらる妻コトこの間に幹太郎、光二郎、市太郎の三男長女ツルを擧げしが不幸にして妻子相踵いで死亡し後妻トクこの間に正隆キミ、ヤスの一男二女あり目下北區天神橋筋二丁目二五番地に住居し日々精勤以て主家の爲に盡瘁して餘念莫く一家和合せり因みに記す今は父母共に世を去りしが老母の生前老いて中風病に罹るや主家の許諾を得て時々歸省し孝養を怠らざりき



鳥肉商古川藤次郎商店首席料理人 辻道半治郎

重病の店主及び幼沖の嗣子に對して忠實を竭し又能く老親



一月二十六日和歌山縣日高郡切目村字西の池に生る父は伊平

に事へて孝養を致し唯だ  
及ばざらんことを恐る半  
次郎の如きは眞に能く人  
道を完うするものご謂ふ  
べく殊に人情輕薄人心不  
良の世態に顧み特に其の  
美事善行を稱揚せざるを  
得ざるなり明治十五年十

母はミネと云ひ其の三男なり資性篤實にして幼時より孝弟の  
心深く常に兄を佐けて家事に努力せり三十三年の春大阪市に  
出で南區長堀橋筋一丁目鳥肉商古川藤次郎商店に入り當初雜  
役に服し克く勞苦に耐へて勉勵家の名ありしが後ち調理の道  
を學びて大に得る所あり選ばれて料理人を命ぜられ追々實地  
の經驗に由りて上達し遂に首席料理人となりて益々勉勵し好  
評を得つゝ、主家の爲めに盡瘁せり殊に大正八年の秋店主重病  
に罹りて一時危篤に陥り嗣子尙ほ幼にして家業の經營者なく  
閉店の已むを得ざらんとするの困難に瀕するや主恩に報ずる  
の赤心を披瀝して經營の衝に當り能く内外の事に處して誤ま  
ることなく且つ病店主の看護を怠らず誠實の行爲眞に人を感  
ぜしむるもの尠からざりしが店主の病癒えずして店務を視る



能はざるのみならず療養の爲めに家に在らざる時も多くして營業上の不便利尠からざるに拘らず能く其の間に處して經營に缺陷を生ぜしめず益々繁昌に向はしめたる功勞は洵に多大なりと稱せらる又入店以來父母を思ふの情頗る深くして店主より受くる給料の大部分は必らず毎月父母に送りて其の生計を助くるを恒とし殊に今や七十餘歳の母に對し親しく膝下に在りて奉養する能はざるを遺憾とし毎年數回大阪に迎へて諸方の見物其他慰安の道を竭す等至孝の心情寔に掬すべきものあり忠臣は孝子の門に求むこの古語を以て之れに擬するは稍や大袈裟に失するの嫌ひあるべしと雖人間至誠の心術より之れを謂へば斯の親に奉ずる至孝の心有りて斯の店主に盡すの忠實有りと謂ふべく洵に以て現時の如き世道人心に裨益する

所ありと稱せざるを得ざるなり大正十一年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於て其の多年勤續己れを處する誠信にして主家に忠實を竭し克く其の本分を完うせるは他の範と爲すに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられしが同年四月大阪鳥肉商組合より表彰せられ記念品の贈與を受けたり郷里の家は實兄勝次郎戸主となり半次郎は妻カンを娶り今尙ほ主家の内に寓居して店務に盡瘁して餘念無し

## 花緒商伏崎嘉助商店員

(勳八等  
功七級)

中 房 吉

國家に對しては軍人の本分を竭して功勳の榮を荷ひ主家に



仕へては病弱の店主を輔佐して其の營業を隆盛ならしむ共に是れ獻身的忠誠の致す所にして房吉の名譽や顯著なりと謂ふべし明治十五年十月和歌山縣有田郡湯淺町に生る父は又兵衛と稱し母はツネと曰へり二十八年三月高等小學校を卒業し尋いで大阪市に出で西區靱下通一丁目花緒商伏崎嘉助商店に入りしが資性温順正直にして能く勤勉し業務に熟練の功を積みて漸次重用せられ内に店務を整頓し外に營業の發展を謀り殊に店主病弱にして親しく經營する能はざりしを以て全責任を負ふて營業の衝に當り着々成績を擧げたり三十五年十二月徴兵に由り由良要塞砲兵聯隊に入隊し三十七八年の戦役に従軍し砲兵として各地に轉戦し勇敢に動作して殊功を樹て平和克復後凱旋して除隊となるに際し入營以來篤實にして品行方正

職務勉勵學術技藝熟達の故を以つて善行證書を授與せられ三十九年四月該戦役の功に依り功七級金鷄勳章年金百圓並びに勳八等白色桐葉章を授け賜はりたり除隊後主家に復歸して益々忠實に店務を執掌し躬行實踐能く店員を獎勵し殊に其の温厚なる天性は能く店員を愛撫誘掖し其の心服する所と爲り隨つて業務の能率を増加し主家營業の隆昌に資するもの頗る多かりき四十一年四月大阪履物卸賣商同盟會より其の行爲他の模範となすに足るものとして表彰せられしが爾後益々拮据勵精して内外の衝に當り殊に軍人の規律的生活且つ戦役の勞苦を嘗めたる經驗に由り應事接物率直周到孜孜として倦怠の色なく眞摯堅實主家の爲めに盡瘁して餘念無し大正十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第二回表彰式に



於て其の多年勤續主家に忠實を竭し己れを處する誠信にして克く其の本分を完うせるの功勞を稱し他の範となすに足るものとして表彰狀並びに記念品置時計を贈與せり目下西區靱中通一丁目十五番地に住居し妻キクとの間に長男榮太郎以下信夫、正夫、春夫、長女福子あり圓滿にして幸福なる家庭を有す

製藥商田邊吾兵衛商店工場主任 中西伊之吉

勤續四十有餘年間終始一貫主家の爲めに盡瘁して倦むことを知らず眞に忠實の精神堅固なるものに非ずんば能はざるなり伊之吉の如きは忠誠滿腔の人と謂ふべし安政四年二月十五日を以て大阪府中河内郡北舍衛村字古市に生る父は榮吉と稱

し母はツルと云ふ其の二男なり慶應二年寺小屋に就て五ヶ年



間修學せり資性温順にして品行正しく少年の頃より郷黨に令聞ありたり明治十一年十二月大阪市東區道修町三丁目田邊五兵衛商店に入り能く店主の命を聽き忠實に動作せり十八年一月某日酒精蒸溜作業中發火し既に大事に及ばんとするに際し勇敢機敏なる動作を以て傍らに在りたる鹽化石灰の廢殘物を以て之れを消し止め安全を得せしめたり是れ先代主人の時にして家宅内に工



場を設置せる頃なりしかば工場のみならず家宅の災害を免れしめたる功勞は著大なりしを以て先代主人は厚く之れを賞し表彰する所ありたり爾後益々忠實に業務を勵み作業に對する技能を發揮して業務の繁盛に資する所尠からざりしが業務の傍ら製藥に關する書籍を涉獵し學理と實驗とを照應して研究を重ね三十二年一月製藥者免許狀を受領するに至れり又當店主は熱心業務の發展を謀り大阪府下西成郡豊崎町本庄に製藥工場を設置して田邊製藥所と稱せしが伊之吉は工場主任となり當時製藥科學應用の猶未だ幼稚なるを免れざる時に方り其の研鑽せる科學を以て實際に應用し製藥の改良進歩に貢獻する所尠からず又劇藥取扱上の危険を意とせず率先躬行以て他の諸員を率ゐて實驗せしめ克く其の効果を奏せり大正十一年

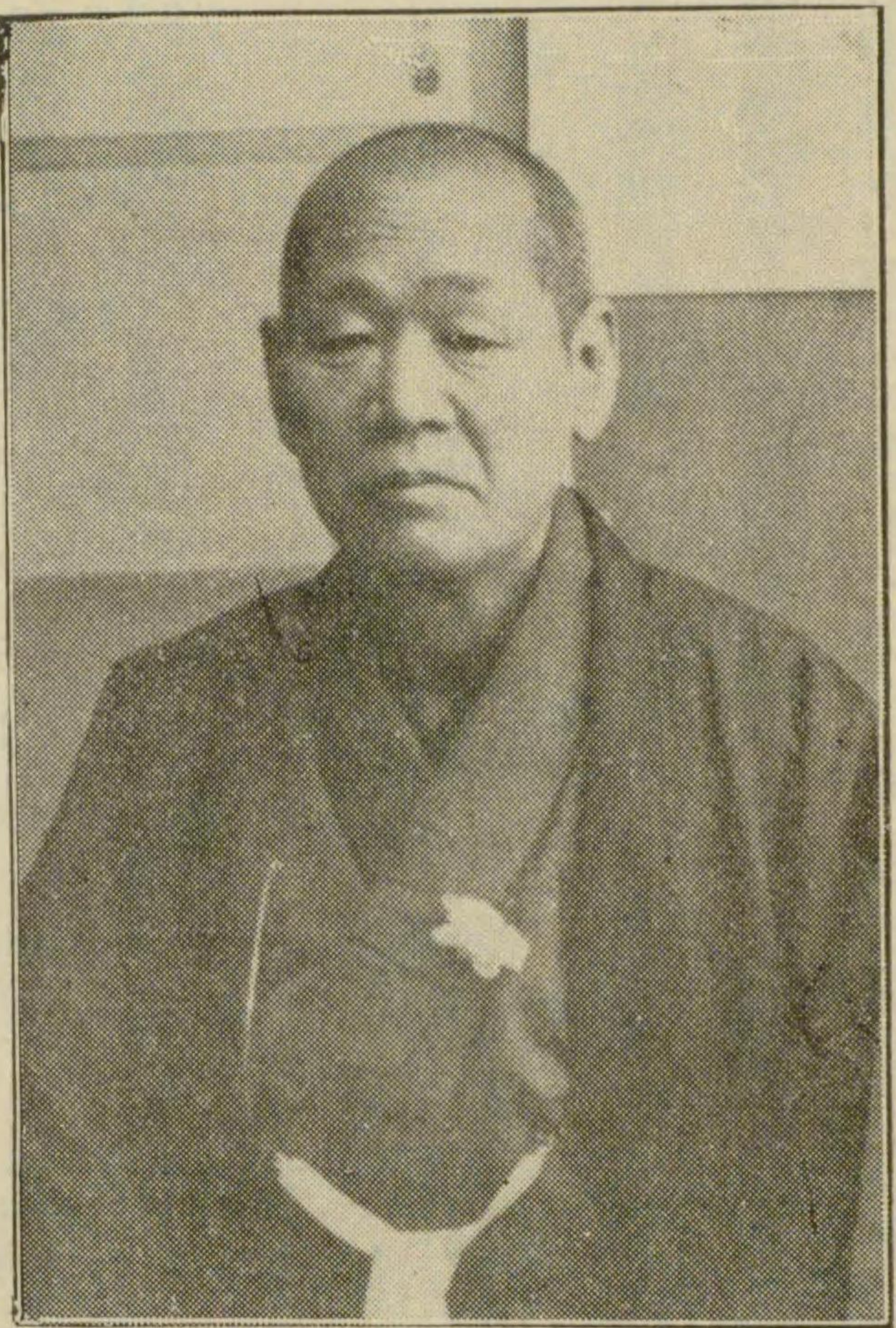
三月大阪市長より商工業家模範従業員として其の多年勤績主家に忠賞を盡し己れを處する誠信なるを稱せられ表彰狀並びに記念品を贈與せらる是れより先妻アイを娶り幸福なる家庭を成し大阪市北區同心町二丁目四百五十二番地の六に住居し同工場に通勤せり

### 漆器商手塚平右衛門商店販賣主任 中西松之助

慶應三年より五十八年間忠勤一日の如くにして今に及ぶ主家營業の基礎を確立するに與りて大に力ありと稱せらる松之助の名譽功績大なりと謂ふべし其の實父は天野藤衛と稱し母はテルと云ひ大阪市東區淡路町四丁目の人なり安政二年二月



十四日を以て生れ幼にして忍耐勤勉の風あり又能く父母に事



へり當時普通教育を受くるの校舎なく寺子屋に就て僅かに習字を學ぶのみなりしが天性明敏にして獨學を怠らざりき後ち南區鹽町四丁目中西家の絶家を相續せり其の西區南堀江通六丁目薩摩屋の家號を以て名ある漆器商手塚平右衛門の商店に入りたるは慶應三年十月にして當時は所謂る丁稚奉公と云ひ雜役に服するものなりしが入店以來少しも勞苦を厭はず能く長上の命を聽い

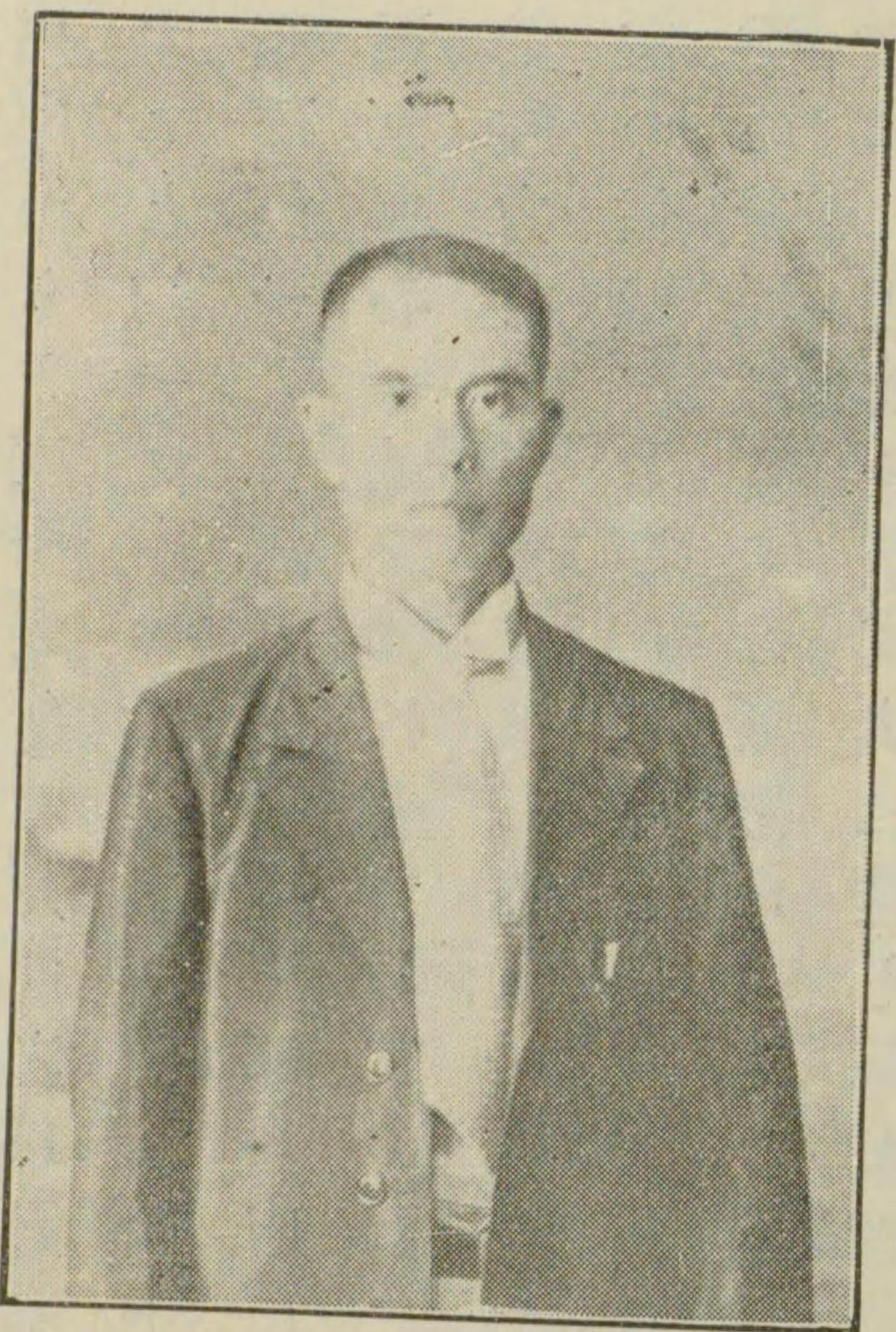
て篤實熱心に働き年を積むに隨ひ其の業務に熟練せり同商店は天保八年二月の開業にして家格由緒ある舊家なりしに由り店員の進退も嚴格に取扱はれ長幼新舊の順序を重んじ拔擢の事は容易に行はれざりしも松之助の勉勵と忠實とは特に店主の信用をして厚からしめ二十歳の頃より販賣事務の擔當を命ぜられ店主を輔佐して營業の發展に盡力し顧客の信用益々加はれり其の間店主世を去り當主の代となるや之れを輔佐して益々盡力し今や同商店が同區北堀通六丁目に於て其の店舗を擴め營業益々隆昌其の基礎鞏固なるもの其の由來する所先代店主の時に在り且つ當主の敏活なる營業振りは能く先代の遺業を繼承して銳意進取其の宜しきを得るに由ること固より言を俟たずと雖松之助が先代店主の時より當主に亘り忠實を以



て一貫し能く勵精努力を繼續して六十年の長年月に垂んとするもの大に與りて力あり顧主及び同業者間に其の信用聲望大に揚がれるは固より其の所なりとす大正十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第二回表彰式に於て其の多年勤續主家に忠實を盡し己れを處する誠信にして克く其の本分を完うすることを稱せられ他の範と爲すに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり妻菊野との間に長女マサありしが既に他家に嫁せり西區西長狹本通四丁目九八番屋敷に住居し菊野は髮結業を營み圓滿なる家庭にして松之助は今や其の齡古稀を過ぐるも壯健にして日々出勤せり

護謨商辻助三郎商店員 中谷啓次郎

小學教育を卒へて身を實業界に投じ天晴れ商店の功勞者となる啓次郎の勤勉忍耐想



像に餘りあり明治十八年五月四日廣島縣福山市長者町十一番地に生る父は秀助、母はクノ其の三男なり二十八年三月深安郡本庄村本庄尋常小學校を卒業し同年十月福山市野村吳服店に見習として入店し勞苦に耐へて拮据勉勵し無慮十餘



年間一日の如く曾て怠廢せず大に其の業務に精通し主家の信用厚かりき三十九年四月同店を辭して吳服太物小賣行商を爲すこと約一ケ年半にして廢業し四十一年十一月大阪市北區天満橋筋一丁目護謨商辻助三郎商店に入りて其の業務に従事し爾來專心一意忠實に努力し其の間に於ける堅忍不拔の精神と勤勉力行の動作とは以て大に人を感じしむるものあり内に主家の信頼する所となると同時に外に於ける信用加はり主家商業の發展に資する所尠からざりき殊に其の資性温厚にして着實常に温容を以て人に接し同輩間に親信せられ随つて主家商業上に好影響を與へたり大正十二年三月大阪市長より大阪商工業家模範従業員として其の多年勤續以て主家の爲に盡瘁せる忠實及び己れを處する誠信にして克く其の本分を完うせる

を稱し他の範となすに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與したるが同年五月大阪護謨同業組合よりも表彰せられ記念「メタル」の贈與を受けたり妻イシノこの間に長女光子長男希行二男英夫あり目下大阪市北區天満橋筋一丁目九番地に住居して家庭圓滿なり

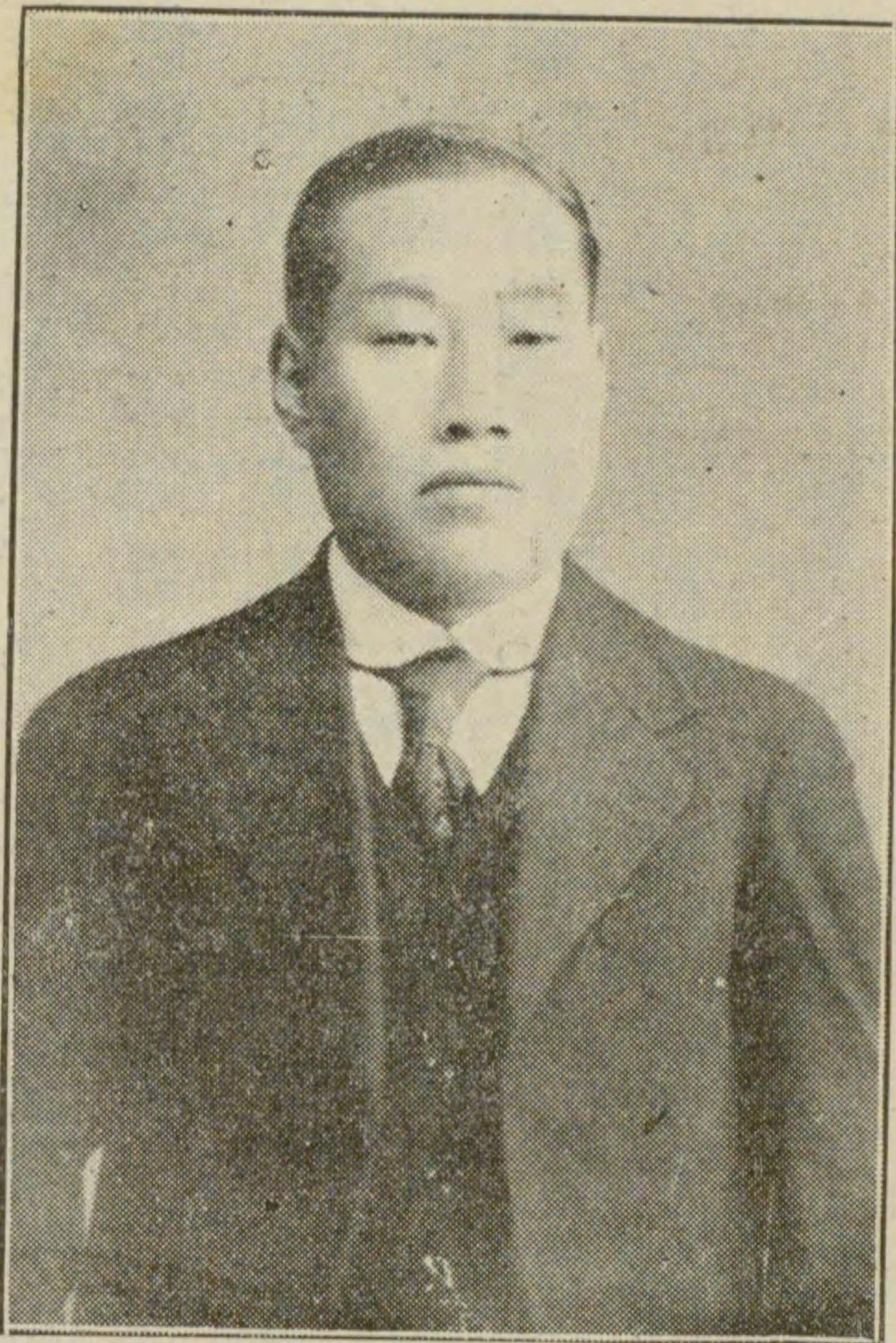
因みに記す辻助三郎商店は其後日本護謨株式會社關西總代理店を兼ね辻ゴム商會と稱し營業益々發展せしが啓次郎は引續き精勤盡瘁しつゝあり

### 粟津久治郎石鹼製造所支配人 中村喜久治

十餘歳志を立て、工場の人と爲り刻苦勵精忠實精勤多大の



功績を擧げて遂に支配人の要職に任ずるに至る喜久治の信用



高岸町石鹼製造所に見習として入所したるは十三歳の時なりしが勉強衆に超へ殊に其の篤實の天性は能く長上の命を遵守して只管ら自己の勤務に勵み年を積むに従ふて業務に精通し

名譽内外に揚がる洵に偶然に非ざるなり其の父は平藏と稱し母はマツと云ふ明治十五年一月二十四日大阪市西區江戸堀に生る幼にして穎悟頗る記憶力有り小學校卒業後二十八年六月志を決し南區北

數年ならずして重要な職務を執り拮据勵精自から進んで製造の改良を謀り店主を輔佐して其の成績を擧げ常に業務の餘暇を利用して製造の技術を研究せしが香料の配合宜しきを得て之れが聲價を揚げたるが如き一つに其の研究の結果に由るもの多しと云ふ此他製造諸機械の改良にも盡力し其の天才を發揮して成功を告ぐるもの多く店主の信用益々加はり遂に支配人に昇進し且つ製造監督を兼ねしが躬を以て幾多の従業員を率る内に製造の能率を増進せしめ外に販路の擴張を得て主家の營業を進展せしめたる功績は洵に著大なるものあり殊に當時工業従業員の罷業又は怠業の流行して工場會社等困難の状態に在るに拘らず其の監督宜しきを得て困難の状態に坐することなく圓滿に營業の進展を得つゝありしは同業者間にも大



に嘆稱せられたり其の外間に於ける信用頗る厚かりしは屢々表彰せられたる事實之れを證して餘りあり即ち四十一年十月大阪石鹼商報社より表彰狀並びに七寶燒メタル一個を贈與せられたるを始めとして同月大阪タイムス社より表彰狀並びに銀メタル大正三年三月大阪石鹼同業組合より表彰狀並びに反物、八年五月大阪工業協會より表彰狀並びに銀盃十年七月帝國發明協會より表彰狀並びに金メタル十一年三月大阪化粧品同業組合より表彰狀並びに「カフス」釦を贈與せられ同月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於ては其の多年勤續主家に忠實を盡し己れを處する誠信なりしを稱せられ他の範と爲すに足るものとして表彰狀並びに記念品置時計を贈られたり妻はユキと云ひ富三郎、晴子の一男一女を擧げ

南區惠美須町四丁目二四〇番地に幸福なる家庭を有し日々主家に出勤して一切の業務を管掌し其の職責を竭して信望益々高し

綿ネル綿布商  
瀧定合名會社

大阪支店總務兼支配人 中島東五郎

天資明敏にして加ふるに忠誠質實の精神を以て一貫す東五郎の功を擧げ身を立つるもの亦偶然に非ざるを知るに足る明治三年九月二十五日愛知縣東春日郡小牧町に生る後ち名古屋市西區長島町に移る父は八郎左衛門と稱し母はアサと曰ひ其の四男なり幼にして穎敏長ずるに及んで有爲の才幹あり十六年三月小學校を卒業し七月名古屋市東萬町綿ネル綿布商瀧定



助商店に入り爾來忠實恪勤能く店則を守り長上の命に服し忍



耐勤勉年を累ね二十一年四月手代に進められ販賣係の業務を擔當し誠實に動作して顧主の信用する所と爲りしが二十三年四月に至り仕入係に進められ其の責務の重要なるや營業上の利害に關するも

の頗る多大なるを思ひ周到の注意を拂ふて遺算なきを期し能く其の成績を擧げ二十八年四月拔擢せられて仕入係主任を命ぜられたり當時日清戰役未だ終局に至らず前年來引續く財界

變動の狀況は決して樂觀を許さざるものあり商機を明察して機宜の畫策を施さざるべからざる際なりしが其の明敏なる才幹は善く其の間に處して其の方針を誤らず反て變動の時期を利用して幾多の効果を收め主家營業の發達に資する所尠からざりき三十年二月特に別家の待遇を受け一層職責の重大なるを感じ益々忠實に益々敏活に其の業務の發展を謀れり三十二年一月妻カネを娶りて家庭を成せり三十九年二月主家其の營業組織を變更して合名會社を設立するや選拔せられて本店營業副課長を命ぜられしが當時日露戰役の平和克復後日尙淺く前年以來引續き同戰役の爲に被りたる我が財界の疲弊は名狀すべからず隨つて停頓不振の商業は急に回復の見込み立ち難く實に難局に遭遇せしかば其の經營苦心慘憺たるものありし



は想像に餘りあるに拘らず主家商業の盛衰興廢の繋る所此時機に在りと爲し深く謀り遠く慮り周到なる注意を以て内に店務の整頓堅實を圖り率先躬行數多の店員を統督して協力一致の實を擧げ外に機宜を制して現在を維持し且つ將來進取の方策を樹立する等滿腔の熱心を以て進行し會社をして蹉跌なからしめたるのみならず反て隆運に向はしむるに與りて著大の力ありたり四十三年二月拔擢せられて大阪支店支配人を命ぜられ其の責任の重大なるを思ひ益々誠實を守り敏活に動作して奮勵進取最善の努力を竭して其の營業を發展せしめ着々其の成績を擧げ内外の信用益々加はり大正二年の春主家より其の勤續の功勞に就き賞を受け六年七月大阪織物同業組合より模範從業者として表彰せられ七年一月再び主家より功勞者と

して賞せられたり同年二月會社總務の任に當り支配人たること元の如く斯く重要任務を兼攝して全力を商務の發展に傾倒し殊に海外貿易の進張に努力し同年八月貿易部を分離經營して着々其の成績の良好を示せり越えて九年の春に至り財界の混亂に由り一般商業上の危機を感じ打撃を免れざる時に際し深く財界の趨勢を審究して其の歸趣に着眼し臨機應變の方策を以て能く斯の危機を切抜け大なる打撃を被るに至らしめざるを得たり其の平生身を持するや勤儉力行を以て主義と爲し之れを以て數多の店員を率る之れが誘掖養成を務め親和協同相共に社業の隆盛を謀らんご欲するの誠意を示せり九年三月會社職員一同より其の功德を稱するの意を表せる記念品を贈れり十一年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範從業員

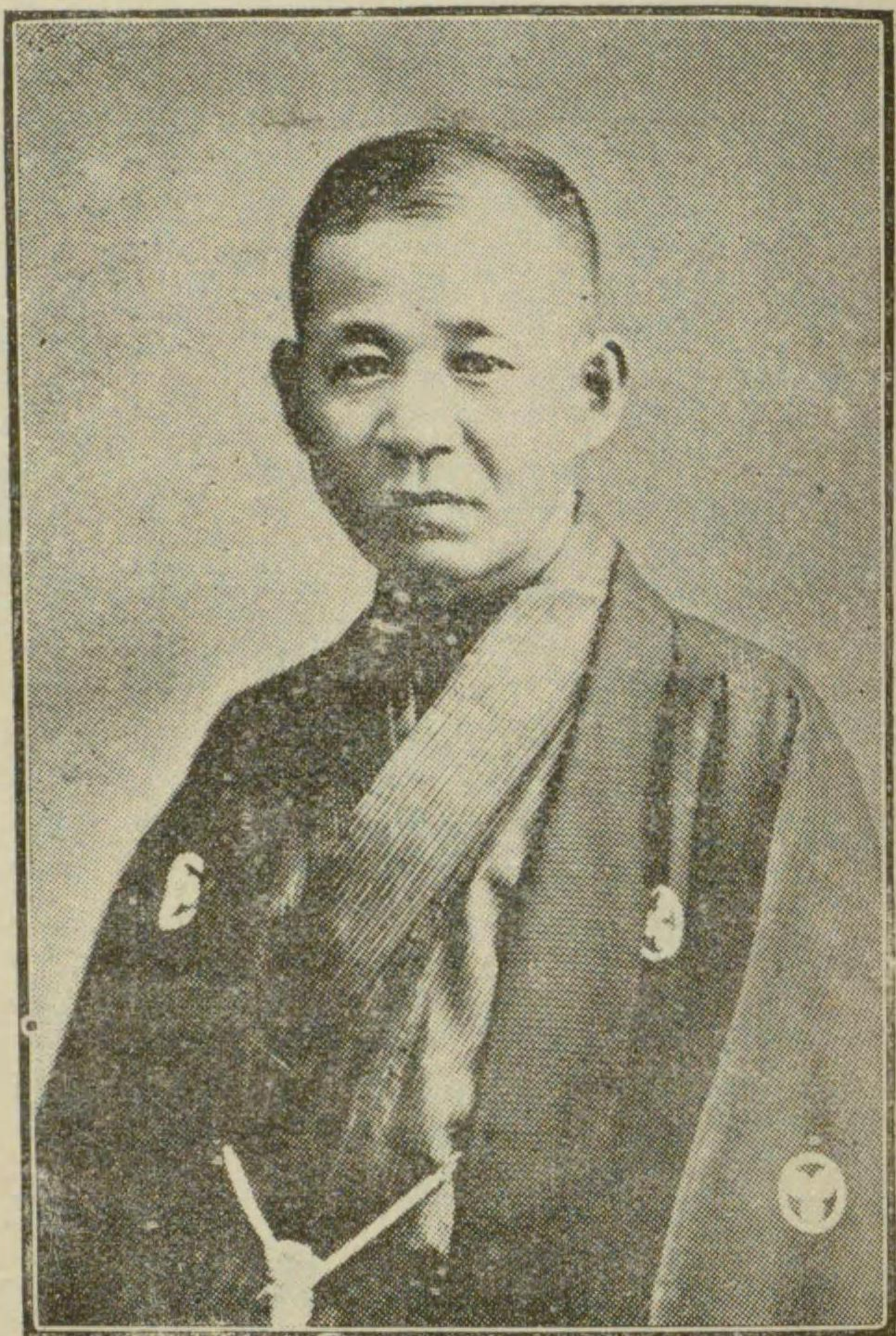


第一回表彰式に於ては其の多年勤続己れを處する誠信にして主家に忠實を竭したる功勞を稱せられ他の範となすに足るものとし表彰状並びに記念品置時計を贈與せり妻カネは家事經濟に長じ大阪府豊能郡岡町松原通に住し幸福なる家庭を有し日々大阪市東區安土町二丁目同會社に出勤し其の職責を竭しつゝあり

因みに記す東五郎より本會に寄せ來る書面中に「只々主家の寛容と先輩の指導と周囲の同情とに依る賜ものにて幸に大過なく四十餘年勤続致候に外ならず云々とありたり

建具商林芳太郎商店員 長塚 辰藏

主家業務の大困難に遭遇するや百難を排して奮闘努力し遂



に恢復の功を奏す辰藏の手腕其の非凡なるを知るに足る而かも其の主家を思ふ忠實の精神凜乎たるものあり洵に以て他の範となすべきなり其の出生地は大阪市東區備後町にして父は辰治郎と稱し母

はエツと曰へり其の三男にして明治十一年七月十一日生る幼少の頃より家業の桐箱製造の手傳を爲し二十二年四月北區曾根崎上二丁目建具商林芳太郎商店に入り熱心業務に勉勵し且



つ店主の許可を得て曾根崎尋常小學校の夜學部に就き勉學し二十五年四月其の科程を率へ爾後一意專念店務に従事し忠實に動作せり三十七八年日露の戦役中家庭の已むを得ざる事情に由り一時他業に轉じたるも三十九年五月再び舊主家に復歸し更に一層の忠實を盡し業務に奮勵しつゝありしが四十二年七月北區に大火災ありて店主一家全燒の厄に遇ひ四十四年老店主病を以て歿し從來營業全部を擧げて老店主之れを指揮經營し居りしを以て現店主は未だ其の業務に通曉せず且つ財界の動亂に會し店務の困難重疊し一時は悲境に陥りしかば斯る場合こそ主家に盡すの時なれご一大決心を以て事に従ひ百難を排して其の間に善處するの道を講じ懇切周到能く店主を輔翼して之れが恢復に努力し固より一身の利害を顧みず主家の

爲には一命を捨つるをも辭せずとて奮闘至らざる所なく其の苦心實に慘憺たるものありしが其の熱誠と手腕と相須つて其の努力空しからず漸次恢復の功を奏し遂に隆運に向はしめ其の財力及び信用共に今日あるを致すに於て格段の力ありたり亦以て其の功績の多大なるを知るべきのみならず其の主家に盡せる獻身的忠實の精神偉大なるものあるを見る實に欣尙すべきなり而かも其の性謹直にして謙讓自から持し敢て其の功に伐らず店内の推服する所となれり大正十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第二回表彰式に於て多年勤續主家の爲に盡瘁し己れを持する誠信にして能く其の本分を完うせるを稱せられ他の範となすに足るものとして表彰せられ表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり目下大阪市

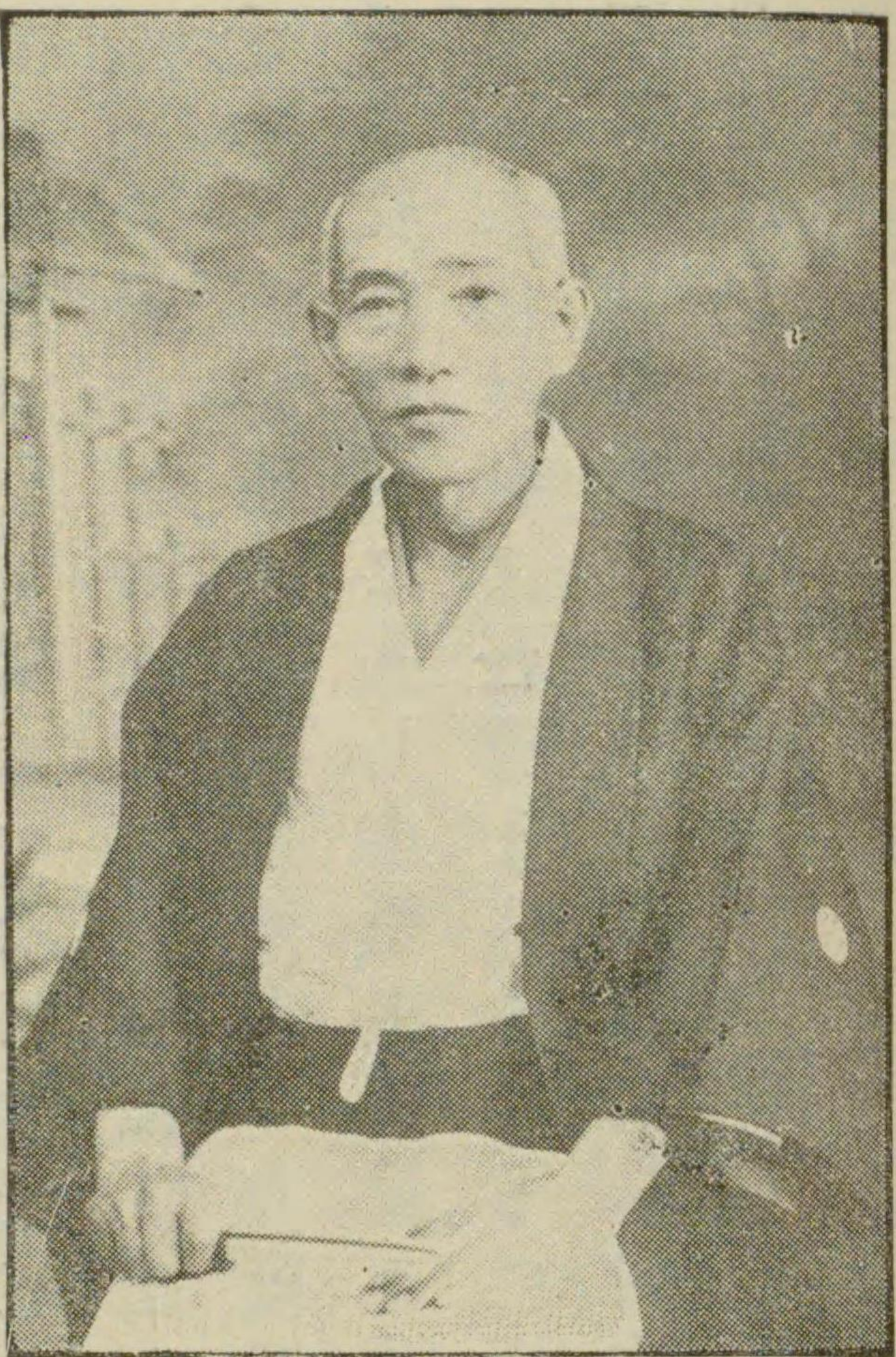


北區老松町三丁目六十四番地に住居して通勤し妻ミヨに道具商を営ましめ堅實に一家を支持せり

### 寒天商中村庄太郎商店長老 名倉宗太郎

堅實の精神を以て主家の爲に盡瘁し老ひの將さに至らんとするを知らず孜々として勤續三十有五年に及べる今日古稀に近き高齢を以て壯者の間に立ち克く店業の發展に努力す宗太郎の如きは精神家にして又精力家と稱するに足る大阪府豊能郡東能勢大字切畑の人士族大圓重右衛門の男にして安政二年正月二十七日を以て生る母はキシご云へり慶應三年九月五日京都府南桑田郡西別院村大字犬甘野六五番戸名倉織之助の養

嗣子となる養母を久野と曰ふ養家は天保十五年其の祖父寒天



製造業を開始して現代に及びたるを以て同製造業は養家主要の家業たりしかば宗太郎も入籍以來少年時代より該家業に従事し明治二十一年まで數十年間繼續し家業に精通せり其の幼少の頃より資性

明敏にして才幹あり十五歳の時犬甘野村庄屋役を命ぜられて克く其の職を完うしたる一事を以て視るも其の非凡の才たる一斑を知るに足る殊に京都の岡本黄石、大阪の石橋毅に親炙し



て漢學を修め精神を修養して質實なる性行を陶冶し頭腦益々明晰となり又常に文學を嗜しみ業務の餘暇を以て自から研鑽する所ありたり明治十年十一月南桑田郡聯合會議員に當選し會議中選ばれて幹事となれり十五年六月同郡第八番學區學務委員を命ぜらる十二月戸長に任ぜられ部内學務委員を兼務す十七年京都府寒天製造業者と大阪問屋との間に生じたる重要な交渉事件に關し南桑田郡長より選ばれて之れが委員を命ぜられ能く其の任務を盡くせり二十年二月京都大阪二府及び兵庫縣凍瓊脂組合の設置に際し規約起草委員を命ぜられ十二月同組合本部より第四部監査人の囑託を受け心力を竭して事に從ひ其囑託を完うせしが後ち選ばれて其の議員となれり二十一年三月南桑田郡柚原村外七箇村立小學校名譽委員を囑託

せられ尋いで同郡王子村外百七箇町村聯合會議員に當選し同年八月町村制實施上に關し郡長の協議に參與すること四回其他町村會委員及び議員に選舉せられたること前後二十一回に迫り二十二年六月南桑田郡西別院村助役に當選し益々奮勵して公共の事に盡力し功績見るべきもの尠からざりしが二十三年一月に至り大いに感ずる所ありて町村會議員其他公務に關する委員囑託等は一切辭任し同月二十五日大阪市西區靱上通一丁目三番地寒天商中村庄太郎商店に入店せり其の少年時代より多年家業の寒天製造に従事せし經驗あるのみならず大阪京都二府及び兵庫縣の聯合凍瓊脂組合本部の囑託監査人となり又其の組合議員に選舉せられ實際上該事業の經營に精通したる閱歷ありしを以て諸事敏活に處理し大に店主の信賴す



る所となり漸次重用せられ専心一意業務の發展を謀り他の店員を率いて實踐躬行經營の衝に當り店主の信賴に孤負せざらんことを期し着々其の成績を舉げり三十五年三月大阪京都二府及び兵庫縣聯合寒天水産組合設置に付其の規約並びに其他重要書の起草に關し選ばれて其の起草委員となり完全に之れが作製を告げ三十六年十一月該組合の成立するや店主庄太郎は衆望に依りて組長となり四十三年一月まで繼續就職中能く組長の事務を輔佐して良成績を舉げ又能く店務内外の事に處して其の經營の功を奏し常に後進の店員を善導して忠實の精神を養はしめたり其の間三十七年十一月該組合より表彰せられたる文に曰く「組合設置に當り率先して準備整頓に努力し熱誠を披瀝して克く組合成立に盡瘁せられたる功勞尠からず仍

て木盃一個を贈呈し茲に感謝の意を表す」と越えて四十三年三月該組合より「本組合創立以來諸般の指導啓發に盡力せられたる功勞からず仍て銀盃一個を贈呈し感謝の意を表す」との表彰状を受けたり大正二年一月店主庄太郎該組合會計主任となるや大正九年まで其の在職間常に至誠を以て之れを輔佐し其の事務の敏活明確を期するに與りて大に功ありき同十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第二回表彰式に於て其の多年勤續の功を積み誠信己れを處し精勵主家に盡したる功を稱せられ他の範となすに足るものとして表彰せられ表彰状並びに記念品置時計を贈與せられ同月大阪府京都府兵庫縣寒天水産組合より「君明治二十三年以來中村家に職を奉じ今日に至る迄實に三十有四年其間熱誠職務に精勵し店主を輔



佐し長期間一日の如く常に穩健なる思想を以て青年店員を指導誘掖し主家の繁榮發展を圖るを以て志こし業務遂行上細心の注意と適確なる判斷を以て店務を處理し遺憾なからしめたり其献身的努力は夙に内外の賞讃を受くる所以にして實に従業員中の龜鑑たり仍て茲に粗品を贈呈し其功績を表彰するもの也との表彰狀に象箴入宣徳火鉢箱付一個を添へて贈與し尋いで四月同組合より贈りたる感謝狀には寒天の基原を稽ふるに往昔正保年間伏見の里に於て發明せられ爾來幾多の變遷を経て今日に及べり而して其間に於ける消長は或は口碑に傳へ或は記録に存すと雖各自藏して之を知るに由無し君深く之れを遺憾とし決然寒天誌を編纂せんと自から身を挺して其衝に當り老軀を顧みず東奔西走諸種の記録を蒐集して本誌を完

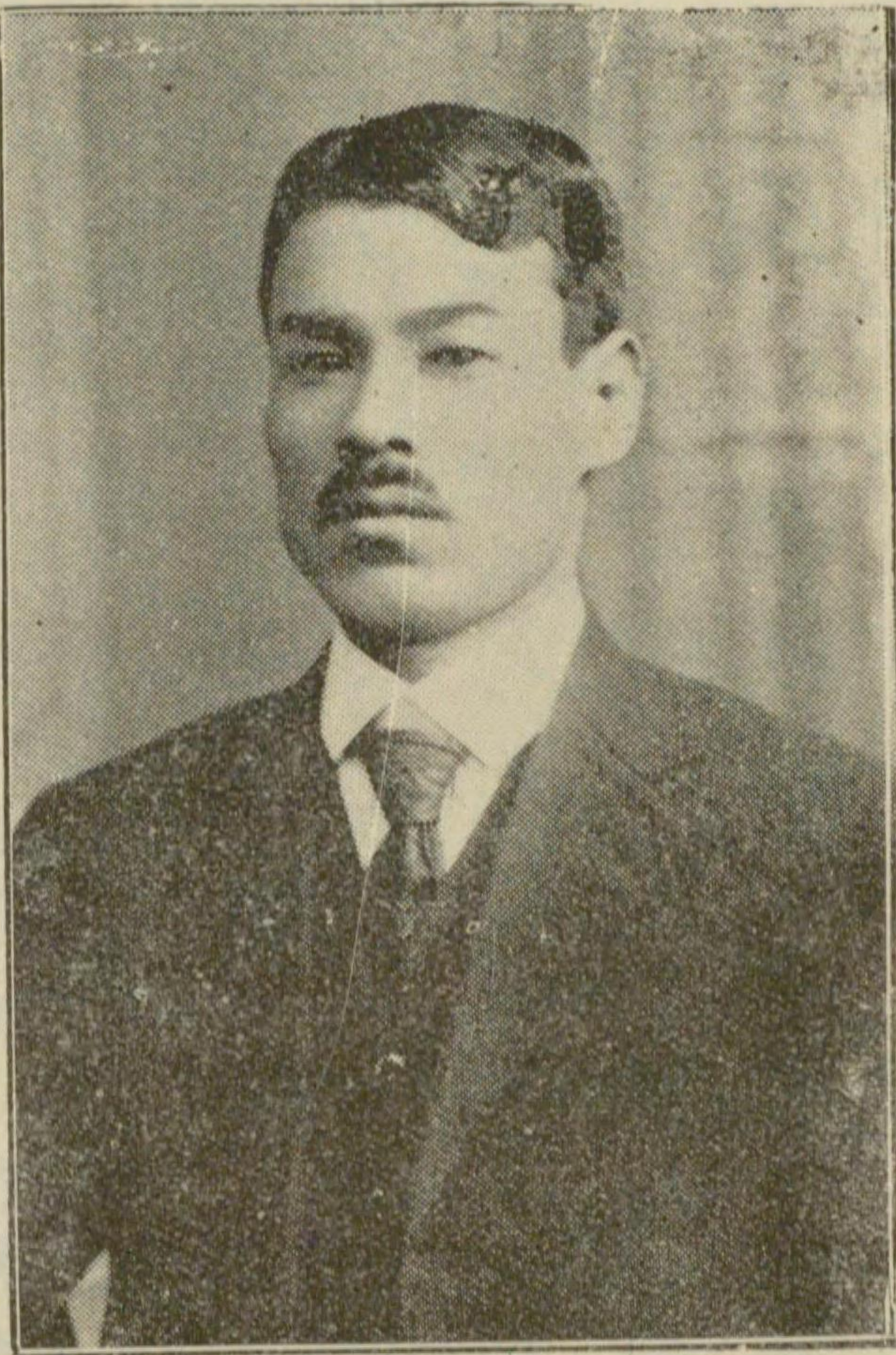
成せしめられたり仍て茲に別紙目錄の通り金壹封を贈り其勞を感謝するもの也(目錄金百五十圓)とありたり平生公共心に富み戸長在任中にも能く其の職務を盡して公益の爲めに努力せしが日清及び日露の兩戰役には出征軍人の家族又は遺族に對して之れが慰藉の道に努力し又は金員を寄付して褒狀を受くること數回なりき妻藤枝は早く世を去り後妻ウノとの間に棋枝博子の二女あり大阪府西成郡玉出町六百四十三番地に住居し家道繁榮せり

繙帶品商株式會社 土岐商店社員 村井 政藏

主家五人の遺孤を擁護して百方盡力し其の營業の隆運を開



く政藏の功績著大なりと謂ふべく其の熱誠忠實の精神凜乎た



るものあるを想見するに  
足るなり明治十九年三月  
四日和歌山縣伊都郡橋本  
町三六一番地に生る父は  
安吉母はカント曰ひ其の  
長男なり小學教育を卒へ  
三十一年の春大阪に出で  
繙帶品商士岐淺太郎商店

に入り能く先輩の命に従ふて勤務に勉勵し勞苦を厭はず一日  
も怠慢の狀なく年を積むに伴ふて能く業務に通じ漸次重用せ  
られしが當時同店の創業日猶ほ淺く其の基礎も未だ安定する

に至らざりしも熱誠忠實に努力して先輩に譲らず店主及び先  
輩の信用に依りて内に店務を整頓し外に營業の發達を謀り其  
成績見るべきものあり四十二年に至り店主世を去り營業の頓  
挫を招き一時は前途を悲觀せらるゝ状態となりしが政藏は是  
れ主恩に報ゆべき時なりとし五人の遺孤を擁護しつゝ、店務を  
鞅掌し奮勵努力夜を以て晷に繼ぎ専心一意營業の繁盛を謀り  
しが在來の店員中動もすれば主家を去らんとする者ありて店  
務の安定を得ること容易ならざりしも百方慰諭勸説して店務  
に忠實ならしめんことを謀り其間に於ける苦心は實に慘憺た  
るものありしが其の堅忍不拔の精神に依り効果を奏し其功勞  
の著大なりしは固より言を俟たざる所にして漸を逐ひ商店の  
基礎安固なるに至るや進んで營業の擴張に努力し能く當主を



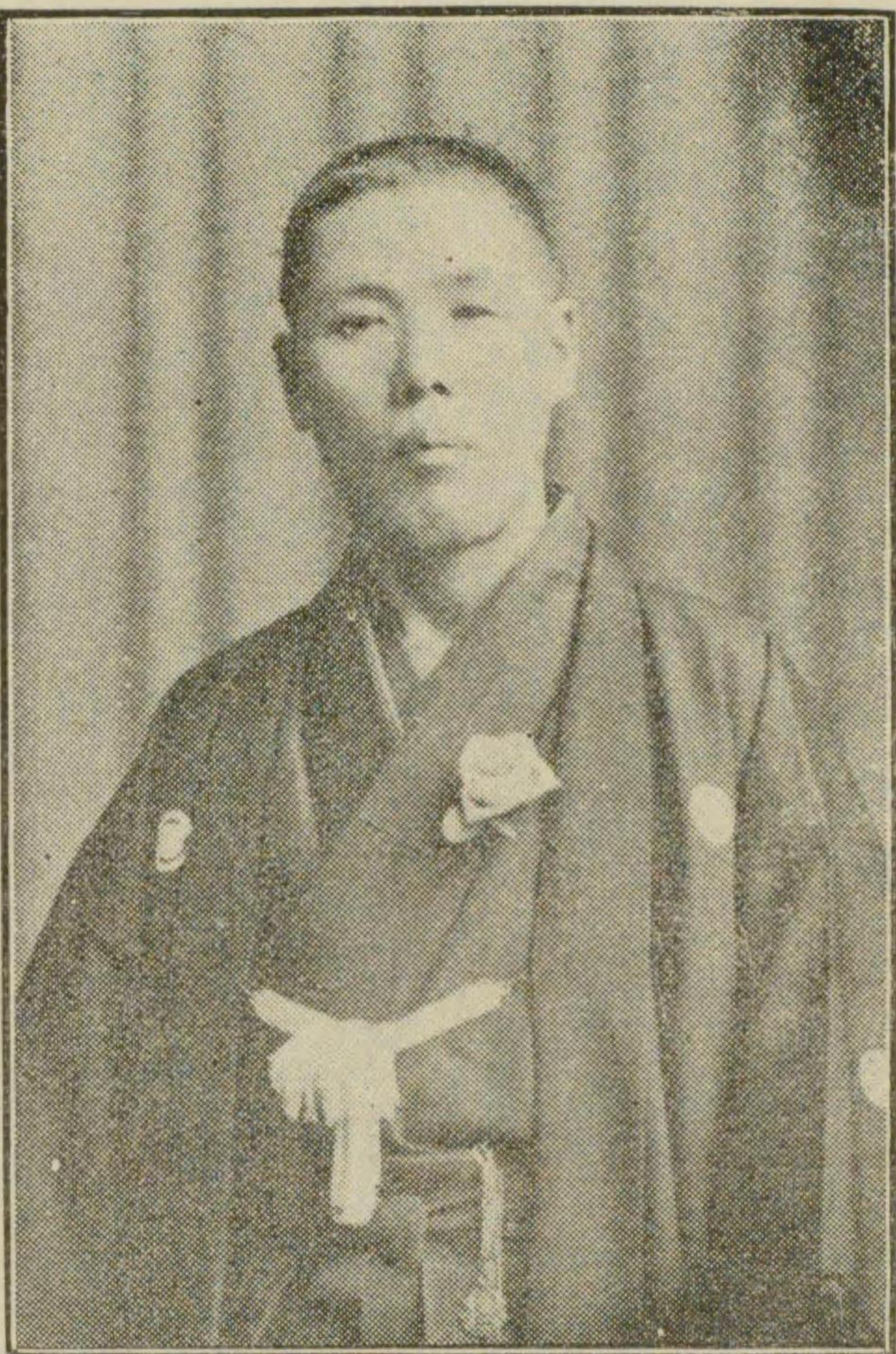
輔佐せり斯くて營業隆運に向ひ大正九年商業の形體を株式組織に變更せらるゝや引續き勤務して重用せられ今や東區道修町二丁目に繙帶品商株式會社土岐商店として頭角を露はせるは寔に偶然に非ざるなり其の平生の操行は端正にして質實堅固實踐躬行を以て主義とし二十有五年毫末も渝らず内に信用篤きのみならず外に同業者間の推重する所と爲り其努力の同業界に貢獻する所多大なりしと稱せらる大正十一年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於て其の多年勤續主家に忠實なりし功績と己れを處する誠信なりしとを稱せられ他の範となすに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり(因みに記す十二年一月退店し北區西梅ヶ枝町八九二番地に住居し獨立して繙帶材料商を營めり)妻は房代と云ひ長男政治郎、二男三郎、長女靜子、二女喜美子を擧げ幸福なる家庭を成せり是れ多年熱誠忠實主家に盡したる結果に屬す

棉花商合名會社中西商店上席店員 村上 利一

身を給仕より起して上席店員の待遇を受くるに至る利一は成功と名譽の此に至れる原因は一つに忠實に在り亦以て他を獎勵するの資料に供するに足るなり其の出身地は大阪府南河内郡野田村字北野田にして豊次郎の三男なり母はハルと云ひ共に健在せり二十一年五月五日を以て生れ二十八年四月野田村尋常小學校に入學し三十一年三月優等を以て卒業し次いで



黒山高等小學校に入り三十三年修業中自から深く感ずる所あ



に對して從順なりしかば店内上下の親愛する所となりしも少  
しも驕慢の念を生ぜず恪勤忠直にして奮勵し長ずるに隨つて  
棉花賣買及び棉繰業務に従事し勤勉勵精の功を積み其の成績

り三月第二學年を終へて  
退學し四月大阪市に出で  
西區西道頓堀通り二丁目  
棉花商合名會社中西商店  
の給仕となりしは十三歳  
の時なりしが天性篤實に  
して勞苦に堪へ能く店主  
の命を聽き又數多の店員

常に優秀なりしかば店主の信用益々加はりて屢々拔擢せられ  
大正三年四月遂に商店の規則を實施せられて別家せしめられ  
上席店員の待遇を受くるに至れり其の此に至れる十數年間の  
勤勉忍耐は衆人の企て及ぶ能はざるものあり是れ實に其の成  
功名譽の基礎を築きたるものにして其の昇進後と雖敢て自か  
ら誇らず謹直質實に其の身を持し且つ常に懇切なる至情を以  
て後進の店員を指導し一つに主家の爲めに盡瘁せしめたり殊  
に其の繰綿工場に於ける熱心誠意の態度は大に人を感じしむ  
るに足るものあり數多の職工を督勵して能く業務の進歩を謀  
り各職工も亦心服して能く奮勵事に従ふの好果を收めたり大  
正八年五月大阪工業協會より褒賞狀並びに銀牌を贈與せられ  
同十一年三月大阪市長より商工業家模範従業員として其の多

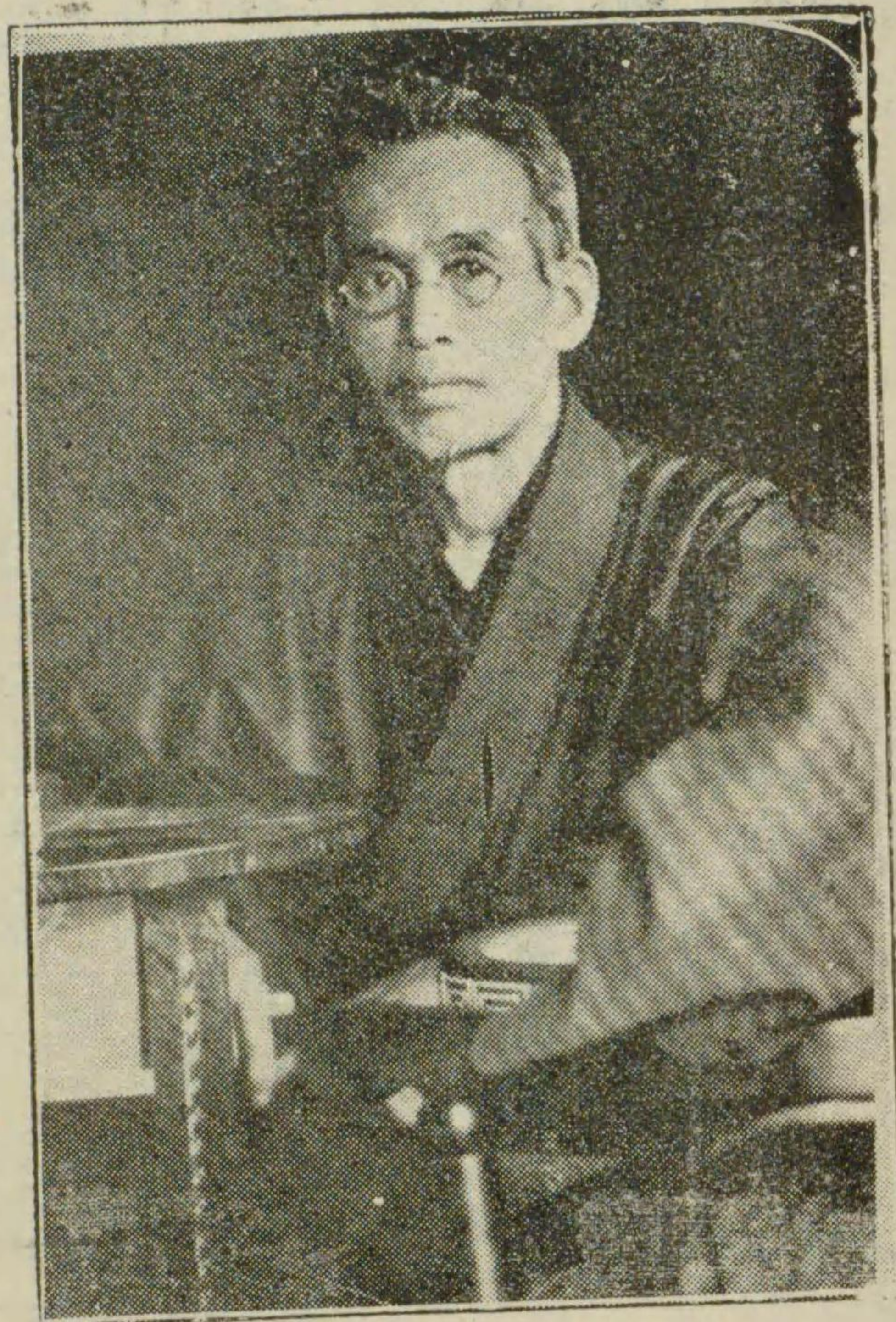


年勤績主家に忠實を竭し己れを處する誠心にして克く其本分を完うせるを稱せられ表彰狀並に記念品置時計の贈與を受けたり今尙ほ通勤して同業務に従事し大阪市南區難波東圓手町八百十四番地に住所し妻カツとの間に四男二女を擧げ幸福なる家庭を有せり

布海苔海草商古川重助商店擔當員 向川 徳松

今茲六十有四の老齡に達して猶ほ嬰鑠店務に勵精し主家の爲めに盡瘁せる功績多大なり徳松の忠實至誠亦知るべき也和歌山縣日高郡小松原村酒造業久保田庄藏の二男にして文久元年十二月八日生る母を京と曰へり明治十三年向川マスの養子

となり一時東京に遊學し尋いで海産物商店に入り其業務に従



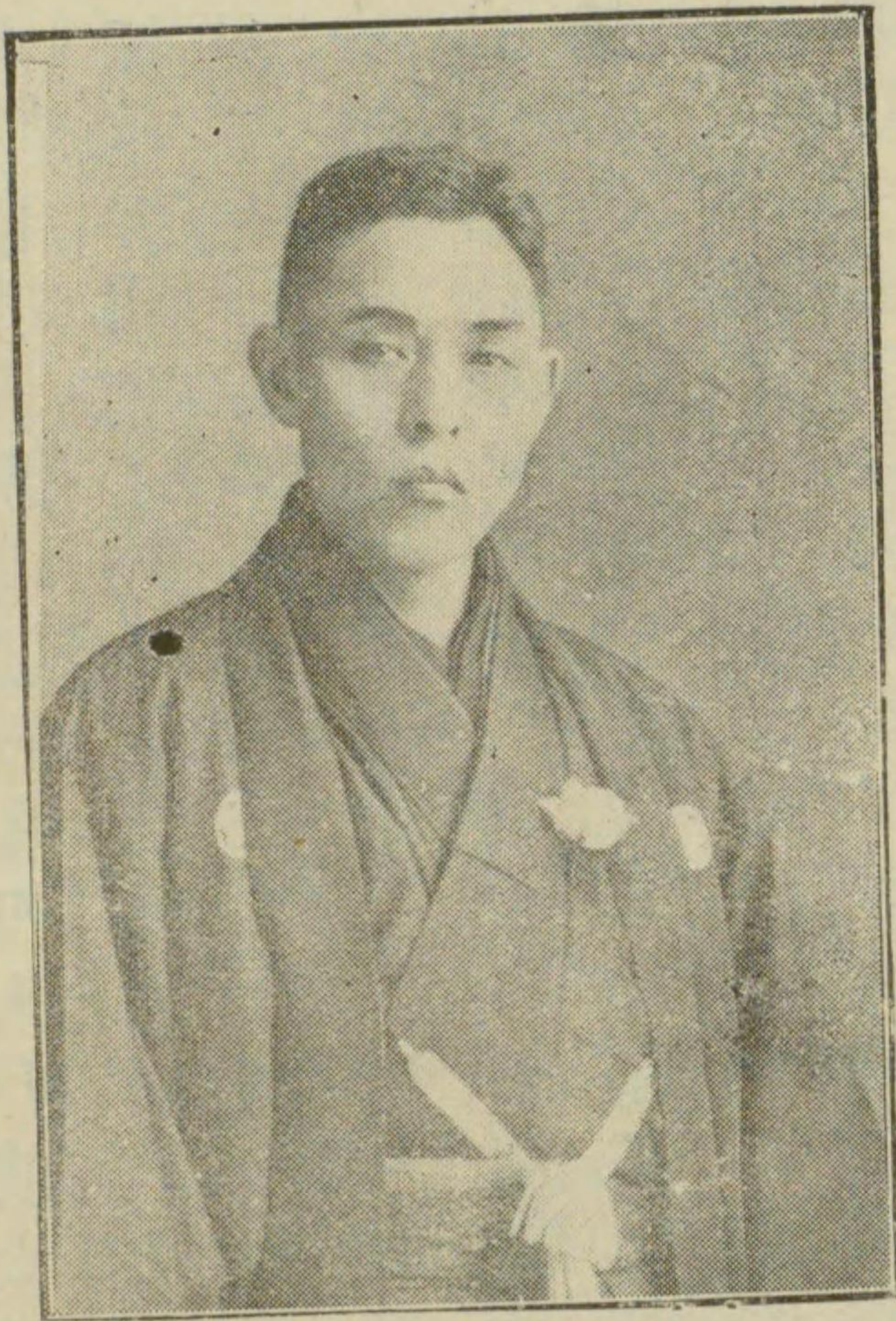
事せり二十一年一月大阪  
市西區阿波座下通一丁目  
布海苔海草商古川重助商  
店に入り拮据勵精主家商  
業の發達を謀るを以て唯  
一の樂しみと爲し其の成  
績大に見るべきものあり  
漸次重用せられて内外の

事に當れり三十七年店主病を以て逝き當主尙ほ幼小にして店務を統ぶる者なきに際し忠實至誠全責任を負ふて經營の衝に當り苦心慘憺忍耐淬勵能く其の店業を安全に保持するの功を



奏せしが其の間に於ける熱誠盡瘁は寔に人をして驚歎讚美せしむるものありしと云ふ又其の忍耐勤勉の態度は眞摯質實にして店員一同の心服する所と爲り店主の信賴する所最も厚く入店以來今日に至る三十六年間の長年月も主家を思ふ忠誠を以て一貫せり其の功績の多大なるは固より多言を要せざる所なり目下大阪府東成郡住吉村千二十五番地に住居し妻コマとの間に長男篤三、二男駒雄、長女昌子、二女光子あり家庭圓滿なり大正十二年三月大阪市長の舉行したる大阪商工業家模範従業員表彰式に於ては其の多年勤績主家に忠誠を盡し己れを處する誠信にして克く其の本分を完うせしを稱せられ他の範となすに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり

大月皎太郎インキ製造所支配人 内山 傳十



襁褓の裡に在る幼主を擁護し一身の利害を忘れて盡瘁し以て亡主の遺志を完うせん

ことを期す傳十の忠誠無二寔に以て模範となすに足る其の出生地は静岡縣磐田郡瀧川村横山九十三番地にして明治四年十二月生る父は重三郎母はハツと云へり資性沈着にして忍耐力に富めり年齒徵兵適齡に達するや召集に應じて兵役



に服し累進して砲兵曹長に任ぜられ満期退營の後ち四十年五月大阪市北區北野佐藤町大月皎太郎インキ製造所に入り事務を鞅掌し熱心勉勵と天稟の才幹と相待つて事務上の成績大に見るべきものあり店主の信用を得て支配人に選任せられ店務を統べて製造の發達を謀り着々功績ありしも事業計畫の規模は未だ遂行の半ばに達せざりしが大正元年の秋店主病に罹り藥石効なく半途空しく志を齎らして世を去り嗣子は幼にして尙は襁褓の裡に在り主家業務の經營は支配人の双肩に懸りて之れに任せざるべからず傳十は自から其の責任の殊に一層重きを加へたるを感じ一身の利害を忘れて一意專念主家の爲に盡瘁し其の經營上幾多の困難ありしも不屈不撓熱誠を注ぎ百難を排して邁進し以て亡主の遺志を完うせんことを期し其の

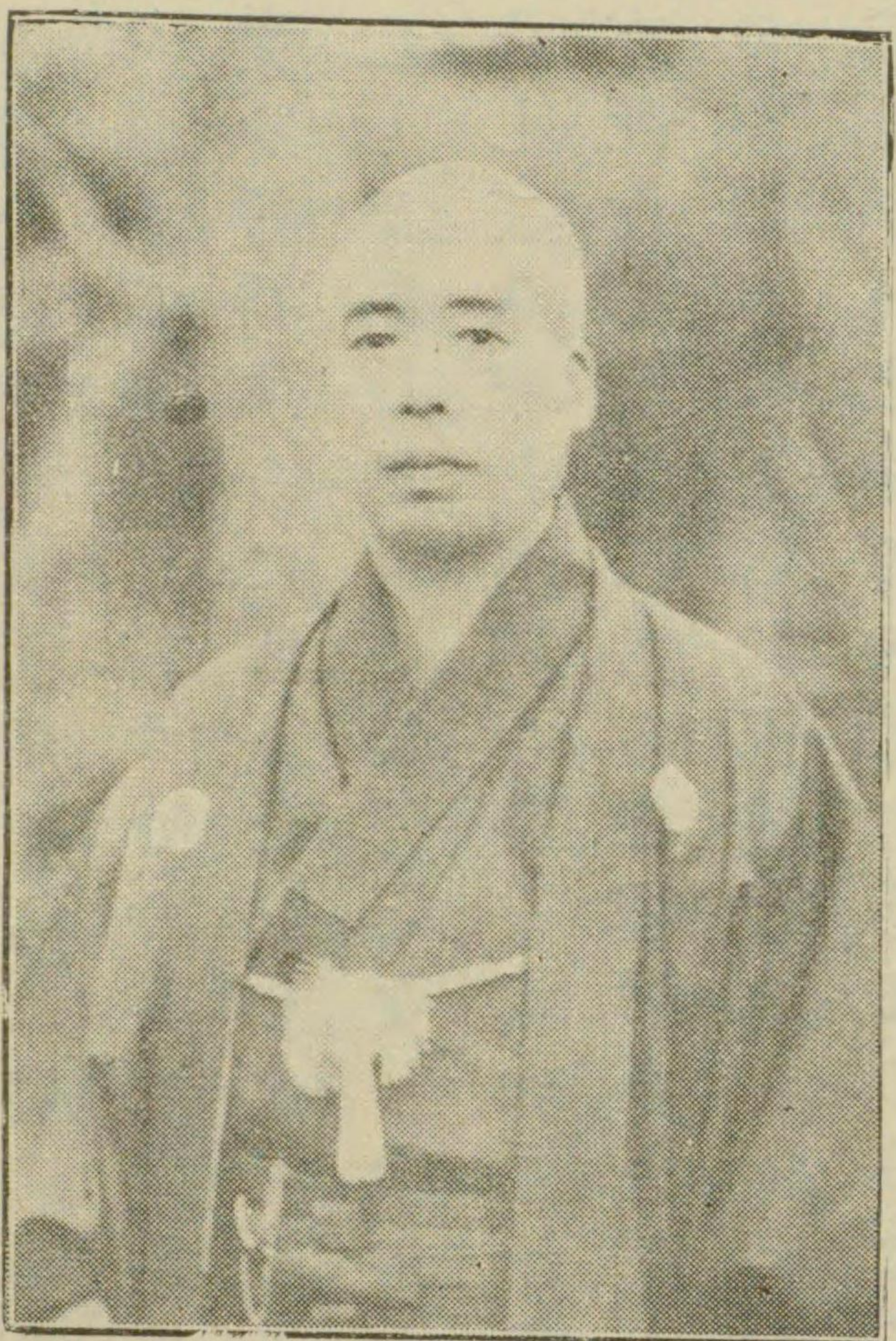
職工に對するや懇切なる温情を以て之れを獎勵し自から俸給を薄くして勤儉力行率先して工業經濟の節約を要するの範を示し以て能率の増進を謀り夙夜怠らず孜々眷々奮勵したる結果空しからずして漸次發展に向ひ其の基礎安固なるに至れり然れども常に安逸を戒め勤勉を奨め實直を主とし信義を重んじ率先躬行一貫不渝の精神を以て事に従ひ獨り店主の信賴する所となるのみならず取引先の信用も亦厚かりき大正十年六月先代店主死後十年の記念を機として店主は金五百圓を付與して其の功勞を賞し十月大阪印刷インキ材料同業會より其の多年忠勤の功勞を表彰せられたり尋いで十一年三月大阪市長の舉行せし商工業家模範従業員第一回表彰式に於ても其の多年勤續主家の爲に盡し且つ己れを持する誠信にして他の範と



なすに足るものとし表彰状並びに記念品置時計を贈與せり目下東區森の宮東の町四三五番地に住居し妻ヨシを娶り依然支配人として店務を總括せり

因に記す其の曾て陸軍に在るや日清日露兩戰役に出征せざりしも内地に在て戰役に關する軍務に従軍し戰役の功に依りて一時賜金を受け殊に日清戰役には從軍記章を授與せられ靜岡縣凱旋軍人歡迎會、同縣碧田郡長及び同郡龍川村慰勞會より各其の功勞を稱する感狀を送り同縣歡迎會より三組木盃を贈與せり又其の在隊中機械體操最優等賞を受くること二回に及べり

清酒(白鶴)商嘉納合名會社大阪支店支配人 瓜田 寅吉



主家主腦者を失ひ混沌不安先輩多く退店するの時に當り留りて献身的最善の努力を竭す忠誠洵に尊尙に値す寅吉の心事は世の儀表と爲り輕佻浮薄の人士を愧死せしむるに足るべし兵庫縣武庫郡御影町の人和久藤次郎の三男にして慶應二年三月八日を以て生

る明治九年十月武庫郡御影町清酒(白鶴)釀造業嘉納治兵衛商店



に入り忍耐勤勉能く長上の命に従ひ忠實に服務して大に信用を受け逐次累進重用せられ諸店員の模範と稱せられたり十七年店主病を以て没するや益々勵精恪勤忠實を竭して店務の繁榮を維持するに汲々たりしが二十年大阪支店主席方木芳輔死亡し瓜田茂助其の後任となり同年六月現代店主嘉兵衛繼嗣子として入家し名跡を襲ぎしが二十二年に至り主席主任茂助も亦死亡し前後二名の主腦者を失ひしを以て此の四五年間店務の整頓を缺き店狀混沌たる有様となり動もすれば商業の挫折を招かんとするの恐れあるのみならず新店主を助けて店務の整理を爲さんとするに當り先輩同僚中には意見を異にし退店する者尠からざりしも寅吉は留りて整理の主意を翼賛し同年五月大阪支店支配人に昇進し南支店支配人を兼ね熱誠を披瀝

して新店主を輔佐し其の業務繼續に就き前後の經緯を明らかならしめ献身的最善の努力を竭盡して熱心業務の刷新擴張を謀り後年業務振興の基礎を築きたるは寅吉の力與りて多きに居れり其の間に於ける經營に就ては或は先輩同僚の反對を招き或は事志と違ひ苦心慘憺たるものありしが主家を思ふの忠實心に加ふるに堅忍不拔の精神を以てし店務振興の爲めには敢然衆議を排して其の所信を貫徹し唯だ主家有るを知りて其の身有るを知らざるの概ありたり斯くて明治二十七八年の戦役を區劃とし三十年十月該商店の組織を變更して嘉納合名會社となるや引續き同支配人の任を承け熱心社業の發展に努力し殊に需要者に對して直接供給の道を開き又酒類瓶詰めの利便を創意して之れが普及に努力し其の結果頗る良好にして且



つ之れを海外の輸出に應用せしが是れ亦其の目的に違はずして海外輸出の隆盛を見るに至り其の輸出高益々多きを加へ清酒瓶詰めの流行を招來せり殊に三十四年北清事變三十七八年日露戰役大正三四年の日獨戰役等に於ては軍用酒として需要せられ臨時巨額の用命を受くるや常に納入期を誤らず能く酒質を選び其の都度主家清酒の聲價を發揚し販路擴張の機運を開拓し社業の隆昌に資する所實に著大なりしも敢て自から其の功に居らず孜々として忠實に盡瘁し自から倦むことを知らず現今三百有餘名の店員に對し率先躬行以て其の範を示し之れが指導誘掖に努力し今や三十又七年の長年月間に及ぶも益々勵精し忠實を以て一貫せり曾て明治三十一年十月大阪酒類同業組合より勤續の功を表彰せられ銀盃を贈與せられたるが

大正十一年三月大阪市長主催の商工業家模範従業員第一回表彰式に於て其の長年月間勤續して主家の爲に盡瘁したる功績及び己れを處する誠信にして克く其の本分を完うせるを稱せられ他の範となすに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計の贈與を受けたり目下御影町字掛田二百八十三番地に住居して通勤せるが妻はハルミ云ひ子無し養子繁夫に妻ヒデを迎へ一家四人和合して幸福なる家庭を成せり

帽子商濱谷末太郎商店 工務主任 上田秀太郎

勤續三十四年今や六十餘歳の老齡にして矍鑠壯者と伍し忠實を以て一貫す秀太郎の功績甚大と稱せらるゝや宜べなりと



謂ふべし父は忠兵衛と稱し母はセイと云へり兵庫縣川邊郡小濱村川面大道三番地の人して文久二年七月二十四日を以て生る父は漢學者にして造詣深く家庭嚴格なりしが秀太郎は幼少の頃より學業を父に受け徳性を涵養せられたり十一歳の時母を喪ひ十九歳の時雜貨商を營みしが明治二十二年の春大阪市に出で帽子商濱谷末太郎商店に入り業務に勵精して其の才能用ゆべきを認められ店主の信用する所となれり同二十五年六月帽子製造の工



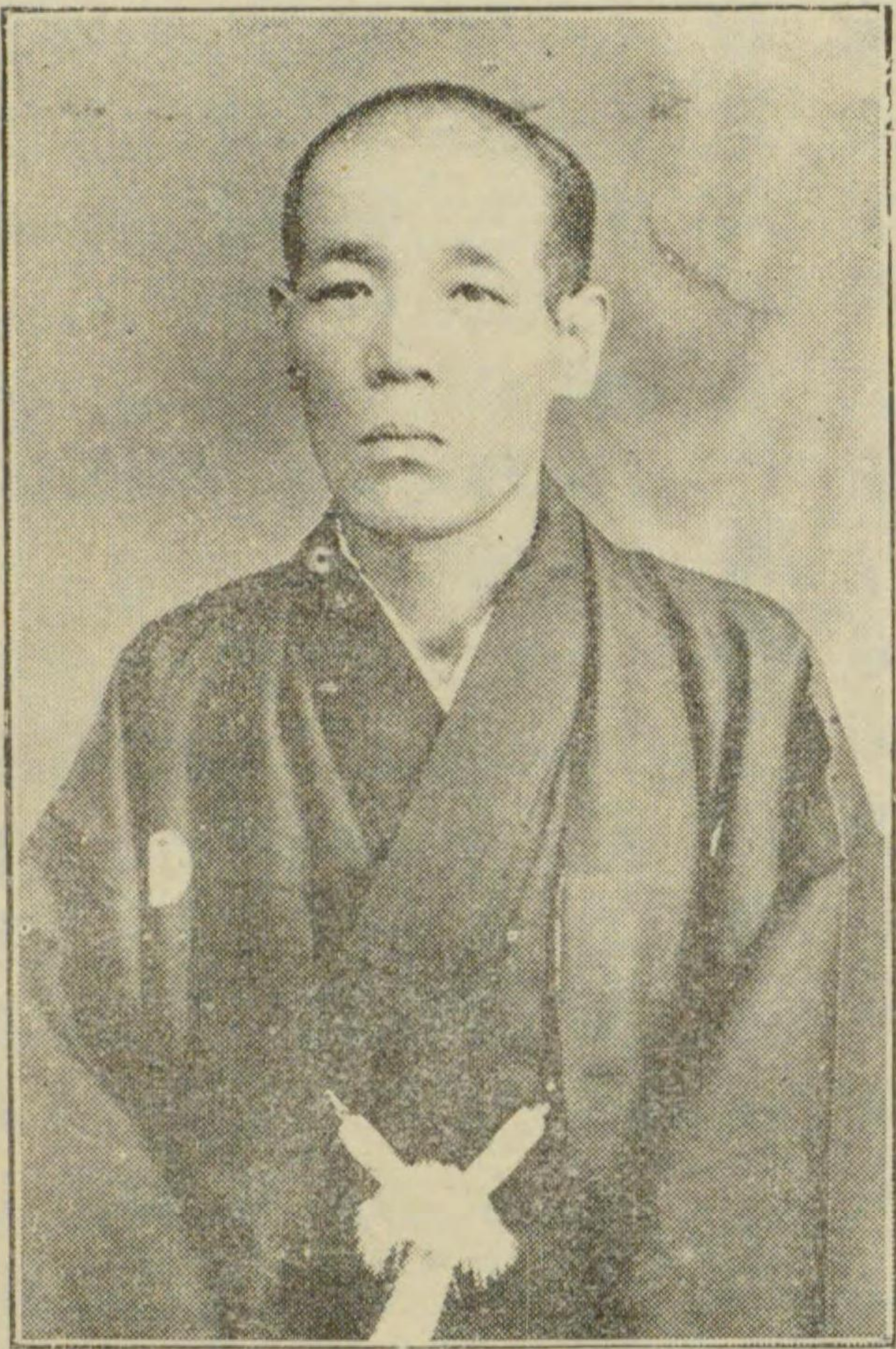
務研究の爲選ばれて東京に派遣せられ熱心研究すること一ケ年にして歸店し其の研究上に得たる所を應用して主家營業の爲に裨補する所頗る多大なりき二十七年四月店主其の業務を擴張して濱谷帽子製造所を創立するや引續き勤務して工務に従事し深く心を技術の研究に注ぎ益々優秀となれり殊に技師として雇入れられたる英人ゼームス、コスリンに就き研究を進めて得る所頗る多く同人辭去の後には工務主任となりて内に業務の進捗を謀り外に販路の發展を得て其の功績多大なりしは周知の事實なりしが三十三年及び大正十年兩度商店の組織變更せられ今は北區天滿橋筋六丁目帽子製造株式會社として大に發展し帽子の製造長足の進歩を爲し隆盛の高運を占めつゝあり其の此に至るの間忠實恪勤熱心盡瘁能く店主を佐けて



營業の發展と堅實とを謀り商店今日の隆盛に資し之れが基を成すに與りて大に力ありたり其の功勞功績斯くの如くなりしを以て輓近會社重役の好意に依り老齡の故を以て隨意勤務として自由自適餘生を養はしむるの待遇を受くるに至りたるも其の忠實なる精神は依然として渝ることなく常に後進を誘掖指導せり大正十一年三月大阪市長の大坂商工業家模範従業員第一回表彰式を舉行するや其の多年勤續主家に忠實を竭し己れを處すること誠信にして他の範となすに足るを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり妻はカジと云ひ長男慶治郎戸主となり兵庫縣川邊郡寶塚上の宮前に住居しカジは既に世を去り秀太郎は隱居靜養しつゝ、隨意勤務せり

貝釦商高田音八商店技術員 栗岡重五郎

忠實克く主家の繁榮を謀り儉素克く獨立の資財を貯ふ重五



郎の心を用ゆるや完しこ謂ふも過稱に非ざるなり父は市松と稱し母はキヨと云ひ其の長男にして明治八年五月一日を以て大阪市東區山下町百三十五番地に生る幼にして穎敏長ずるに隨ふて才幹あり

西高津小學校尋常科を卒業し二十七年三月同市東區谷町五丁



目高田商店に入り貝卸職工となり爾來熱心業務に勉勵して大に能率を發揮し技術年を逐ふて進み主家に貢献する所尠からず功績大に顯はる大正三年日本貝卸同業組合第一回十年以上勤續職工の表彰式を行ふに當り二十一年勤續者たるを以て銀盃を贈與せられたり爾後益々力を業務に致し主家の信用愈々加はり其の待遇に厚きを加へられたるも敢て人に誇らず自から奉ずる儉素にして獨立自營を爲すに足るの貯蓄を爲し常に後進の店員を指導し監督して過ちなからしめんことを謀り主家の繁榮に資する所尠からず大正十一年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員として其の多年勤續主家に忠實を盡し己れを持する誠信にして克く其の本分を完うせるを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計一個を贈與せらる是れより

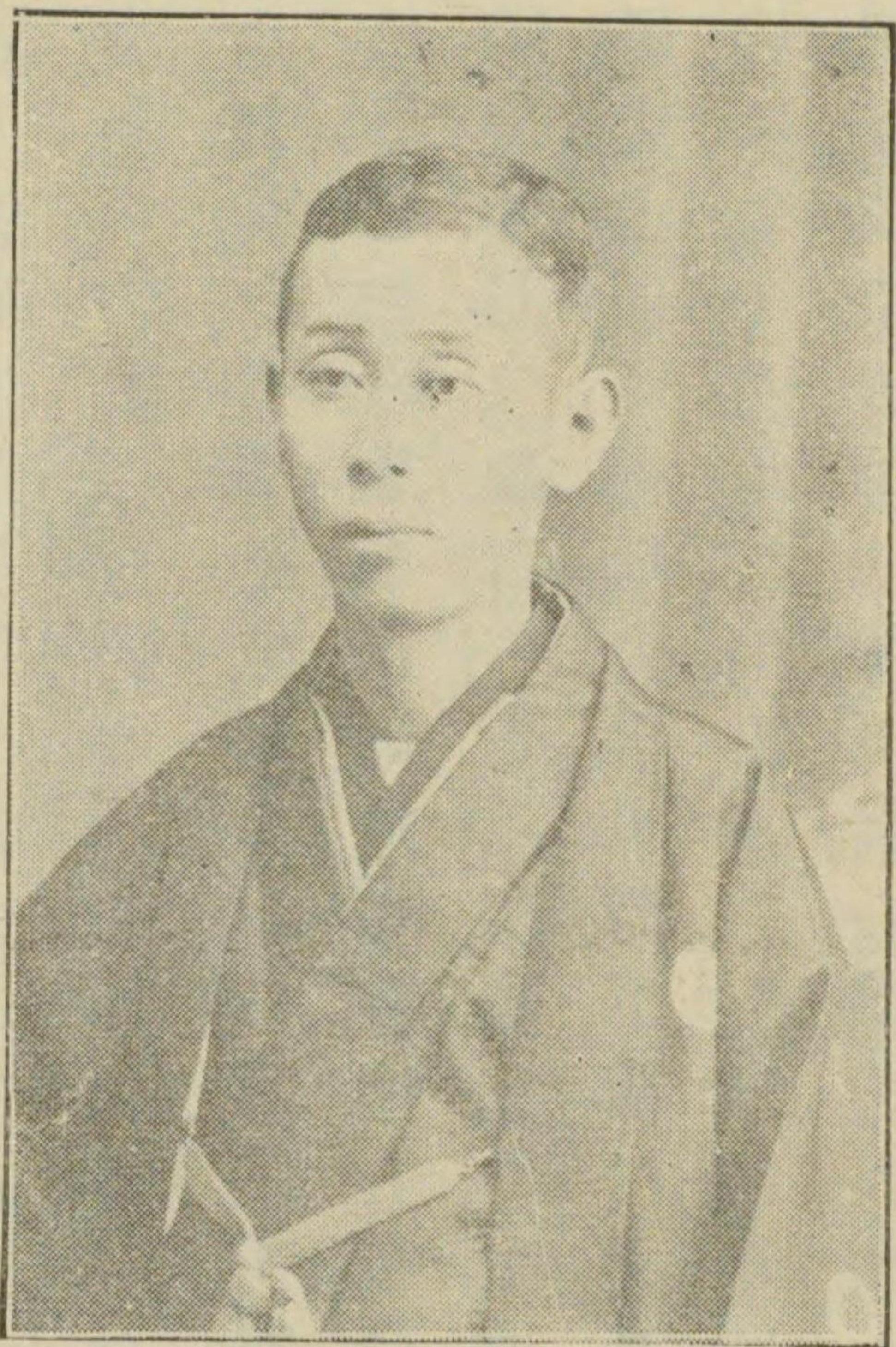
先き妻タネを娶り長男重市を擧ぐ父病死の後ち母も亦病褥に就きしが夫妻心を一つにして孝養を盡し居れり

洋服商社本繁一  
郎商店 事務擔當員 栗田 龜吉

主家の不幸を坐視するに忍びず寄託の責任を完うせんが爲に自己の事業を止め熱心盡瘁して餘念あること莫し主家及び同業者間に龜吉の忠誠堅實なるを稱せらる亦宜べなる哉滋賀縣犬上郡彦根町大字中藪下横二七番屋敷の人三輪久五郎の二男にして明治二年四月二十日生る母はシダと曰ふ十三年四月絶家故栗田善助跡再興の爲め入藉して其の家を繼ぎ十八年三月中藪小學校全科を卒業す幼にして鋭敏且つ敢爲の氣象あり



たり同年六月熊本市に在る伯父岡角平の商店(支店)に商業見習  
 として勤務し在店中伯父  
 死去し西岡庄助該支店一  
 切を買受くるや引續き在  
 勤せしが偶々病に罹り二  
 十五年三月退店して郷里  
 に歸り全快の上二十六年  
 の春大阪市に在る故伯父  
 の家に至り商業經營の準  
 備中知人藤森源之助の希望に由り同市西區新町通一丁目洋服  
 商社本繁七郎商店へ暫時手傳として其業務に従事中繁七郎死  
 去し未亡人エイ商業を營み其長女に養子藤三郎を迎へ一男一



女を擧げしが不幸にして藤三郎病に罹り七歳と五歳の二子を  
 殘して遂に世を去りしかば忽ち營業上に支障を生じたるを以  
 て未亡人を始め親族より二子の成長するまで營業の衝に當ら  
 んことを求められ龜吉は主家の不幸困難を見て去るに忍びず  
 二名の未亡人と幼少の二子とを擁護扶翼して業に従ひ専ら其  
 の責任を盡さんが爲めに自己の事業を止めて勤勉勵精し外交  
 商工部及び内勤を兼ね殊に販賣事務を擔當して大に營業の繁  
 榮を謀り其の顧主に對するや親切にして約束を重んじ只管ら  
 其の信用を得ることを努めたる結果として營業の區域頗る擴  
 張せられ同業者間にも其の忠實勤勉を稱せらるゝに至れり三  
 十五年八月大阪洋服商工同業組合より表彰せられ表彰狀及び  
 銅章を贈與せらる而かも自から其の功に誇らず質實恭謙にし



て躬行實踐以て後進の店員を指導し業務に忠實ならしめ其の能率を増進せんことを慫慂し主家の繁榮に資する所多大なりと稱せらる三十六年別家の待遇を受けて妻花子を娶れり指を屈すれば入店以來三十有二年間熱誠一貫渝ることある無く其の間店主の死に會し現店主繁一郎に至り實に三代の店主に歴仕して益々忠實を盡し今日に及べるなり大正十二年三月大阪市長の主催を以て大阪商工業家模範従業員を表彰するや龜吉も其の一人に選ばれ多年勤續主家に盡したる功績及び己れを處する誠信なるは以て他の範となすに足るものとし表彰狀並に記念品置時計を贈與せらる目下大阪市西區立賣堀裏町三五番地に住居し妻花子は家事經濟に意を注ぎ長男政勝は大阪市立高等商業學校に在學す圓滿なる家庭にして榮へり能く絶家

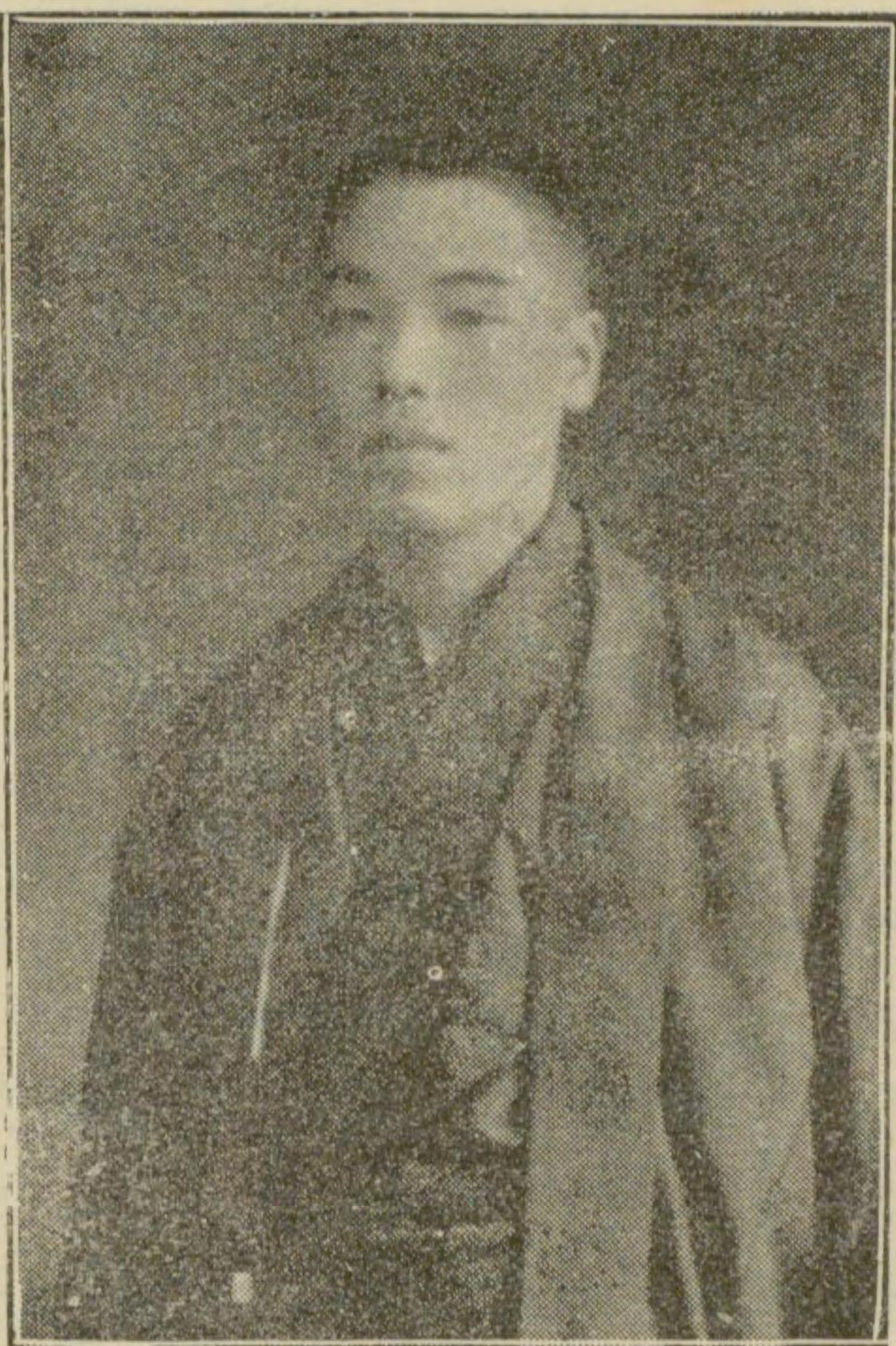
再興の本意を達せりと謂ふべし

藤商矢田九平商店主任 矢田 豹一

幼弱の店主を輔佐し主家の繁榮を謀るを以て自から任じ孜孜として倦むことを知らず豹一の忠實なる其の功績多大なりと謂ふべく其人を感じしむるや深く其忠誠勤勉他の範と爲すに足るなり曾ては大阪同業親友會より銀盃の贈與を受け又大阪藤商工業組合より表彰せられて記念「メタル」を贈與せられ近くは大正十二年三月大阪市長主催の大阪市商工業家模範従業員第二回表彰式舉行に當り其の多年勤續主家に忠實を盡し己れを處する誠信なりしを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計



を贈與せられたるが如き亦以て其の性行を見るに足るなり其



の出身地は廣島縣深安郡御野村字下御領にして明治二十六年六月三日を以て生る父は甚太郎母はチヨ其の長男なり家は農を業とす御野尋常小學校を卒へて安那高等小學校に入り四十一年三月全科卒

業四十二年二月大阪市南區順慶町通二丁目籐商矢田九平商店に入りて見習となり爾來克く勞苦に耐へて熱心業務を練習し年を積むに伴ふて技能大に進歩し漸次信用を得て重用せられ

主家の繁榮に努力せり大正四年七月店主病を以て没し當主猶ほ幼沖なりしに由り主席支配人と協力して之れを輔佐し専心業務に盡瘁して唯だ其の及ばざらんことを恐れ熱誠を披瀝して一に主家の隆運を謀るを以て心とし貢獻する所多かりき同六年三月支配人の死するに會ふや更に一層の責任を感じ内に店務を統一して外に販路の擴張を謀り新たに開拓したる販路尠からず又歐洲大戰爭中より常に商機を注察して其の方向を誤らず殊に戦後の形勢を看取して丸籐の直輸入を計畫し南洋諸島に渡航して親しく其の生産品質等に就て精細に研究を遂げ其の輸入を實行して之れを内地の需要者に供給し獨り主家の利益を増進したるのみならず大に同業者の利便を圖り裨益する所尠小に非らざりき斯くの如く忠實に精勤し功績著大な

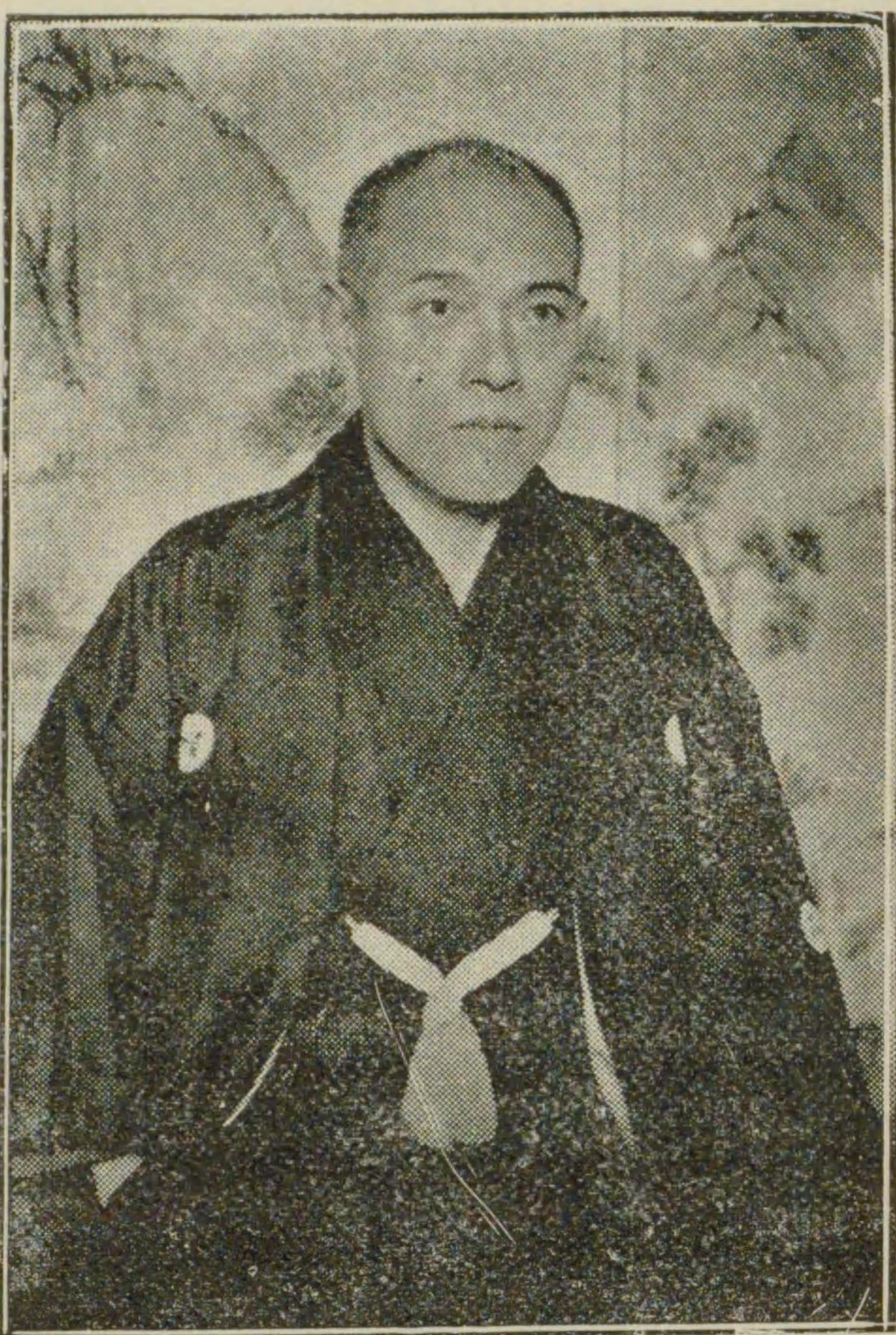


りしも曾て自から其の功に居らず常に蒲柳の質なる店主を慰めて能く忠實に仕へ店務の隆盛を謀るを以て自から任じ多年間一日の如くなりき目下大阪市東區平野町十丁目四十八番地に住居し妻コトエとの間に長女久子あり家道隆祥にして今尙通勤し益々忠實に盡力す

化粧品  
小間物商 杉本勘七商店事務監督 山縣京之助

勤續三十又餘年間奮勵忠實信用最も厚く製品の改良及び諸般の事務監督に任ず京之助の主家に於ける功績の多き亦知る可き也其の父は市五郎と稱し母はギイと云ふ其の長男にして明治二年二月五日福井縣阪井郡高椋村に生る村立郁文小學校

を卒業し二十五年二月大阪市に出で南區心齋橋筋一丁目杉本



勘七商店(家號泉勘)の白粉製造工場に勤務し熱心奮勵業務に熟達し漸次重用せられて之れが製造改良を謀り着々進歩の成績を挙げ諸般事務の監督に任じて一意專念其の業務の發展を圖り銳意盡瘁至ら

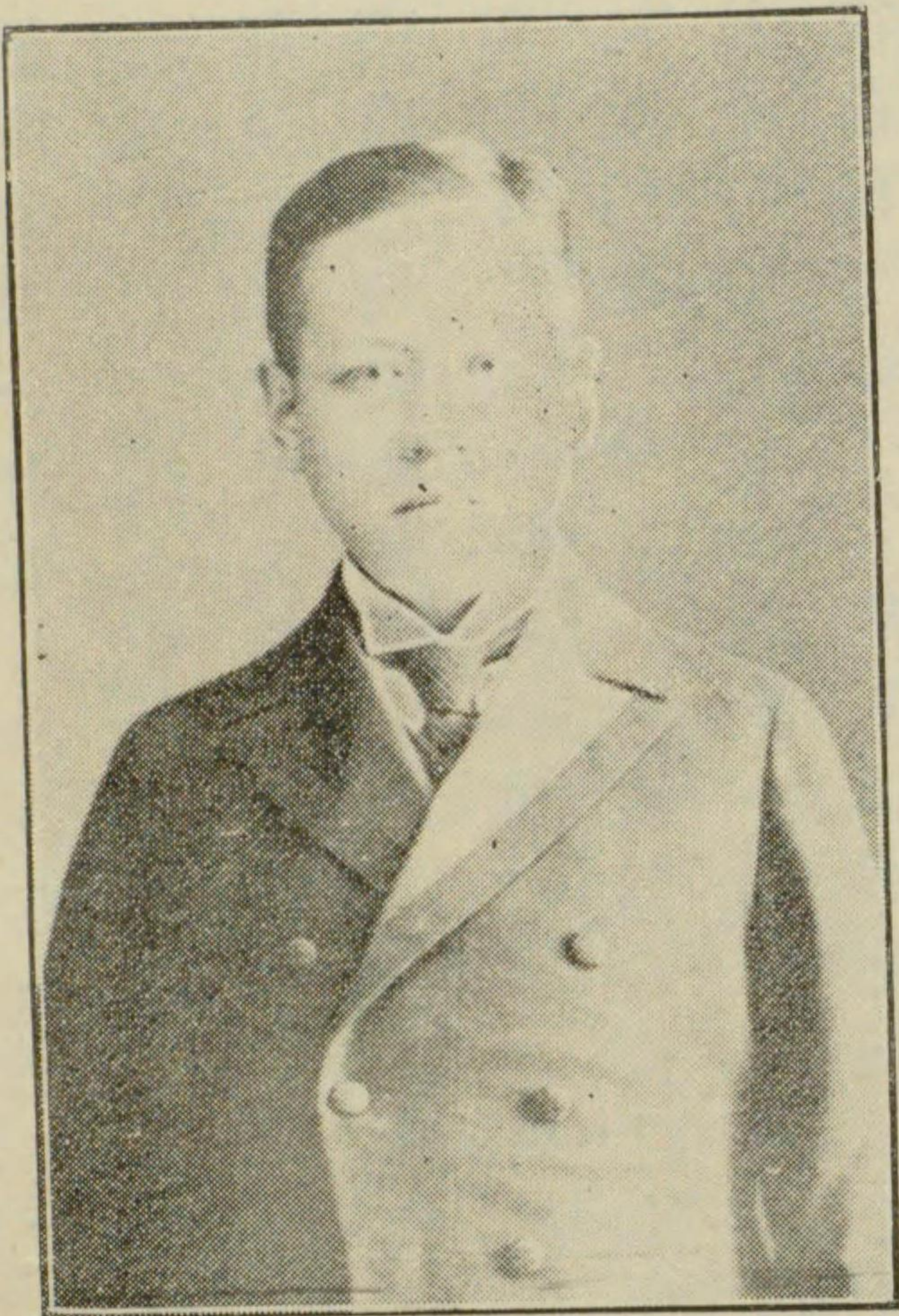
ざる所なく殊に資性忠誠質實にして其の言行に表裏なく坦懐公明他の事務員に接し直實に事務を處理し又善く後進の徒弟を指導して勤勉勵精せしめ専ら主家の繁榮を謀るを以て自か



ら任せしかば主家の信用益々厚きを加へ業務の進展大に見るべきものあり令聞同業者間に傳はれり大正四年一月大阪小間物卸商工組合より其の精勤忠實を表彰せられ十一月三月大阪化粧品同業組合よりも其功績を認められ表彰の選に入れり尋いで十二年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員表彰式に於て其の多年勤續主家に盡せる功績及び己れを持する誠信なりしを稱せられ表彰状並びに記念品置時計の贈與し他の範とせり父母は既に死し妻フジと大阪市南區大寶寺町東丁五十七番地に住居し長女壽子あり幸福なる家庭を作り今尙日々通勤盡瘁して餘念無し

賣藥商猪飼史郎商店員 山田藤太郎

志を立て、藥學校に入り半途退學の己むを得ざるに至りたるも尙其の方嚮を變ぜずして藥舗に入り遂に重用する所となる藤太郎の宿志亦償はれたりと謂ふべし其の勤續三十又餘年今に至りて渝らず身を立て家を成すもの一つに其の志の堅實なるに在り其の



父は宗次郎と稱し愛知縣士族にして母はクワゴ云ひ其の長男



にして明治三年六月二十七日名古屋市江川町に生る小學校卒業後藥學を修めんと志を立て二十一年四月大阪共立藥學校に入りしが偶ま父の營める商業成功せず一家の事情在學する能はざるに至り翌年退學して大阪市西區江戸堀南通二丁目賣藥商猪飼史郎商店に入り熱心業務に従ひ忠實主家に盡し漸次重用せられて内外の事に當り常に店主を輔佐して店務の發展に努力し功勞尠からず其の資性篤實にして率先躬行後進の店員を指導し其の能率を増大せしめ店業の繁盛を加へ日清の戦役前後に於ても能く商機を察して遺算なく其の功績顯著なりしが三十四年の春別家の優待を受け妻一枝を迎へて家庭を成せしも尙ほ同店の營業に従事し益々忠實に動作して店業の發展を謀り殊に日露の戦役に於ても歐洲の大戦争に當りても營

業上種々の支障を招來せしが屈せずして能く其の間に處し其機宜を誤らず店業をして打撃を免れしめ能く其の繁榮を保全したる功績は外聞に於ても認められたり大阪賣藥同業組合より表彰せられ大阪市長より其の多年勤續主家の爲めに盡したる功勞及び己れを處する誠信にして他の範となすに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり目下東區平野町三丁目廿番地に住居し妻一枝との間に長女初枝、二女節枝、三女明子あり圓滿なる家庭と謂ふべし

丸石製藥合名會社包裝部長 山谷常太郎

甫めて十一歳見習店員より身を起して重要なる包裝部長の



任を負ひ主家の營業に盡す所種々多大の功績あり常太郎の忠



二年十二月大阪市東區淡路町五丁目丸石製藥合名會社へ見習  
店員として入店し能く長上の命を聽き勤勉衆に超へ年を積ん  
で店賣係を命ぜられ能く忠實に勤務せり後ち工場製藥係に轉

實勤勉想像するに足る兵  
庫縣津名郡岩屋町三八五  
番屋敷の人文三郎の男に  
して明治十二年五月十九  
日生る母はトクと曰へり  
資性篤實温良にして幼少  
の時より忍耐の氣象あり  
尋常小學校を卒業し二十

じ包裝小分係を兼務し其の業務たるや實に煩雜極まるものな  
るに拘らず能く精細に分類して誤まることなく其の成績極は  
めて良好なりしかば漸次重用せられて包裝部専務となり遂に  
包裝部長に任ぜらるゝに至りしが其の事務や包裝の種類數百  
に涉り頭腦の最も明晰なるに非ずんば混雜を免れざる至難の  
業なるも其の積年擔當し來りたる經驗と熱心とに由りて區分  
の整理一絲紊れず其の明敏なる處理と精微なる作用とは他の  
企及ぶ所に非ずと稱せらる又た其の餘力を以て藥品製造上の  
研究に用ゐる之れが品質の改良を謀り其の成績の見るべきもの  
尠からず其の拮据勵精せる功勞の多大なるや固より枚擧に遑  
まあらざるなり其の會社の信用益々厚きを加へ業務の發展に  
向ふて力あるもの豈に偶然ならんや四十一年五月會社より其



の勤勞勤功を表彰せられ大正七年五月再び同一の表彰を受けしは固より其の所なりと謂ふべし同十二年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員表彰式に於ては其の多年勤續主家に仕へて忠實其の己れを持する誠信なりしは以て他の範となすに足ると稱せられ表彰状並びに記念品置時計を贈與せられたり妻はイトと曰ひ長男莊、二男角治、長女甲巳夏、二女松江を擧げ住所は大阪市北區與力町二丁目四〇九番地に在りて幸福なる家庭を有し勤續三十有六年以て今日に至り現に包裝部長として拮据勵精多大の功績を擧げつゝあり

織物商外村定治郎商店大阪支店長

山村爲次郎



成功は刻苦勵精に在り爲次郎の如き即ち其の一人にして由來江州人の性格たる堅忍不拔の精神を發揮し得たりと謂ふべし慶應三年二月二十三日滋賀縣神崎郡南五箇莊村に生れ父を善七と稱し母はタヅと云ひ其の二男なりしが早く父母を喪ひ小學初等科第八

級を修業し甫めて十歳にして東京に出で親戚山村商店に松て商業を見習ひ數年間能く其の業務に精勤せり明治十六年同商店の廢業後其の深き縁家なる京都の織物商外村定治郎商店に



入り繁劇なる店務に服して活潑に行動し堅忍不拔の精神を發揮して其の業務に精通せり二十二年大阪支店の設置せらるゝや多き店員中より選ばれて其の主任を命ぜられしが當時店務擴張の場合ひとて之れが發展を謀ること極めて重要にして他と競争の已むを得ざる折柄能く其の間に處して機宜を誤らず店務の振興を以て自から任じ夙夜勤勉せり殊に二十七八年日清戦役の交に於ては經濟界動搖して商機の變動大に注意を要するの時なりしかば常に巨細の狀況を觀察して精密に計劃する所ありしに由り經營其の宜しきを制し支店の業務大に發展し其の功績の見るべきもの多大なりき二十九年別家を許され支配人に昇進し更に一層重大の責任を負ふに至るや熱心至誠を以て其の任務を辱しめざらんことを期し劇務を執掌處理し

て自から其の勞を知らざりしも尙且つ重大の任務を負へる身としては自から健康を保ち強壯なることを力めざるべからずとし毎朝拂曉起床して冷水浴を爲し一日も怠ることなく身心修養の功は執務上に大なる好影響を及ぼし劇務に身心を勞するも益々剛健にして一意専念業務に勵精し其の功績實に多大なりき其の間三十七八年の戦役に方り商業界最も注意を要するの時に處し周到なる經營の下に能く機宜を制し其の畫策する所其宜しきに適し延いて戦後に及び其の方策を誤らず着々功を奏せり四十二年店主其の功績の著大なるを認め之れを賞するに新築の居宅を以てせり大正三年支店長に昇進し益々其職責の重きを加へたるに顧み拮据勵精數多の店員を指導して業務に誠實ならしめたり越へて大正九年財界の變動甚しきや



能く其の趨勢を洞察して之れに處するの道を盡くし其の業務上に危機を免かれ打撃を受くるなからしめたり而かも自から其の功に伐らず恭謙店主に仕へ忠實熱誠を披瀝し勤儉自から持して四十年に垂んとする長年月間一日の如く堅忍不拔以て今日に及び信用益々厚く同業者間に推重せられつゝあり是れより先大正四年十一月大阪織物同業組合より其の閱歴功績他の模範となすに足るを以て表彰せられ銀盃を贈與せられ十一年三月大阪市長の大阪商工業家模範従業員表彰式に於て多年勤績己れを處する誠信にして主家に忠實を盡し他の範となすに足るを稱せられ表彰状並びに記念品置時計の贈與を受けたり其の本籍は大阪市東區本町二丁目二十一番地に在り目下兵庫縣武庫郡鳴尾村字宮の前四番地に住し妻常子との間に長男

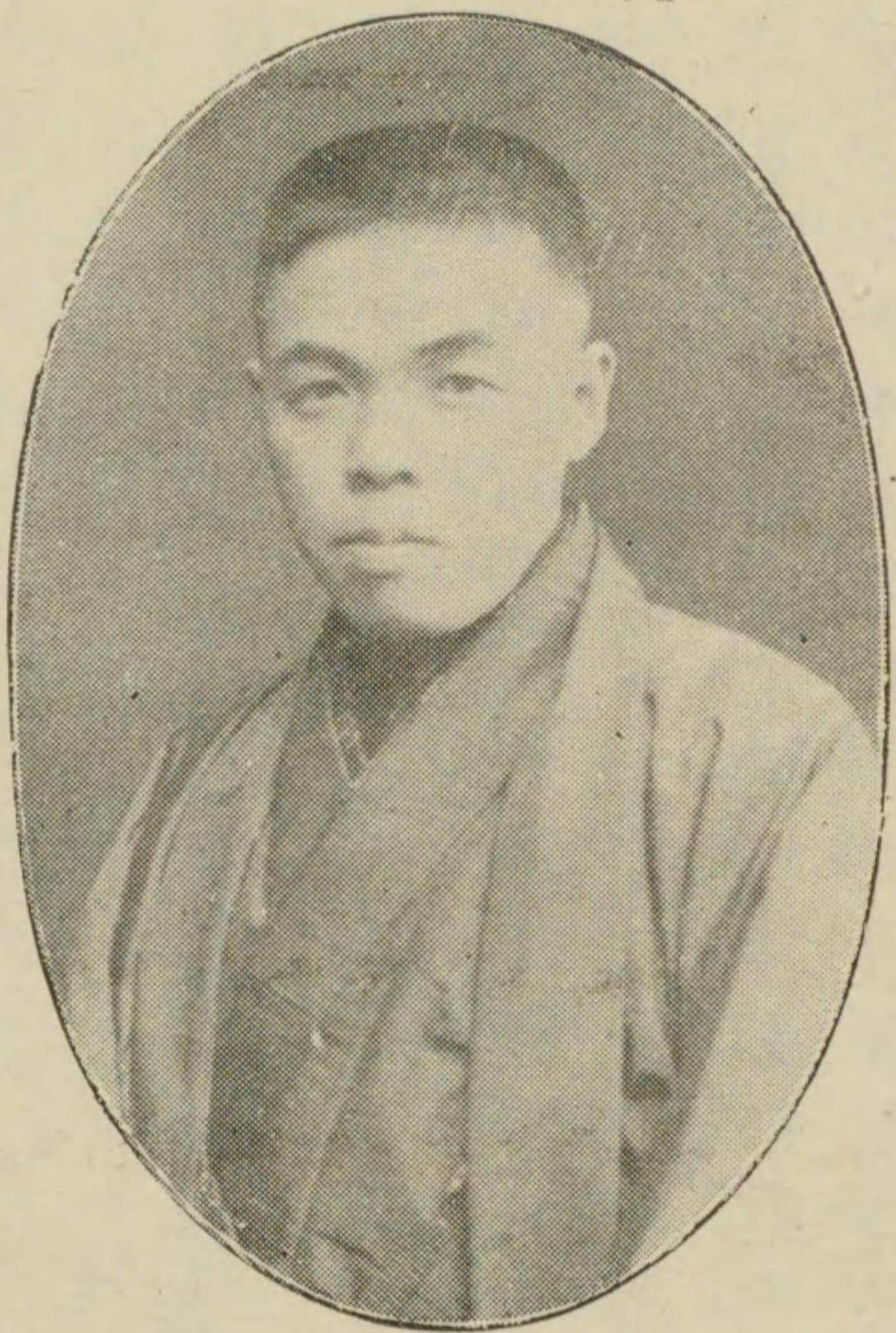
正太郎、二男哲三、長女千代の三子ありしが不幸にして長女長男共に病死し常子亦世を去り後妻瀧彌を娶り一家親睦今尙ほ通勤して支店の業務を擔當し益々忠實にして其才幹を發揮せり

紙商中臣謙治商店繼承者(修養會幹 事勳八等) 松井桂治郎

商業出身の志を立て主家の爲に盡瘁し幾多の功績を擧ぐ桂治郎の成功や忠實熱心の致す所なり岐阜市湊町五番地忠助の二男にして明治十七年二月二十七日を以て生る母をテツと云へり高等小學校第二學年を修業し三十二年六月大阪市東區淡路町一丁目紙商中臣謙治商店に入り孜々として店務に勉勵し熱心主家の爲めに盡瘁して餘念なく其の功績見るべきもの尠



からず忠實精勤數年一日の如くなりしが三十八年二月補充召



集に應じ補充兵として金澤師團に入營し三月より日霧戦役に從軍し各地に轉戦し十月十六日平和克復後も尙ほ守備の任務に服し四十年四月内地に歸還し召集解除となりしが是れより先、三十九年四月該戦役の功に依り勳八等に叙し白色桐葉章を授けられたり除隊後初一念を確持して再び同商店に入り益々忠實に店務を鞅掌し能く店主を輔佐して着々成績を擧げ深く店主の信用する

所となれり且つ其の資性温厚信切其顧客に接する懇到にして商業の發展に資する所尠からず常に勤儉力行を主とし其の己れを持するや軍人生活の規律的習慣に由りて毫も放縱の態度なかりしかば同業者間に於ける信用も亦從ふて厚かりしが常に後進の店員を指導して忠誠の思想を涵養せしむることを努め紙業者の團體たる紙友會の事業として修養會を設立し大いに精神修養の事に努力せり後ち大阪紙商同業組合の事業に移すに當り幹事として諸般の事業を整理し引續き盡力せり内外に於ける信用斯くの如く厚きに依り主家の商業は之れが爲めに振興し店主の桂治郎に負ふ所尠少なからざりき大正六年十一月大阪紙商同業組合より其の行爲他の模範となすに足るを以て表彰せられ同十二年三月大阪市長の主催に係る商工業家



模範従業員第二回表彰會に於て其の多年勤續主家の爲に盡瘁したる功績及び己れを處する誠信にして克く其の本分を完うせるを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計の贈與を受けたり同年七月主家廢業するや營業の全部を繼承し平野町二丁目に於て獨立開業し十二月現住所淡路町一丁目(舊中臣商店跡)に移轉し専心業務に勵精して幸福なる家庭を成せり父母共に健在し妻キヌとの間に長男陽三、二男利雄、三男芳一、四男忠雄、長女幸子二女信子を擧げり福運振々たりと謂ふべし

織物商小杉佐兵衛商店總支配人(勳七) 株式會社益記洋行取締役(等)

松居賢次郎

源泉混々晝夜を捨てず竟に海に達す賢次郎の身を立てて功を

成す亦之れに類せずんばあらざるなり其の大阪市東區本町二



丁目織物商小杉佐兵衛商店に入りしは十二歳の時にして爾來三十又六年間一時兵役の爲に中斷せりと雖其の初一念を變ぜずして同商店に勤續し大商店の總支配人として又株式會社の取締役として重

要の任を負ひ其の手腕を展べて多大の功績を擧ぐ實に不息の勤勉と不斷の忍耐とを重さぬるに非ずんば焉ぞ能く此に至るを得んや其の本籍は滋賀縣犬上郡西甲良村大字在士五十一番



地にして明治九年十月一日生る父は既に世を去り母ツネは七十八歳の高齢を以て健在せり賢次郎幼時の性行は詳かに知る能はずと雖十九年三月村立尋常小學校を卒業し尙ほ補習科を修め品行方正にして學力も優秀なりしが二十一年三月同商店に入り初めは雑務に使役せられたるも刻苦勵精忠實敏活能く長上の命に従ひ頗る信用を得て漸次重用せられ販賣仕入の要務を擔任するに至り二十八年二月賣方第二區主任を命ぜられ益々忠勤を抽んで業務の整頓を謀り取引の確實を主として信用厚きを加へたりしが二十九年十二月徵兵に由り大津歩兵第九聯隊に入隊し三十年十二月歩兵一等卒を歴て上等兵に進みしが爾後許可を得て簿記學を修め三十二年十二月滿期除隊となるや同商店に復歸して業務に勉勵し三十三年二月第一區販

賣課長を命ぜられ益々其の才幹を發揮して取引の擴張顯著なりしが時勢の推移を察して商店機關の月刊商報を發すること提議し店主の賛成を得しかば自から諸般の準備を整へて其の局に當たり此の發行に由りて内は店員を獎勵し其の修養を務めしむるの資に供し外は商店の信用を發揚することを努めたり三十五年二月仕入部第二課長兼務を命ぜられ賣買取引の重任に當たり信用を重んじ確實を主として鞏固に商業の進取を畫策せり三十七年二月日露戦役の起るや充員召集に應じ大津歩兵第九聯隊に入隊し尋いで經理部に屬して勤務に勵精し陸軍二等計手に任ぜられ三十八年十二月召集解除となれり三十九年四月該戦役の功に依り勳七等に叙し瑞寶章並びに一時金百五十圓を授け賜はれり



斯くの如く兵役の爲、前後二回同商店を離れたりと雖再び同商店に入りて前任に就き一層勉勵して大に經營に力め殊に日露戰役後に於ける財界の狀勢往々動搖し輒もすれば商機を誤まるの虞なきを保せられざるを以て常に深甚の注意を拂ふて店務を處理し機宜を制して誤ることなかりしかば主家をして些の打撃を被ることなきを得せしめたり四十年二月販賣部長を命ぜられ四十一年二月仕入部長に轉じ四十三年副支配人を命ぜられ四十五年二月支配人に進み店舗改築の主任となり工事中 明治大帝御登遐の御事あり諒闇に丁りて市況振はず且店主病を以て没する等店務多事にして商業上幾多の難局に遭遇したるも不屈不撓の精神を以て善く其の間に處し店務を整頓し商業上の信用に影響を被ることなく其の傾注せる精力は

能く其の責任を完全に盡したり又店主祖先の遺訓に則とり家憲を定め基礎を鞏固ならしむるの改正に參與し之れを確立するに於て大に其の力を致せり大正元年功勞に因りて準親族に列せられ尋いで總支配人に進み其の責任更に一層の重きを加ふるや益々商機に周到の注意を拂ふを怠らず廣く内外の形勢に顧みて機宜を制せり殊に歐洲大戰後財界の變調に當りては現狀を察して將來の方針を定め臨機應變能く其の畫策を誤らず且つ商業の擴張を謀り尾濃織物の改良に力を竭し常に當業者を獎勵して粗製濫造の弊を戒め以て生産販賣兩者の利益を増進することに努力し其の功績顯著なりしを以て同業合名會社大喜商店、合名會社愛知物産組合より感謝状を受けしが大正七年十一月大阪織物同業組合より其の熱心忠實主家の爲に盡



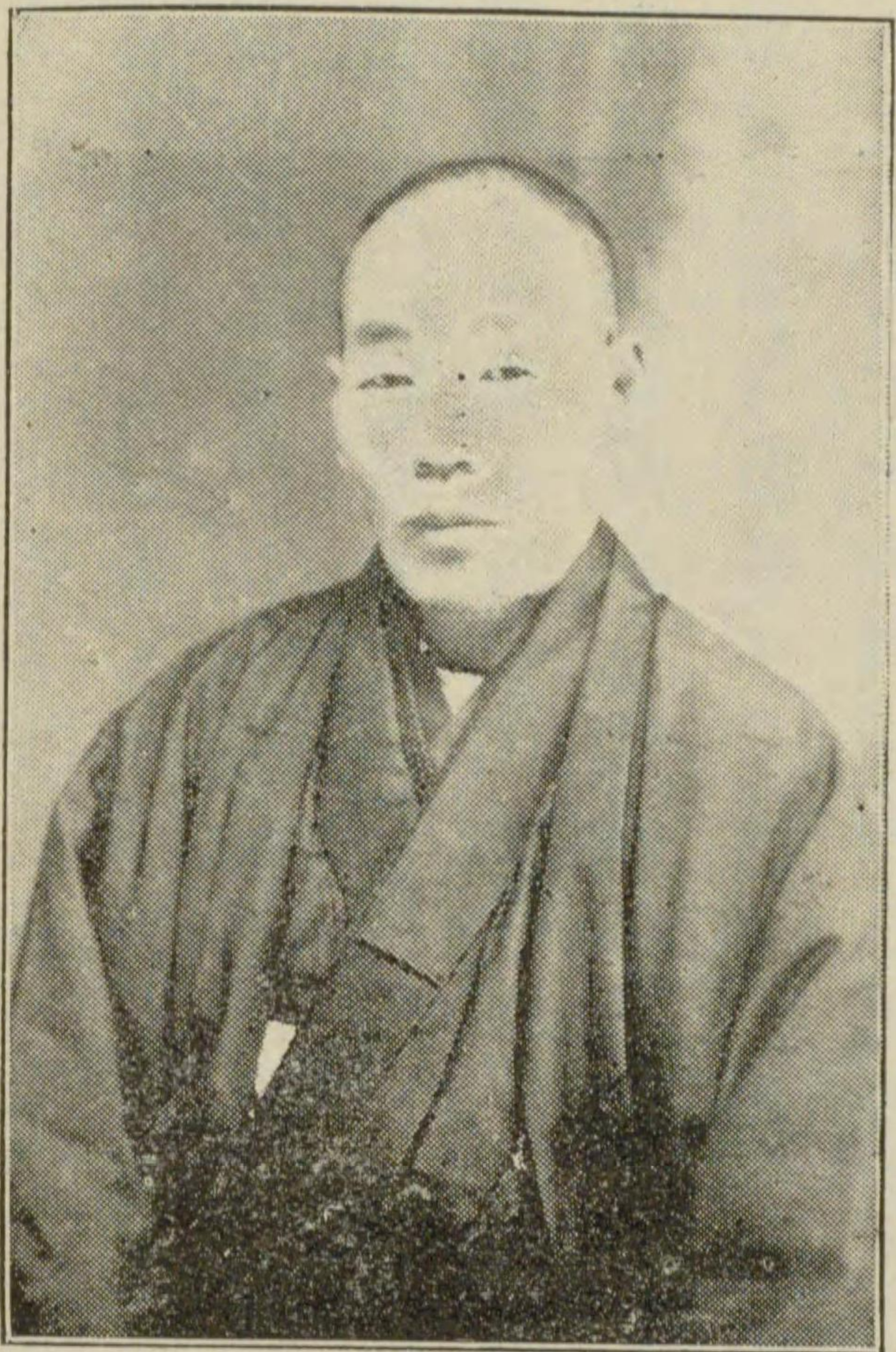
瘁し多大の功績を立て終始渝らざるは一般店員の模範なりとし表彰する所ありたり其の後同商店は大に其の業務を擴張し別に株式會社益記洋行を設立し店主佐兵衛之れが社長となり賢次郎は同商店總支配人たるの外大正十一年一月同洋行取締役に選任せられたるが同洋行は支那上海に本店を置き大阪市博勞町に支店を設け綿布、雜貨、藥品の輸出入を營み就中綿布の輸出を主要とし上海本店及び天津出張所員の手に依りて直接支那人に賣渡し日本輸出綿布の改良進歩と共に同洋行の事業年を逐ふて發展しつゝ、あり賢次郎は該貿易の經營上に力を致し其の進展に資する所尠からず能く其の職責を盡せり同年三月大阪市長の主催に係る商工業家模範従業員第一回表彰式に於て其の多年勤續主家の爲に盡瘁したる忠實及び其の己れを

持す誠信なりしは以て他の範たるに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり其の入店以來三代の店主に歴仕し忠實を竭したるを以て店主の信用益々厚く大に信賴する所と爲りたるは固より當然の事にして其の多年間に於て店主より厚遇せられ屢々賞與を受けたること勝けて數ふべからざるなり其の信望は外に向ふて亦隆きことは同商店、同洋行の業務は勿論、大阪織物同業組合副組長たる店主佐兵衛に代はりて實際其の職務を執りつゝ、ある一事にても明かなりとす曾ては大正四年八月大禮記念博覽會委員並びに審査委員を囑託せられ能く其の任務を盡したり目下兵庫縣武庫郡精道村東蘆屋一、二、三〇番地に住居し妻イツとの間に長男豊太郎あり圓滿にして幸福なる家庭と謂ふべし



染色商岩淵森之助商店擔任者 松岡 虎彦

幼少の店主を輔翼し主家の商業をして隆運に向はしむ虎彦



はイヨと云へり長ずるに及んで家業の農事に従ひしが明治二

の成功は忠實勤勉の結果なり今日店務の發達せる其の力に負ふ所甚だ大なりと稱せらる洵に當然なりと謂ふべし其の出生地は香川縣多度津郡白方村にして慶應二年二月三日に生る父は伊作と稱し母

十九年七月より大阪市東區半入町染色商岩淵森之助商店に入りしが當時先代店主死亡の際にして其後繼店主は尙ほ幼にして親しく業務を視る能はず營業上の困難を痛感したる虎彦は至誠を披瀝して幼主を輔佐し熱心營業の衝に當りて專念一意拮据經營盡力至らざる所莫く當主の年を重ねるに伴ふて能く之れを輔佐し店務を整頓し營業の發達を謀り着々好成績を見るに至れり是れ其の今日店務の發達せる其の力に負ふ所甚だ大いなりと稱せらる、所以なり且つ常に染工の進歩を謀りて製品の改良に資する所頗る多く其の功績顯著なるに至れり其の精勤盡瘁今日に至りて三十年に垂んとし一日も懈怠なく誠實を以て一貫し他職工を獎勵して只管ら主家の繁榮を謀るに汲々たり人情輕佻の惡風多き現時に於て斯の誠實の人を見る

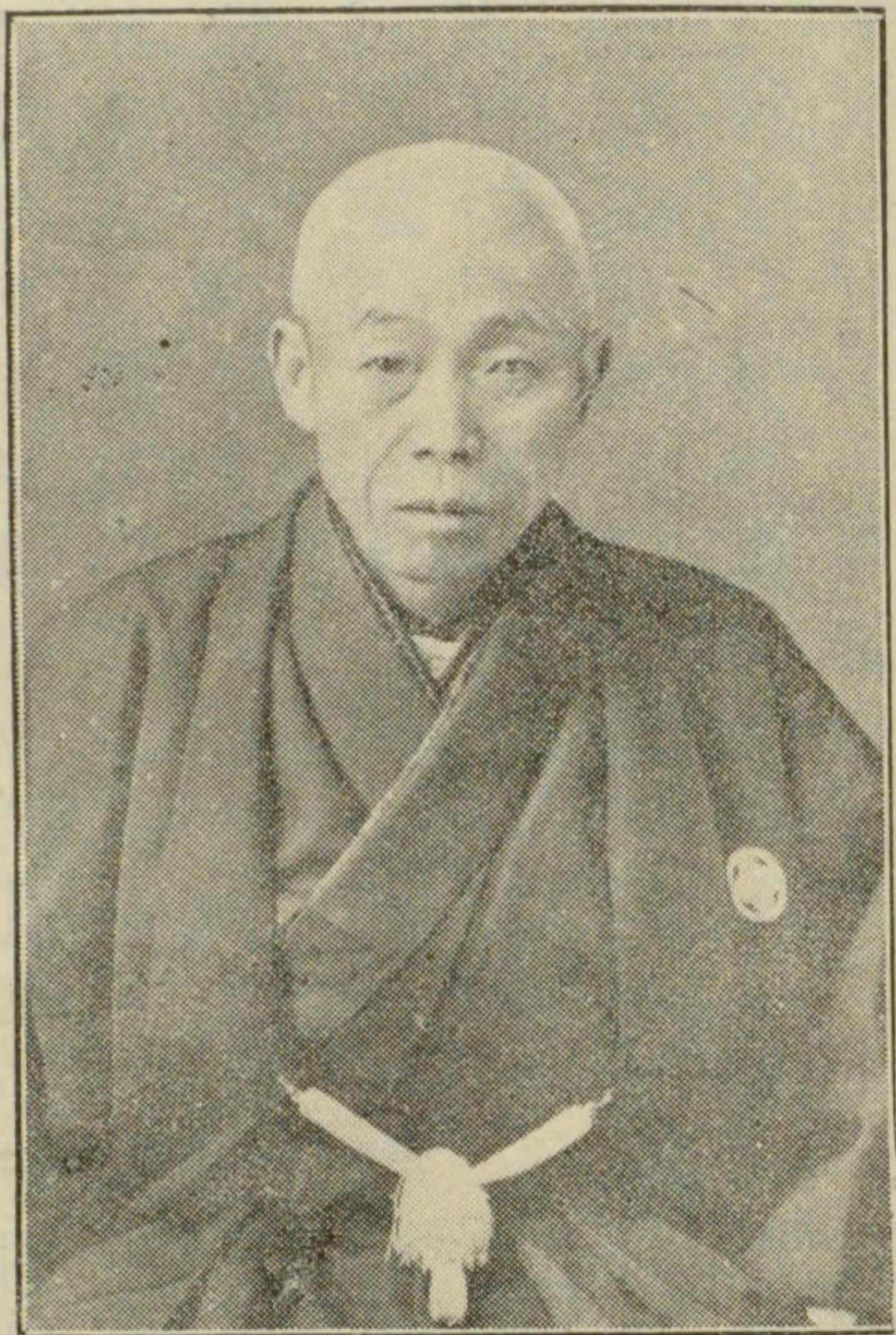


其の志や洵に稱せざるべからざるなり大正十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員第二回表彰式に於て其の多年勤續主家に仕へて忠己れを處する誠信なりしを稱せられ表彰状並びに記念品置時計の贈與を受けしは當然の名譽と謂ふべし妻タケとの間に長男定雄あり幸福なる家庭なり東區半入町七四二番地に住居し日々通勤勵精せり

材木商筒井徳右衛門商店總支配人 松本傳治郎

幼年入店して三代の店主に仕へ内に總支配人の重任を託せられ外に従業員の模範と稱せらる傳治郎の忠實技能知る可き也其父は大阪市東區神崎町の人にして傳兵衛と云ひ其の母は

ナカと曰へり其の二男にして安政五年七月十九日を以て生る



幼少の頃より篤實温厚なる性質にして父より讀書算術を習ひ十一歳の時より西區北境川町材木商十代目店主筒井徳右衛門商店(通名京徳材木店)に奉公し艱苦を厭はず能く主命に従ふて勤勞せしかば

店主も之れを愛して算術讀書習字を教へ且つ北區安治川小學校夜學部に就き其の課程を修了せしめ且つ其の間勉學の餘暇を以て商業を見習はしめ大に前途に望みを屬せり傳治郎も亦



主恩の厚きを感じ一層力を盡して商業に勉勵し忠實に動作して其の天才を發揮し益々店主の信用を得て漸次重用せられ常に商店の發達に注意し店主の期待に孤負せざらんことを期せり其の後店主即ち第十七代目店主世を去るや第十八代目及び第十九代目の兩店主に歴仕して忠勤を抽んで仕入販賣の任に當りて勵精盡瘁至らざる所なく其の功績頗る顯著なりしが十八年二月店主より其の忠勤と功績とに對し別家の待遇として相當の資を與へられ同月妻ヤエを娶り一家を成すや總支配人の重任を託せられ内外の信用益々厚く主家に於ける通名は定七と云ひ本名よりも通名を以て多く知られたり四十三年十一月大阪材木業親尙會長より其の誠忠業務に従事して十年一日の如く終始渝らざるは多く得難き美德なりとし之れを表彰し

て記念の爲め「忠孝」の書幅を贈與せり四十四年六月大阪材木商同業組合より其の店主に仕ふる淳樸忠誠永年毫も倦怠なく眞に同業界の模範となすに足るを稱し表彰狀及び絹本畫軸を贈り其の篤行を表彰せり大正元年十月廿五日大阪市九條教育會長筒井民次郎より付與したるは表彰狀を見るに「資性着實にして勤勉克く業に服し一身を捧げて毫も他を顧みず於是乎其の信任日に加はり明治十八年二月主家より資を給せられて妻帶し始めて一家を成し爾來志愈々堅く遂に三代に歴仕して今日に至る實に五十餘年身體頗る健全にして曾て病患を知らず曩に妻を失ひたるも平然として忠直恪勤献身努力一に主家に奉ず是を以て材木商同業組合及筒井家親族會より表彰せらる眞に世の儀表と云ふべく本日教育勅語御下賜三十周年記念式並



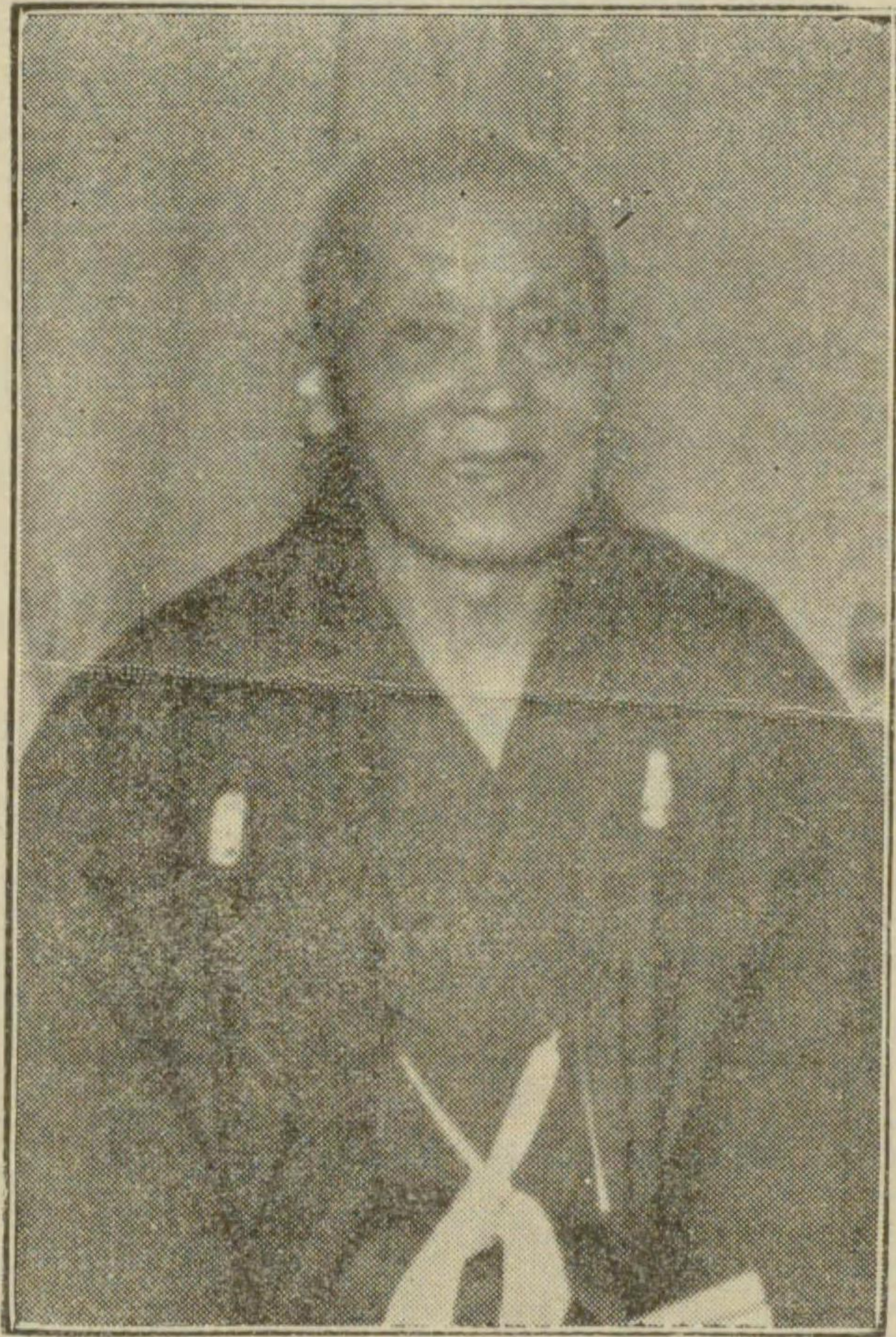
びに本會總會を開くに當り之れを表彰す」とありたり商工業家  
従業員にして教育社會より表彰せらるゝ斯の如きは亦稀れな  
りと謂ふべし同十年二月大阪府知事池松時和の表彰文に曰く  
資性温順幼にして筒井家の傭人となり三代の主に歴事し忠實  
黽勉五十餘年一日の如し其の志行洵に奇特なりとす仍て木盃  
一組を賜ふ」と同十一年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業  
家模範従業員第一回表彰式に於ては其の多年勤續して誠信己  
れを持し精勵主に盡したる功績を稱せられ表彰狀並びに記念  
品置時計を贈與せられたり其の入店以來の閱歴及び功績は概  
ね斯くの如し其の間主家の爲に盡瘁する實に至らざる所なか  
りしが就中明治三十六年の交製材工場を設け店主専ら之れが  
經營の衝に當るや富島町本店の營業主任を命ぜられ奮勵事に

従ひ能く其本分を盡して業務の繁盛に資する所頗る著大なり  
き其の後本店を該製材所に併合するに際し之れが一切の事務  
を管掌し内に業務の改良を施し外に取引の信用を完うし着々  
良好の成績を擧げたり目下北區富島町四八〇番地に住居し妻  
ヤエは不幸にして歿し長男傳三は家に在て貿易商に従事し二  
男秀治郎は大正八年八月より米國に渡航し商業研究中なり長  
女マスは出で、他に嫁し二女ナカは家に在て家事の手傳をな  
す傳治郎は老齡猶矍鑠として同商店總支配人の任に當たり忠  
實を以て一貫し内外の信望を負へり

竹商土肥和三郎商店職長 萬谷 忠八



主家の破産に遭遇し主人の一子を擁護して破産後の病主人



を養ふ其の苦衷の慘憺たるもの實に古忠臣の概ありと謂ふべし忠八の如きは斯の一事に於て既に世の儀表と爲すに足る況や其後の主家に精勤して人の模範となすべきもの多々あるに於ておや其の呱呱の聲を揚げたるは兵庫縣武庫郡住吉村字山田にして遠く弘化四年四月二十一日に在り幼少の頃より篤實にして寡言なりしが長ずるに隨ふて義に勇むの氣象あり寺小屋に就て修業の

後ち竹職見習として武庫郡住吉村御影の竹商鹽井和三郎方に雇はれ勞苦を厭はず克く勉勵し年を積んで熟練し明治七年九月竹職技術の師匠を命ぜられたり尋いで大阪市南區末吉橋通り四丁目竹商辻井三十郎宅に雇はれて職長となり粉骨碎身忠實に盡力せしが明治十五年に至り主家破産して分散の不幸に遭遇し且つ主人は病に罹れり忠八は斯の主家の大艱難に方り主恩に酬ゆるは斯の時に在りとし心を盡して主人を慰め且つ其の忍耐あらんことを力説し主人の一子芳松を護り立て竹職の徒弟として養成し苦心慘憺懇ろに病主人を養ひ熱誠至らざる所なく以て時運の來らんことを期待せしが斯の熱心誠意を認めたる者は北區堀川町竹商土肥和三郎にして深く其の忠實なる心に感じ明治十八年九月招聘して職長に採用せり忠八も



亦大に和三郎の義氣に感ずる所あり芳松を携へて同商店に入り奮勵事に従ふて主家の爲に盡瘁すると同時に舊主辻井家の再興を心に念じ芳松を奨勵して其の業務に熟練せしめんことを期せり爾來精勤三十有餘年其の間店務を鞅掌し功績尠からず店主は職長に其の人を得たるを喜びて之れを激賞すること屢々なりしが大正九年五月店主和三郎の名を以て左の感謝書を贈りたり

## 感謝書

資性謹直先代の後を受け當店員となり勤續爰に三十有餘年今や齡古稀を越るも尙ほ店務に鞅掌し餘念ある無し當店の今日あるは貴下盡瘁の功尠少なからざるを覺ゆ茲に金盃一個を贈り感謝の微衷を表す

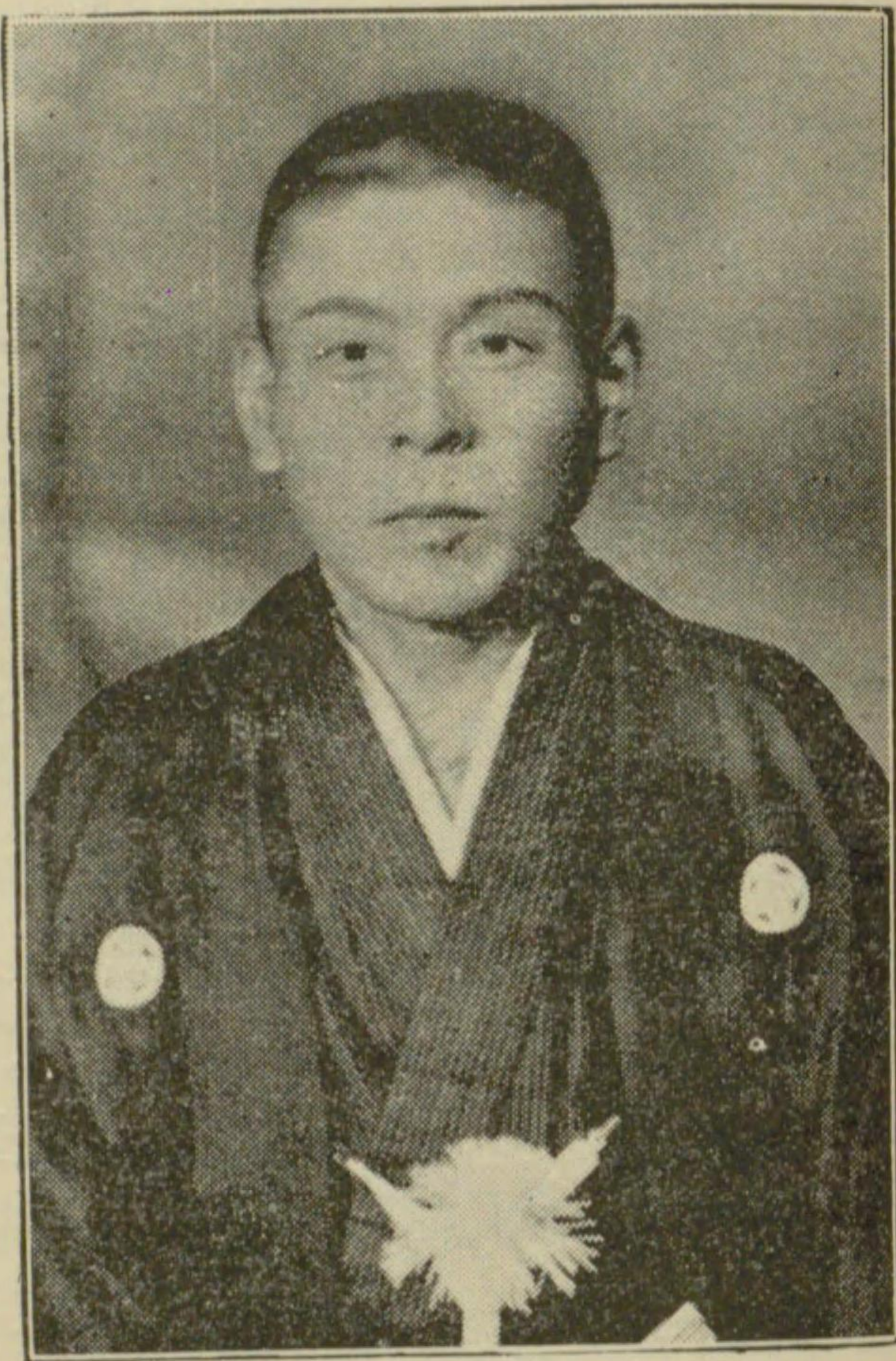
又大正十年五月大阪市竹商組合より多年主家に勤續して業務に奮勵し其の品行方正にして店員の模範となすに足ることを稱し木盃一組を贈與して之れを表彰せり同十一年三月大阪市長の主催に係る大阪市商工業家模範従業員第一回表彰式に於て多年勤續主家に忠實を盡し誠信己れを持し克く其の本分を完うせるは他の範と爲すに足るものとして表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられしが同年五月大阪市竹商組合は本年三月大阪市長の第一回表彰に際し同組合より忠八を選出して表彰せられたるは同組合の名譽なりとし銀盃一個を忠八に贈りて永久の記念とせり資性率直活達にして後進の店員を指導するに率先躬行を以てし數十年間一日の如く勤勞を續け曾て倦怠の色なかりしは終始忠實を以て一貫するものと謂ふべし其



の幼名は初造と云ひしが父忠八死去に由り其の名跡を襲ぎ能く孝を盡せり母はステと云へり妻輝との間に一男一女あり女は既に嫁し男政次郎は萬八の隠居に由り戸主となり妻榮を娶り政枝、悦、晴の三女あり南區大寶寺町東の丁十四番地に住し忠八は政次郎と共に同商店に通勤し今や七十八歳の高齡なるも夔鑠として其の意見壯者を凌ぎ專念一意主家の爲に盡瘁しつあり

製箱業松池徳次商店員 古谷 安吉

一意主家の爲に盡し功勞顯著従業員の模範として推奨せらる獨り安吉の名譽のみならず亦以て父母の名を顯はすに足る



其主家に盡せる忠實の令聞は則ち父母に對する孝道なりと謂はざるべからず其の父は伊造と云ひ既に世を去り母キヌは健在す其の二男にして明治九年一月七日大阪府南河内郡神堂村に生る二十一年十一月十三歳の時より大阪市西區立賣堀南通四丁目製箱業松

池徳次商店に入り木箱工場の業務に従事し專念一心孜々として勉勵し年を積むに従ふて其の技能を發揮し忠實熱心唯だ主家の爲に盡すを知りて他を顧みず且つ率先躬行能く後進の徒

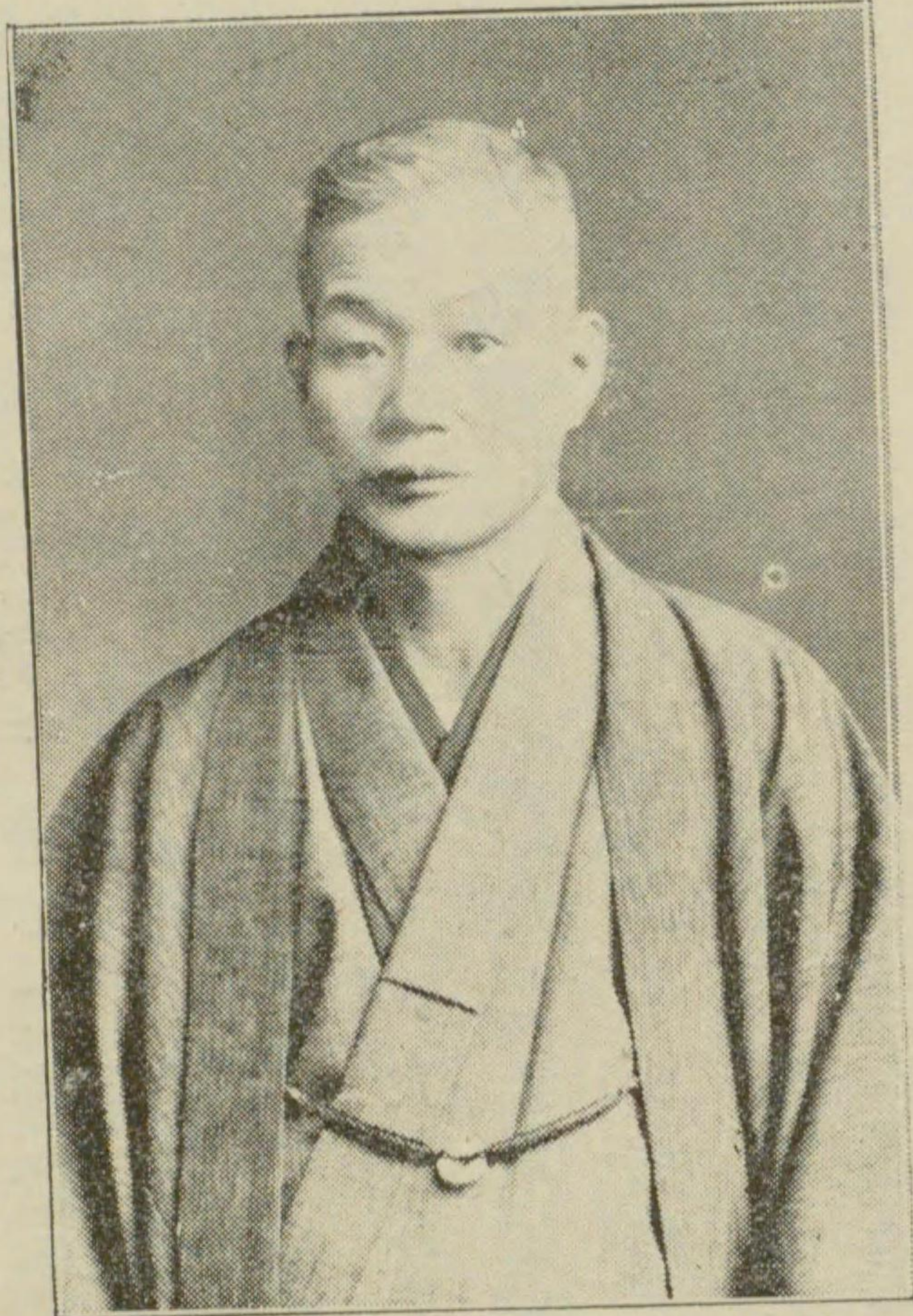


弟を指導し勤続三十又七年間三代の店主に歴仕し精勵恪勤一日の如くなりしが其の己れを持するや勤儉を主として浪費を爲さず以て他年獨立營業の資を貯へり大正十一年三月大阪市長より其の長年月勤續して主家に忠實を竭し己れを處する誠信にして他の範と爲すに足るものと認められ表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり現今大阪市西區北堀江通六丁目十五番に住居し妻辻を娶り店主の許諾を得て退店し獨立製箱業を営み幸福なる家庭を成し果然多年間勤儉力行の効を見るに至れり

印刷業株式會社三有社鑄造部長(勳八等)

福岡喜三郎

前後二回の戦役に從軍せしも其の初一念を變ぜず飽迄實業主義を以て世に立ち又其



の業務の組織屢々變更せらるゝも依然として拮据勵精し以て其の才能を發揮す喜三郎の如きは堅實なる精神を以て一貫するものと謂ふべし其の父は喜助と呼び母はトモと云

へり其の長男にして明治六年四月八日大阪市北區堂島裏一丁目に生る幼にして温良又忍耐の氣象ありたり十二年四月西區隆平小學校に入學し次いで安治川小學校に轉學し中等科第六



級を修業し十七年三月家事の都合に因りて退校し同年六月大阪市北區中ノ島五丁目三有社活版製造所に入りて見習徒弟となれり爾來勞苦に耐へて専心業務に従ひ熟練の功を積みつゝ、ありしが會ま營業者並びに經營組織の屢々變更せらるゝことありしも唯だ熱心専念他を顧みるの意なく其の變更に従ふて其の業務に勉勵し技術に精通し殊に活字鑄造の技能に長じ事業經營の組織を變更せられたる株式會社三有社(西區土佐堀四丁目)に勤務して鑄造部長となり入店以來今茲三十又九年の長き能く堅實に事に従ひ其の成績頗る著しく同會社の事業に貢獻する所多大なるのみならず一般に同業職工の模範となすに足るを以て大正五年十一月大阪印刷同業組合より之れを表彰して贈るに金牌を以てせり又大阪活版組合第一回表彰會を始

め其他より數次表彰せられたり此の精勤長年月の間には徴兵適齡を以て兵役に就き明治二十七八年の日清戰役に從軍し該戰役の功に依りて一時賜金を受領し從軍記章を授けられ又明治三十七八年の日露戰役に出征し各地に轉戦して功あり勳八等に叙し白色桐葉章を授けられ一時金を下賜せられ次いで該戰役の從軍記章を授與せられたり此の兵役期間及び兩戰役に從軍中業務を離れたるの外工場に在ては一日も怠らず孜々として精勤し其初一念を貫徹せり殊に軍人生活の規律を重んじ怠慢を戒むる慣習に前後數年を経過したる閱歷は益々其の精勵心を強からしめ愈々堅實ならしめたり亦以て稱揚せざるを得ざるなり目下西區江戸堀北通四丁目十四番地に住居し父母既に世を去り妻トクとの間に長男喜一あり官吏となり妻は女

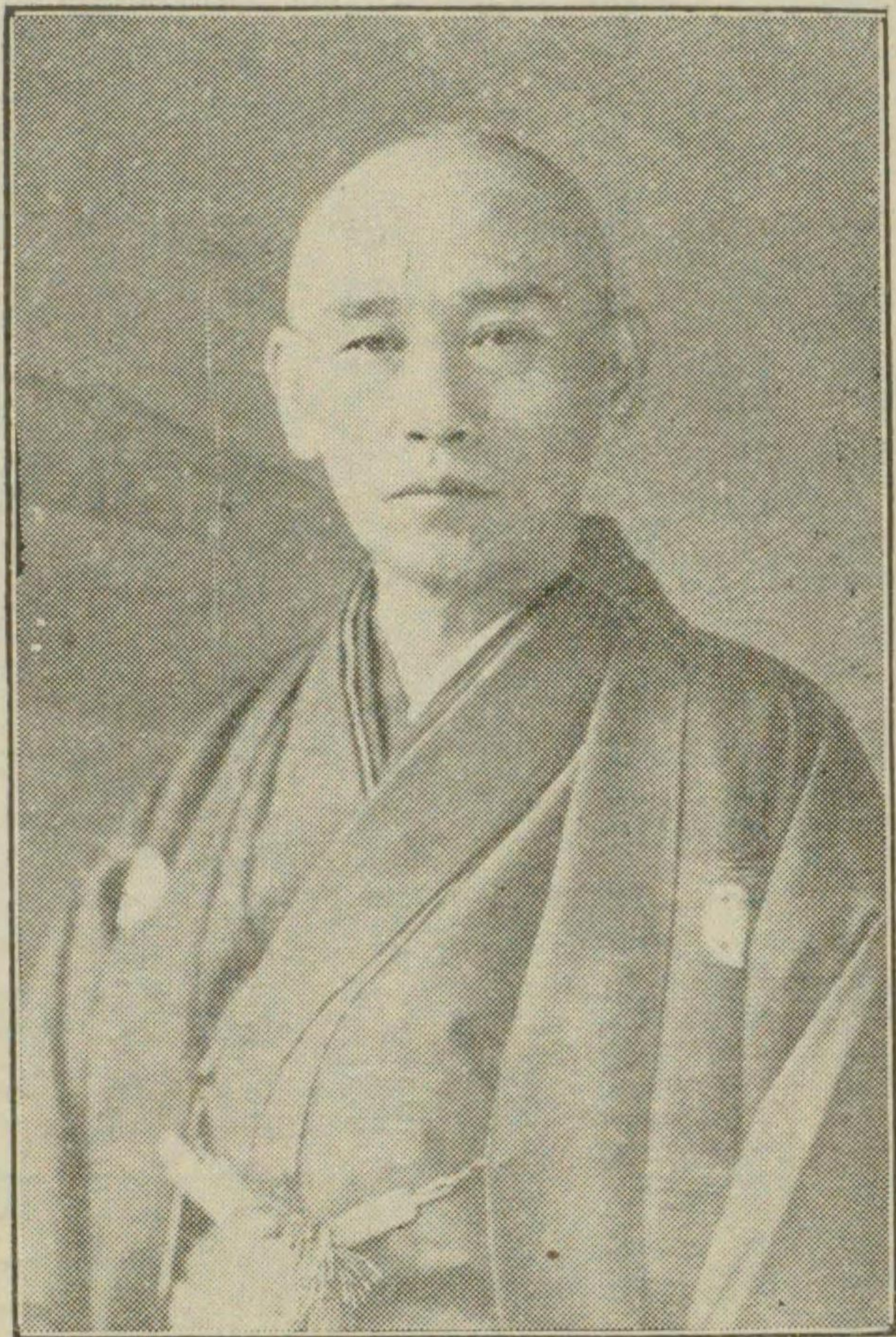


結髪を營み一家勤儉の美風を保ち圓滿なる家庭を作くれり大正十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業模範従業員表彰式に於て其の多年主家に仕へて忠己れを處する誠信にして克く其本分を完うせるを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり

織物商合名會社 **那須藤商店** (元支配人) **總理顧問** **藤井政治郎**

生涯を主家に捧げて拮据勵精終始渝ること無く其の間主家の艱難に處して屈撓せず克く恢復の功を奏し營業基礎の確立に努力す政治郎の忠實熱誠老いて衰へず世稀れた見る所洵に以て他の範と爲すに足るなり安政二年五月二十一日岡山縣小

田郡矢掛町百六十八番地に生る山邊常五郎の男にして母をミ



ツと曰へり後ち藤井太仲の養子となれり養母はキヌと曰ふ資性温順篤實にして幼少の頃寺小屋に就きて讀書習字算術を學び能く師の教へに従ひ二年間修業せり慶應二年の春備中國賀陽郡總社の足袋

商堀和助の店員となり篤實精勤店主に信用せられたり越へて明治二年の頃和助は同店支配人那須藤助の名義を以て大阪に支店を設置し織物商を營みしが四年に至り政治郎を選抜して



支店員に轉勤せしめたり爾來十數年間店務の要部に當りて拮据勵精克く其の成績を擧げ前途多望の身となれり十七年に至り藤助の獨立經營に移るや支配人となりて經營の重任を負ひ奮勵努力する所ありしが降つて二十七八年の戰役後に於ける經濟界の恐慌に遭遇し營業頓挫の悲境に瀕したるも能く店主を輔佐して機宜を制し苦心慘愴以て其の危機を脱し且つ恢復に最善の努力を竭し營業の基礎を確立するに於て著大の功ありたり越へて三十一年店主病を以て世を去るや當店主を輔佐して益々熱誠店務を執掌し克く其の職責を盡すのみならず進で營業の擴張發展を謀り着々成功せり尋いで三十七八年の戰役起るや世界の強大國との交戦なりしを以て財界は不況に陥り困難の時局となりしも多年經驗せる手腕を以て商機の視察

を誤らず克く其の間に處して大打撃を被るに至らざりき四十四年十一月大阪織物同業組合より模範功勞者として表彰せられ益々其の手腕を展べて誠實に其の責任を竭せしが大正九年の財界動亂に當りては商況殆ど閉塞の悲境に瀕し之れが困難を切抜くること容易ならざる狀況なりしに拘らず審かに商機の趨勢を察し深慮遠謀能く周到の注意を拂ひ堅實の方針を執りて慎重に對策を講究し諸店員を戒めて斯の難局に處するの道を誤らしめず一同結束緊張して事に從ひ終に打撃を免ることを得たるのみならず此の危機を利用して畫策する所あり克く機宜を制して營業の繁盛を招來するの地を爲したる功績は實に多大なりしと云ふ同十二年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範從業員第二回表彰式に於て其の多年勤續主家に

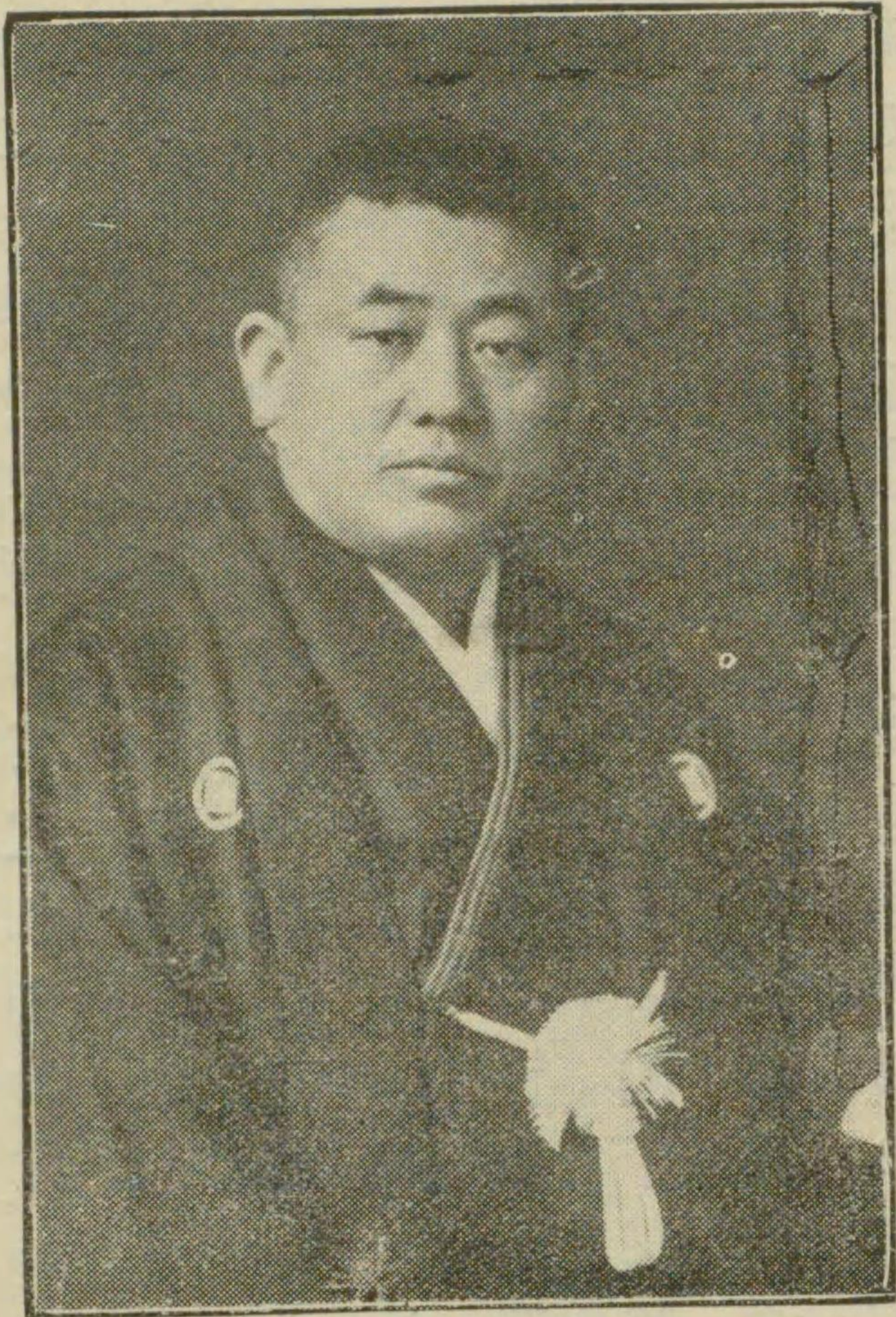


忠實を盡し己れを處する誠信にして克く其の本分を完うしたるは以て他の範と爲すに足るものと爲し表彰狀並びに記念品置時計を贈與せり家は東區備後町五丁目四十七番地に在り妻マサとの間に正太郎、文治の長次男、長女セイ以下ヨシ、貞の三女あり家庭圓滿なり三代の店主に歴仕して今や同商店合資會社の總理顧問に推薦せられ會社の長老として内外の信服する所と爲れり

賣藥商高橋卯之輔商店支配人 藤田榮三郎

十一歳を以て入店し遂に支配人に榮進す榮三郎の才幹等儕を抜くものあるを見るに足るべく而かも四十有餘年間忠實恪

勤一日の如し其の成功の能く全きを得る所以也大阪市西區阿



波座の人萬助の男にして明治四年十月十七日に生る母は兼子と云へり小學校を卒業して十四年の春同市北區堂島船大工町賣藥商高橋卯之輔商店に入り刻苦勵精業務に従ひ長ずるに及で熟練の功を積

み有爲の才幹を發揮し店主の信賴する所と爲れり二十六年博勞町に分店を設置するや選拔せられて其の主任を命ぜられ爾來益々業務の發展を謀り拮据熱心分店の隆運を開拓して其の



功績著大なるものあり店主の信用益々加はれり三十二年に至り昇進して別家格に上ぼり支配人を命ぜられ數多の店員中名譽の焦點となりしも性質温厚にして自から其の功に伐らず忠實に店務を處理して之れが繁盛を謀るのみならず後進の店員を提擲誘掖して業務に勵精せしめ常に協和の精神を涵養せしむることを努め内外の信用を得たり大正六年三月大阪賣藥商同業組合より其の行爲他の模範となすに足るものとして表彰せしが同十一年三月大阪市長の舉行せる商工業家模範従業員第一回表彰式に於ても其の四十又餘年勤續して主家に忠實を盡したる功績並びに其の己れを持する誠信なるを稱し表彰状並びに記念品置時計を贈與せり目下同市南區竹屋町二十三番地に住居し父母は既に世を去り妻は鶴子と云ひ長女悦子には

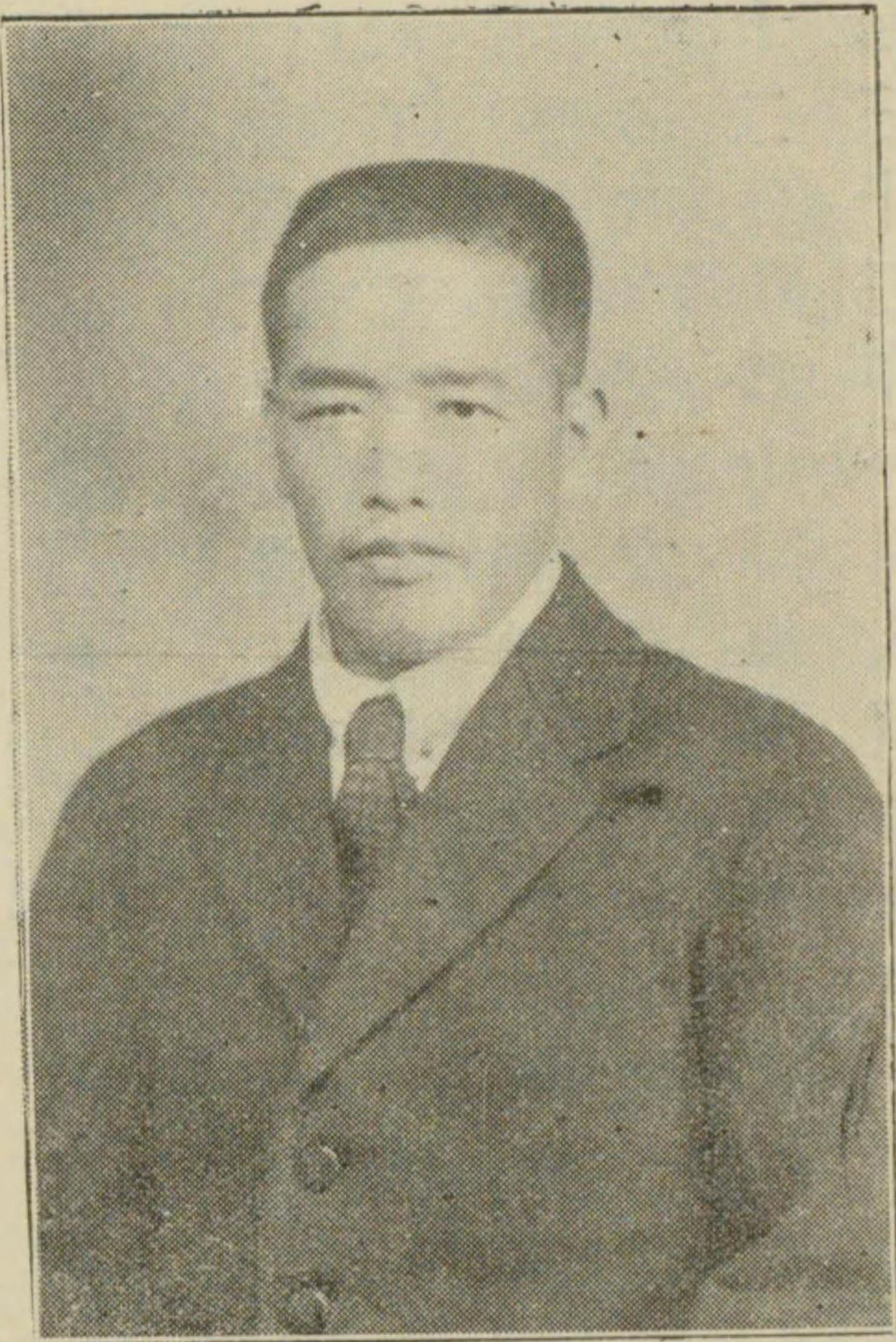
養子信二と結婚せしめ既に一孫あり圓滿なる家庭にして今尙ほ同商店に通勤し忠實を以て一貫せり

### 鐵工業平尾伊之吉工場職長 藤直 友一

見習工より進で職長に昇る友一の刻苦勵精亦知るべき也殊に有益なる考案を凝成して工場主をして特許權を獲得せしむ其の技能の卓絶なる其の功績の著大なる復た喋々するを要せざるなり父は安造母はサク其の二男にして明治十九年二月二十日和歌山縣海草郡直川村に生る高等小學校在學中に退學し三十三年一月大阪市東區十二軒町四番地平尾伊之吉鐵工所に見習工として入り勞苦を厭はず能く職長の命に従ひ一意專



心其の業務に勉勵せしが年を累ぬるに伴ふて業務大に進み其



の熟練の功は等儕を抜くに至り職長及び工場主の厚く信用する所と爲り漸次重要な工務に従事し着々其の功を擧げ大正五年拔擢せられて職長となり率先躬行以て作業の進捗を謀り又常に技術の研究を怠らず主家商業の發展に資する所尠からざりしが其の機械製作上に刻苦したる結果の一として燐寸機械の穴明けに關する有益なる考案を大成して實際に適する功用の著大なるものを

あり終に工場主をして特許權を得せしめ工場利益を擧げ聲名を發揚せしめたる功績は洵に顯著なりき是れより先該鐵工場に於て「マシンツール」の製作を開始せしが其の開始前他の工場に見學して其の技術を研究し其の得たる所の知識を應用して該製作の任に當り着々成績を擧げたるが如き其の諸製作上に於ける技能は常に優秀なりき該鐵工場の隆盛上友一に負ふ所洵に尠少にあらずと稱せらる大正十一年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於て其の多年勤續主家の爲に功績を立て己れを處する誠信にして他の模範となすに足るを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計の贈與を受けたり目下大阪市東區空堀通三丁目四十三番地に住居し妻スガとの間に長男清三男保則の二子あり幸福なる家庭を成

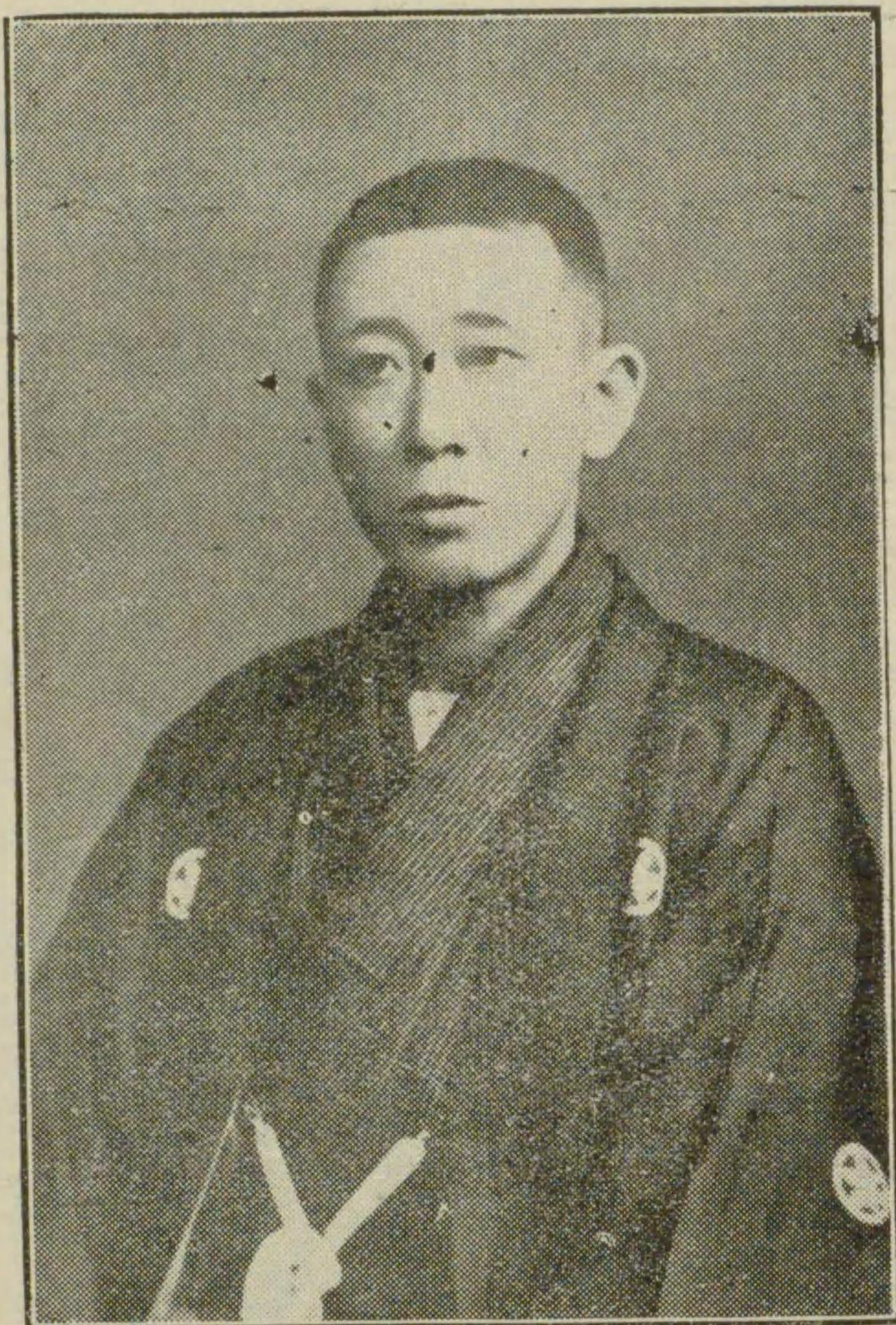


し勤績多年精勵以て今日に至れり

硝子製造業横田捨吉工場職長 二井フタ徳トク一

宗教に歸依して身心を修養し熱心至誠主家に盡し技術亦優秀にして等儕を抜く徳一の身を立て世に處する能く其の道を得たりと謂ふべし三重縣員辨郡笠田村字河内新田八一一番地の人伊太郎の長男にして明治十六年十月二日生る母をヨネと曰ふ幼にして温順篤實善く父母に事へり高等小學校在學中二十九年十月退學して大阪に出で高岡硝子製造所の徒弟と爲り熱心業務に勉勵し心を製造の技術に注ぎ研究に研究を重ね年々を積むに隨ふて其の結果著しく大に得る所ありたり三十六年

五月石木硝子製造所に工場を讓渡し横田捨吉の經營となるや



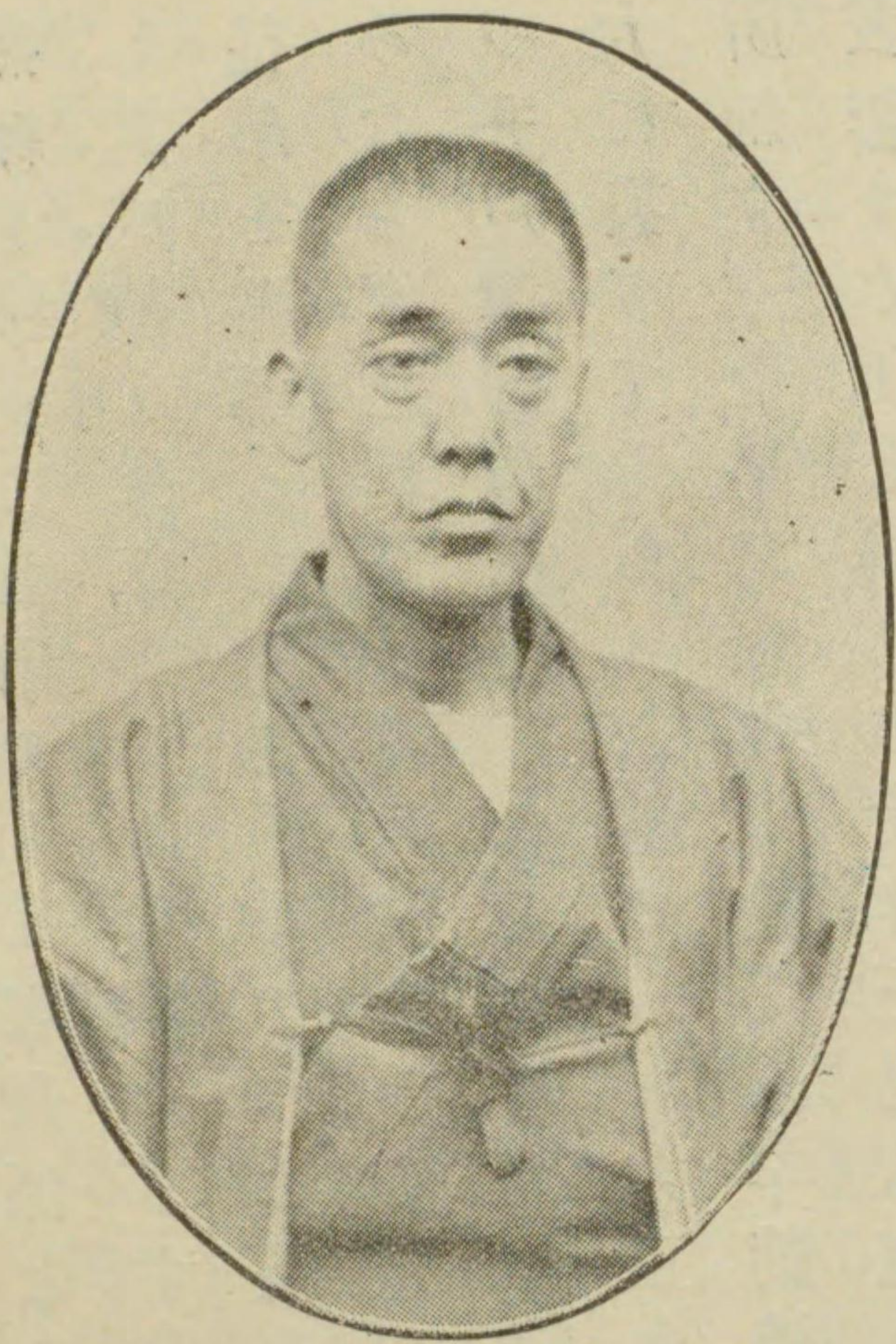
就職して益業務に勵精し技術の優秀なる一頭地を抜くものあり其功績顯著なりしが大正九年職長に昇任せられ其の熱心と技術とは人を感じしむること尠からず益々工場主の信用を加ふると同時に同

職中の推重する所と爲り同年十二月品行方正勤務勉勵技術熟練の功に由り工場主より金六百圓を贈與せられたり其の平生に於ける操行は最も端正なりしが夙に深く日蓮宗を信じて之



れに歸依し業務の繁忙なるに拘らず常に身心の修養を怠らず其の部下職工に對するや至誠を披瀝して業務に忠實ならんことを慫慂し能率を増進せんことを奨励する等誠意の人を感ぜしむるに足るものあり職工皆な心服して一致和合し勤勉勵精以て業務の敏活を謀り能率著しく増加するの功を奏せり同十二年三月大阪市長の大阪商工業家模範従業員の第二回表彰式を舉行するや徳一も其の選に當り多年勤續主家に忠實を竭し己れを處する誠信にして他の範となすに足るを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり目下大阪市北區與力町二丁目四一九番地に住居し妻コマとの間に長男勉、長女初惠二女春子あり圓満なる家庭と稱せらる

菓子商中村勝次郎商店員 鯉登 道造



精勤四十又數年今や齡古稀に垂んとして盡瘁渝ること莫し

道造の功績多大なる洵に其の忠實を以て一貫せるに由らずんばあらざるなり群馬縣勢多郡荒砥村大字下大屋の人喜代司の男にして安政五年三月生る母は嘉久と曰へり資性温厚篤實にして寺小屋に就

き讀書算術を學び明治十五年四月大阪に出で南區二ツ井戸町



菓子商中村勝次郎商店に入り爾來熱心誠實に業務を勵み漸次熟練を積みて重用せられ販賣係となりて其の擴張發展に盡力し其成績を擧げたるの功尠からず其の忠實なる精神は數多の徒弟を指導して協和勉勵せしめ製造の能率を増進せしむるのみならず之れが品質の改良を研究して得る所尠からず今日二ツ井戸津野清商店として粟オコシの聲價を揚ぐるに至れるは大に與りて力ありと稱せらる大正九年三月大阪府立商品陳列所創立三十年記念式に於て永年勤續者たるの功績を稱せられ表彰する所と爲れり十年三月大阪菓子商同業組合より忠勤の功勞を表彰せられ銀盃を贈くられ十一年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員第一回表彰式に於て其の多年勤續主家に忠實を竭し己れを處する誠信にして能く其の本分

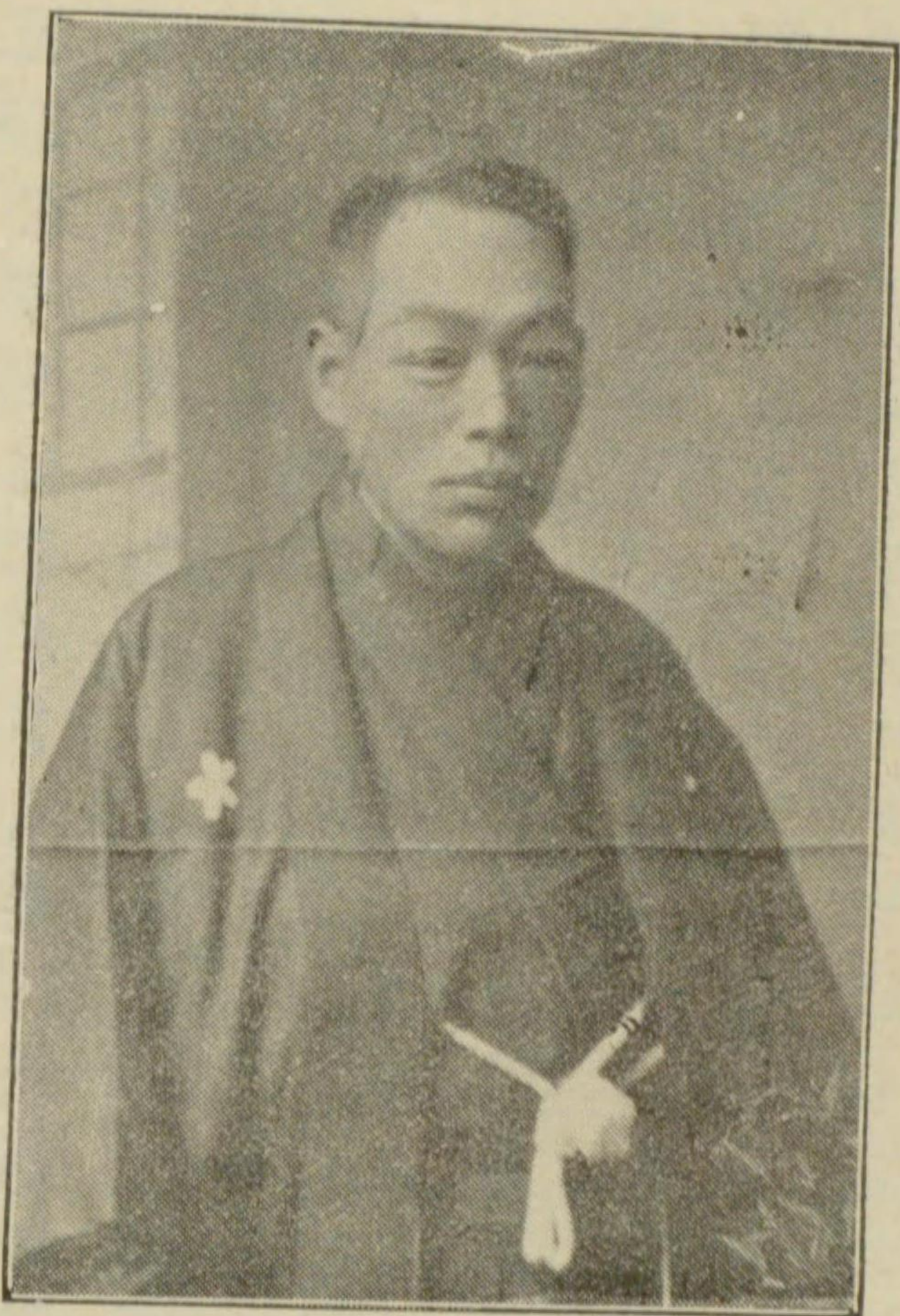
を全うせるを稱せられ他の範となすに足るものとし表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり目下大阪府東成郡鶴橋町木野二一八番地に住居し妻シマとの間に長男末太郎あり幸福なる家庭を有して今尙夔鑠勤務に従へり

### 材木商坪井卯兵衛商店支配人 小出音吉

三十八年間の長年月熱誠忠實を以て一貫す其の主家の信頼する所と爲りて營業上一切の事は勿論諸般の家事をも其の支配を委ねらるゝに至る亦宜べなりと云ふべし音吉の成功や實に其の忠實の精神に基づけり其の父は士族にして政在と稱し母はエンと曰へり其の本籍並びに住所は大阪市東區横堀四丁



目一番地に在り音吉は明治九年八月十七日を以て呱呱の聲を



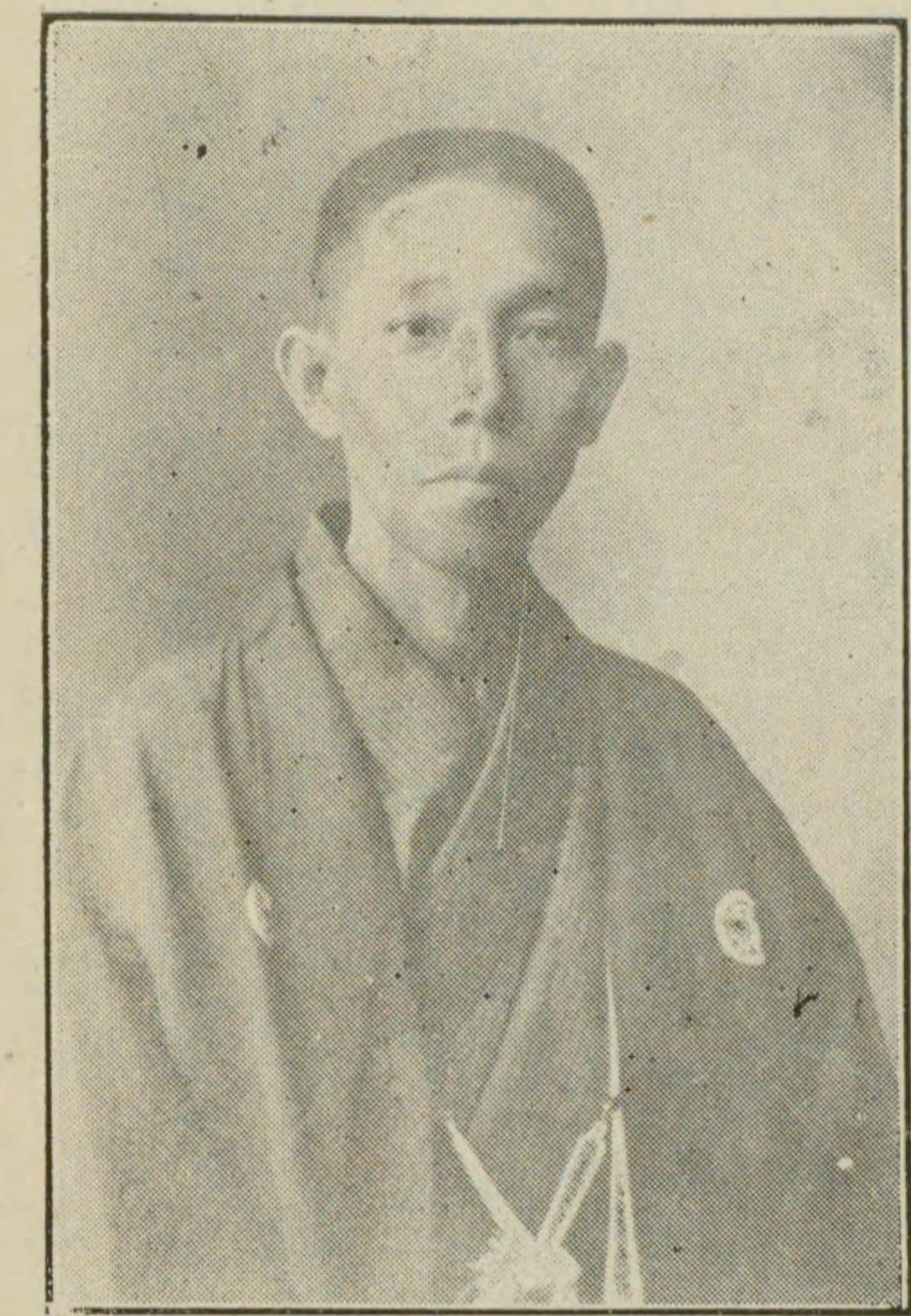
揚げ十九年八月十一歳の時同區同町五丁目材木商坪井卯兵衛商店に入りて刻苦勉勵し其の業務に熟練すると共に年を積んで商機に精通し漸次重用せられて支配人に進み内に業務を整頓し外に取引を擴張して主家の繁榮に資する所多大なりしかば益々店主の信賴する所と爲り營業上一切のみならず諸般の家事上に就ても之れが支配を委ぬるに至れり其の信用の厚き亦知るべき也殊

に其の資性温厚篤實其の内外に對する極はめて懇切にして曾て其の功に伐らず常に赤誠を以て人に接し事に當れり故に取引の圓滑を得て外に於ける信用頗る厚く良支配人として同業者間にも認識せられたるが大正二年八月大阪市材木商同業組合より表彰せられ賞狀及び賞品の贈與を受けたり爾後十餘年間益々主家に心力を盡し業務の發展を謀り孜孜として怠らず大正十二年三月大阪市長主催の商工業家模範従業員第二回表彰式に於て其の長年月間勤續主家に忠實を竭し己れを持する誠信なりしを稱せられ他の範と爲すに足るものとして表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり今や父母は既に世を去り妻千代との間に長男英太郎長女豊子あり家庭圓滿なり



洋傘及  
莫大小 北川喜三郎商店輸出販賣係 小畑甚重郎

誠實にして有爲の手腕を有し加ふるに勤勉を以てす甚重郎の成功廣く海外に亘りて顯著なるもの偶然に非ざるなり愛知



縣中島郡朝日村大字本加賀野井九二二番地の人藤太郎の二男にして母をシノと云ひ明治十四年九月十一日生る資性正直にして學を好み廿年四月祖父江尋常小學校新築中は村内の寺院に於て教育を受

け新築落成後同小學校に就學し二十四年地震に由りて同小學校破壊するや再び寺院に於て教授を受け終に尋常科を卒業し常に勉學を以て稱せられたり越へて二十九年二月初旬大阪市東區北久太郎町四丁目洋傘商北川喜三郎商店に入り爾來業務に勵精して餘念なく技能漸次上進して翌三十年より三十九年迄洋傘製造係として成績大に擧がり店主の信用する所となれり尋いで四十年の春選抜せられて支那方面輸出販賣係を命ぜられ大に重用せらるゝや益々至誠を以て其の任務を盡し店主の信用に對し能く其の責任を完うせり越へて四十三年販路擴張の爲め上海及び南京に出張を命ぜられ實地に顧主の嗜好を調査して販路の發達を謀り大に其の手腕を展へ主學營業の經營をして益々擴大ならしめ歸阪後是等實地の經驗を繰返へし



更に上海に赴くこと三回に及び奮闘努力せり越へて大正四年八月二日大阪を發し洋傘の販路を開拓するの目的を以て印度古倫母等を巡回し同方面に於ける取引状態の實況を視察して販路の開拓に着手し就中英國製品と競争角逐して我國製品の需要地を開拓し且つ原料品の販賣を開始し百折撓まず奮闘努力の結果として我國製品の地位を確實に占むるに至りし功勞は最も多大なりと稱せらる現時に於ても引續き輸出事務を擔任し上海、北支那、古倫母、新嘉坡、カルカッタ、孟買に對する洋傘販賣係として堅實に其の手腕を發揮しつゝ、あり其の内外に於ける信用は頗る厚く大正十一年には大阪洋傘同業組合より多年忠實に勤續せる功勞に就て表彰せられ十二年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員第二回表彰會に於ては多

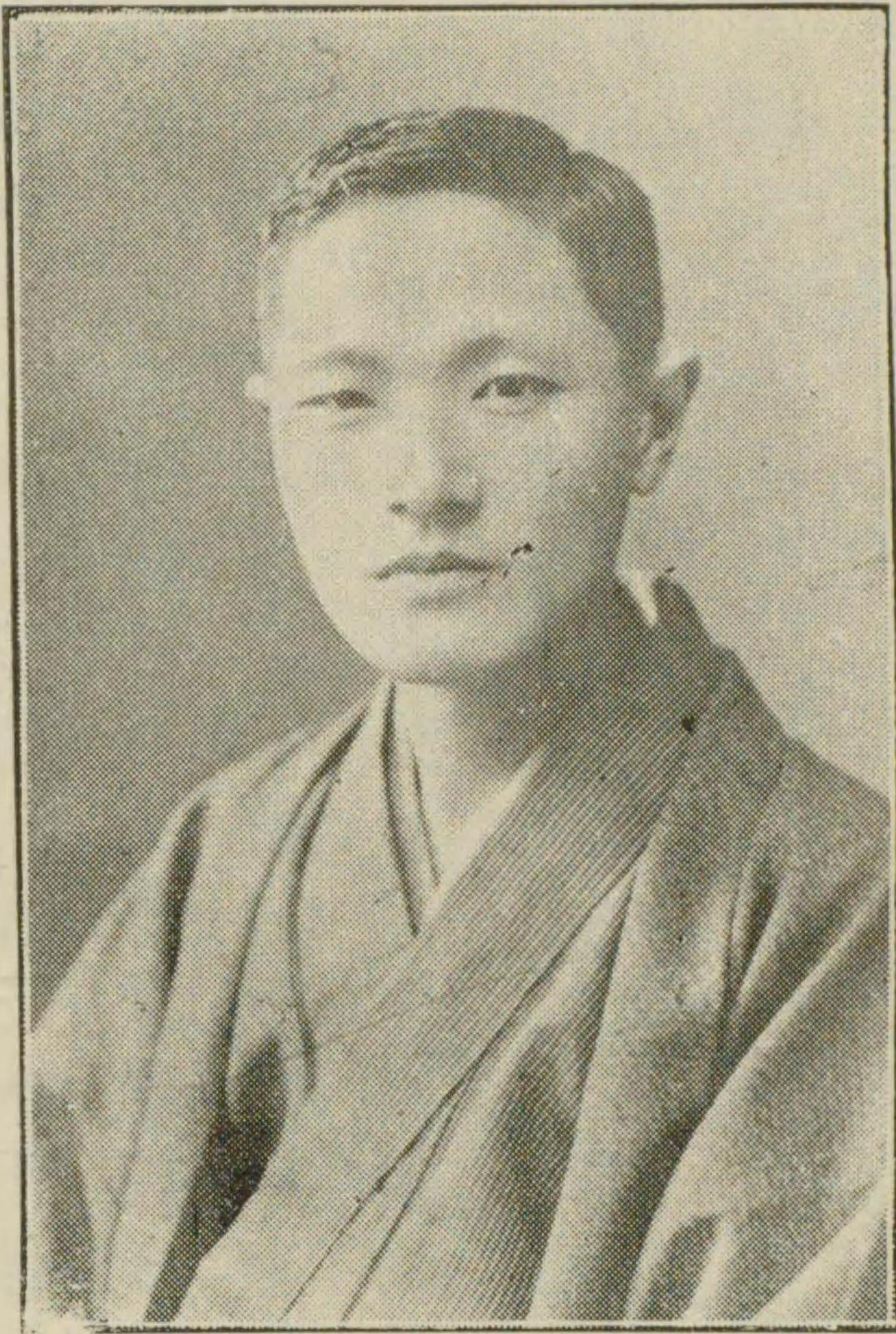
年勤續して主家に忠實を盡し己れを處する誠信にして他の模範たるに足るものとせられ表彰狀並びに記念品置時計の贈與を受けたり目下大阪市東區農人橋二丁目十七番地に住居し妻はコウと云ひ花子、菊江、晴子の三女と東造の一男を擧げ長女花子は大阪府立清水谷高等女學校本科三學年在學中なり他の二女一男も皆な小學校教育を受け幸福なる家庭を成せり

莫大小タル商七郎支配人 小林 宇七  
小杉佐七郎商店

同一商店に在て恪勤勵精三十有餘年忠實一日の如く能く業務の成績を擧げ主家の信賴する所と爲りて累進支配人の榮地に昇る成功在勤勉との語實に宇七の閱歷に於て證明せらる其



の生誕地は滋賀縣愛知郡秦川村字岩倉にして父は佐右衛門と



學中品行正しく學業も人後に落ちず優良の成績を擧げり二十六年一月より大阪市東區安土町三丁目小杉佐七郎商店に入り莫大小タオル卸賣の業務に服し數多の従業員の間にて勤勉

稱し母はキセと云ふ其の三男にして明治十四年三月十九日生る資性篤實幼にして善く父母に事へ曾て父母の意に逆ふことなく又人と争ふを好まざりき二十四年三月秦川村尋常小學校を卒業せしが在

等儕を抜き其の勤務振りの確實なるを認められ三十四年地方出張取引の任務を命ぜられ其の顧主に對するや懇篤にして取引圓滿に行はれ其の成績の見るべきもの尠からず其の功に因り四十四年一月別家格を以て待遇せらるゝに至れり越えて大正二年に及び九州地方に販路を開き之れが擴張を爲すに方り敏活に行動して努力至らざる所なく業務の發展に資する所多大にして良好の成績を擧ぐるに至れり又製造並びに仕入の事務を兼掌し細心の注意を拂ふて事に遺算なく主家の信用益々厚く數多従業員の推重する所と爲れり而かも其の自から持するや謙讓の徳を守り常に人と争ふことなく且つ後進従業員に對する極はめて懇篤にして熱心に之れを善導し各業務に忠實ならしむることを力め率先躬行他の模範となれり其の支配人

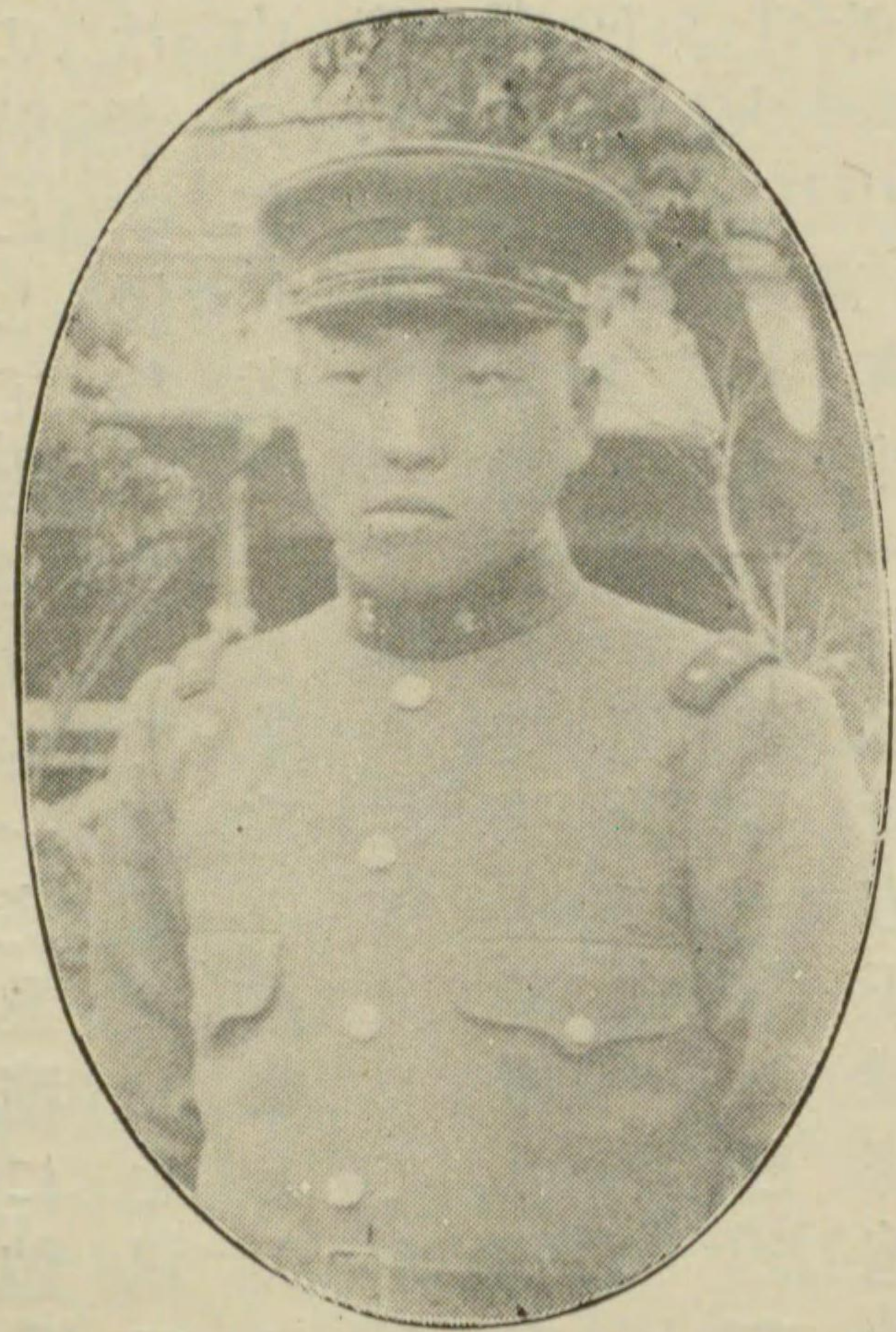


に進みしは實に大正五年なりしが其の自から奉ずるや儉素にして費用を節し蓄積すること幾萬圓の多きに上ぼりしが如きは勤儉忍耐堅實不拔の精神に富むに非ずんば焉ぞ能く斯くの如くなるを得んや大正七年一月大阪莫大小タオル同業組合より表彰せられて賞状並びに木盃一組を贈與せられ又十一年三月大阪市長の舉行せる大阪商工業家模範従業員表彰式に於て其の多年勤續主家に忠實を盡し己れを處する誠信にして克く其の本分を完うせるを稱せられ表彰状並びに記念品置時計を贈與せられたり現今の住所は大阪市北區伊勢町三十六番地に在りて妻はムメと云ひ家庭幸福を領し通勤盡瘁せり

鯉商殿井徳助商店手代組合組長

河野發治郎

舊主の老衰を見て袖手傍觀するに忍びず再び入店して其商



業を輔佐す忠實至誠其溫情掬すべきなり發治郎の行爲以て他の範となすに足るもの此に在て存す父は鐵藏と云ひ大阪市西區新町通五丁目に住し後備砲兵上等兵にして野砲兵第四聯隊に屬し日清戰役

に従事し二十八年九月十六日七里河子病院に於て死亡したる帶勳者なり發治郎は二十四年一月十八日を以て生れ其父を失ふたるは五歳の時なりしが母ウノの手に養育せられ高等小學



第二學年を修業せり三十六年五月より親族へ商業見習ひとして勤務し能く謹直に勉勵せり三十七年三月より同市西區靱中通り三丁目海産物鯉節商仲買殿井徳助商店に入りしは十四歳の時にして爾來專心一意業務に勉勵せしが先輩の店員番頭等は漸次優待せられて別家せしを以て發治郎は十八歳の時店員中の年長者となり業務の熟練と共に信用益々加はり同年靱海産組合の内手代組合に加入して組合取引場の業務を執掌し高齡の店主を輔佐して毫も驕慢の態なく百事忠實に行動せり四十四年十二月徵兵適齡に由り野砲兵第四聯隊第六中隊に入隊し大正元年十一月砲兵一等卒を歴て上等兵に進み看護卒を命ぜられ二年十一月品行方正職務勉勵學術技藝熟達の故を以て善行證書を付與せられ歸休除隊を命ぜられたり退營歸家後直

ちに舊主の家を訪問して久瀾を叙せしが舊主の老衰殊に甚しきを目撃して傍觀するに忍びず再び入店して力を盡さんことを誓ひ勵精努力主家の繁盛に資する所多し七年の春手代組合組長に選舉せられ信用益々厚く爾後毎任期に引續き三回選舉せられ功績多大なりしも自から其の功に居らず常に組合員等の歎稱する所となれり十一年三月大阪市長の主催に係る大阪商工業家模範従業員表彰式に於て其の多年忠實恪勤主家の爲に盡瘁したる功績及び其の己れを處する誠信にして他の範となすに足るを稱せられ表彰狀並びに記念品置時計を贈與せられたり妻は靜子と云ひ現住所は西區西長堀南通り二丁目十番地にして其の改築中は南區難波東神田町八六三番地兒島善三郎方に同居せしが十二年四月店主の同意を得て同店を退き別



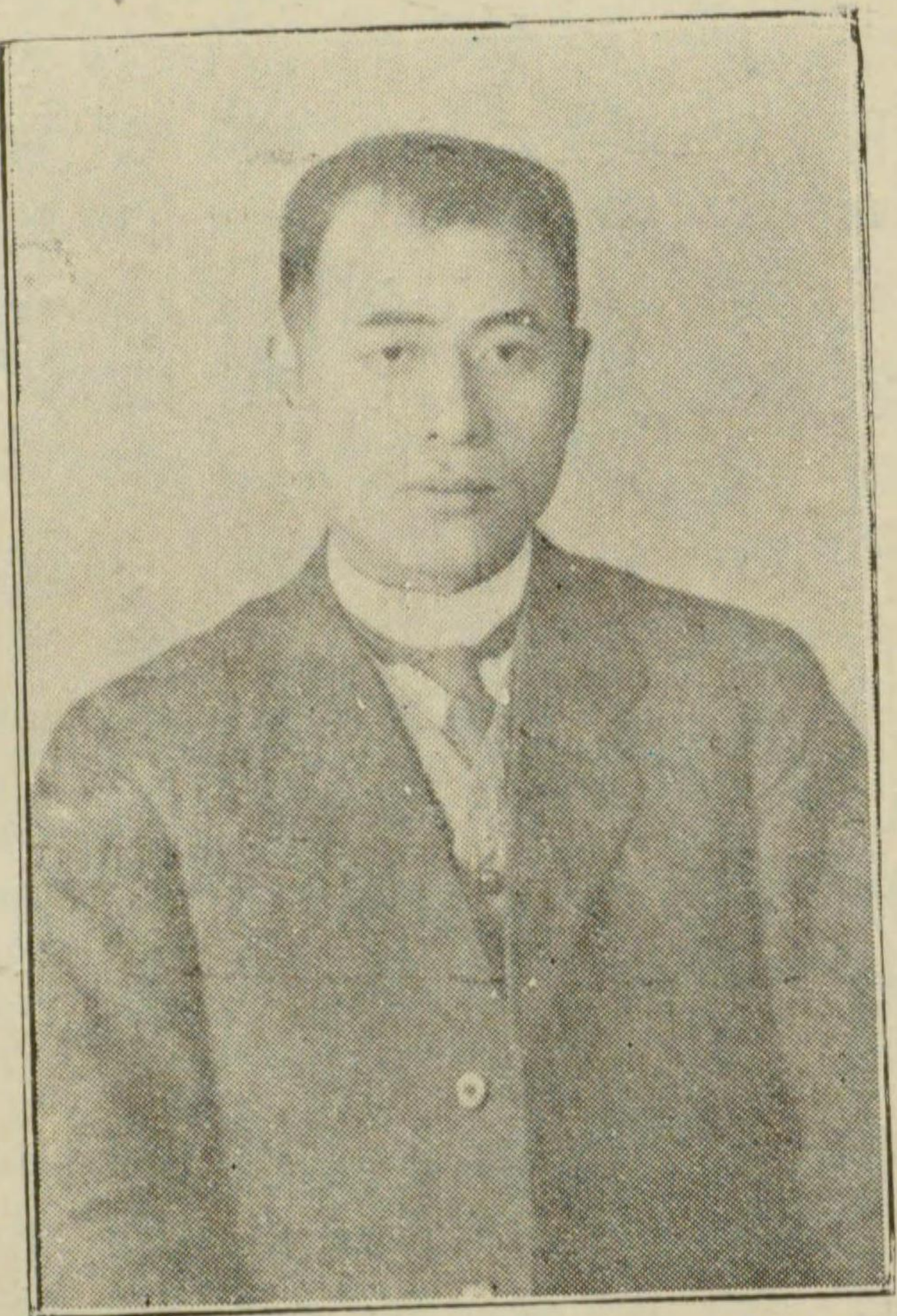
に生計を営めり

石炭商小野理三郎商店支配人勳七等  
功六級

小谷良太郎

國家に對しては忠勇義烈勳功不朽に傳はり民業に従ふては熱誠忠實主家を輔けて其業務の基礎を鞏固ならしむ良太郎の如きは二者共に功成り名遂ぐる者と謂ふべし其の本籍は兵庫縣美方郡村岡町村岡二四二一番地にして現住所は大阪市西區九條中通四丁目三九九番地に在り明治十四年十一月二十三日を以て生る父は利三郎と稱し母はサダと云ふ幼時より勤勉忍耐の氣象ありしが長ずるに及んで精神堅實且つ才幹あり小學教育を卒へ三十四年十二月徵兵適齡を以て舞鶴要塞砲兵大隊

に入隊し能く上長の命に服し品行方正にして能く勉勵し三十



五年十二月砲兵一等卒を經て上等兵に進み陸軍電信教導大隊に下士學生として入學を命ぜられ三十二年九月卒業して原隊に復歸せしが陸軍電信教導大隊より其在隊中の成績優等なりしを以て賞狀並

びに記念品として銀鎖を贈與せらる同年十一月歸休を命ぜられ品行端正職務勉勵學術技藝熟達の故を以て善行證書を付與せられ又同時に下士適任證書を受領せり三十七年二月日露戰



役起るや七月五日充員召集に應じ徒步砲兵第二大隊第五中隊に編入せられ同月下旬出征の途に就き三十一日宇品港を出帆して八月四日清國青泥窪に上陸し第三軍に屬し各地に轉進して旅順攻圍の諸準備に従事し同月十九日より旅順要塞の攻撃に参加し勇敢に動作して我が火砲の威力を發揚して敵に多大の損害を與ふるに與りて大に功あり十月五日砲兵伍長に任ぜられ三十八年一月二日旅順開城に至るまで各所の砲撃に於て常に勇敢且つ沈着に正確なる照準操作を以て有効の射彈を送り敵膽を寒からしむるの功に與りたり越えて二月二十八日より奉天附近の會戰に参加し三月一日砲兵軍曹に昇任し同月十日奉天陥落後各地に轉進し七月十五日徒步砲兵第二聯隊復員下令解散となるや同日野戰重砲兵第三聯隊附を命ぜらる爾

後同聯隊に在て諸種の勤務を鞅掌し三十九年二月に至り同月二十八日大連灣より乗船して三月三日宇品港に上陸し功名を荷ふて凱旋せり同年四月四日召集解除となりて歸郷し六月岡町役場の書記となり能く其職務を盡せり同年四月三十七八年戰役の功に依り殊勳中の甲と認められ功六級に叙せられ金鵝勳章年金二百圓並びに青色桐葉章を授け賜はりたり同時に戰役從軍記章を授與せらる四十年三月村役場書記を辭し四月大阪市北區南安治川通二丁目石炭商小野理三郎商店に入り支配人として同商業の發展を謀り熱心經營十年一日の如く其の成績を擧ぐるこそ尠からず大正七年店主死亡するや家名を相續したる幼主を輔佐して専念一意勵精努力し今日同商店の隆昌を見るに至りたる功績は一々屈指に遑まあらず令聞同業者間